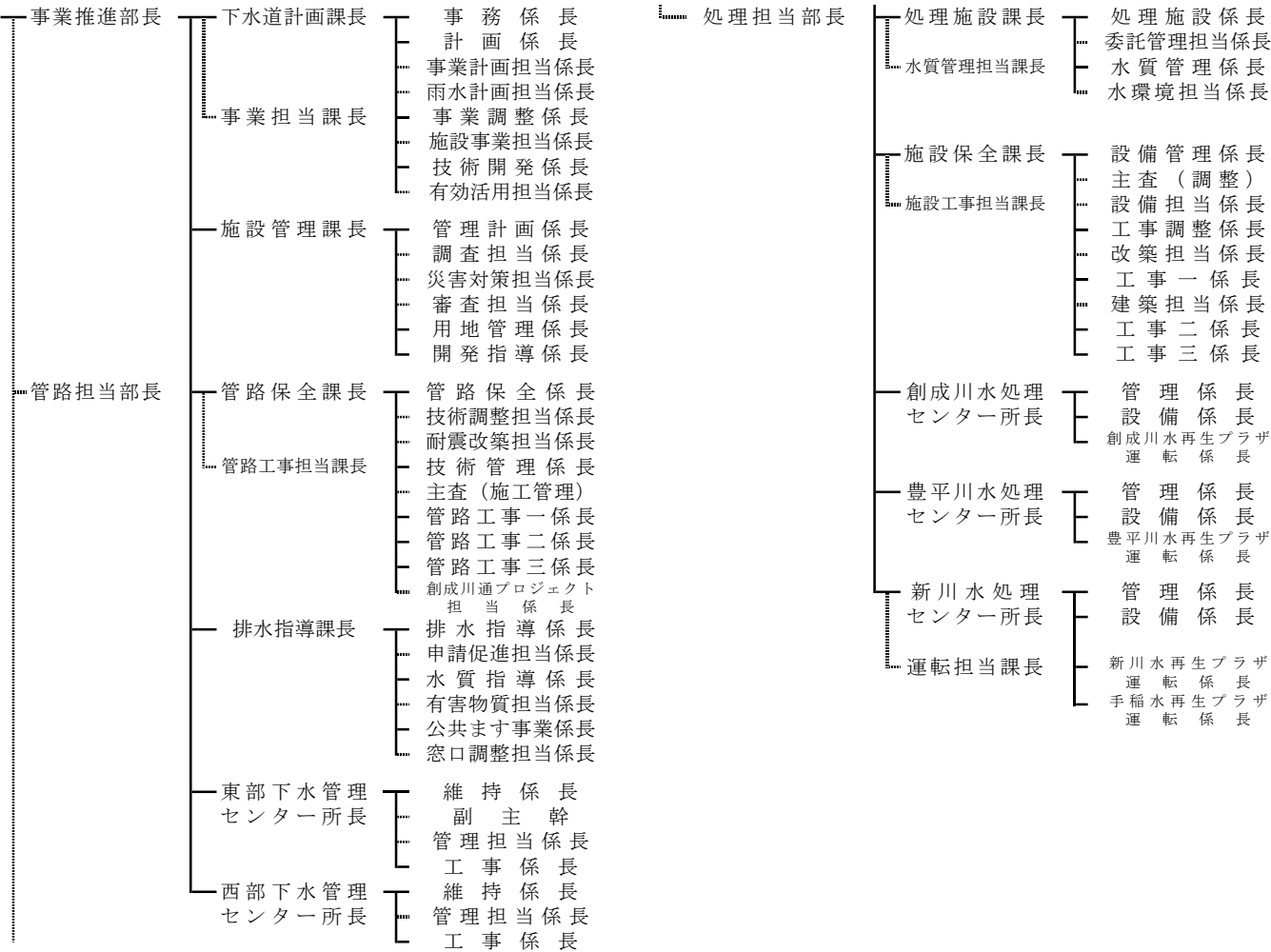


1 維持管理体制

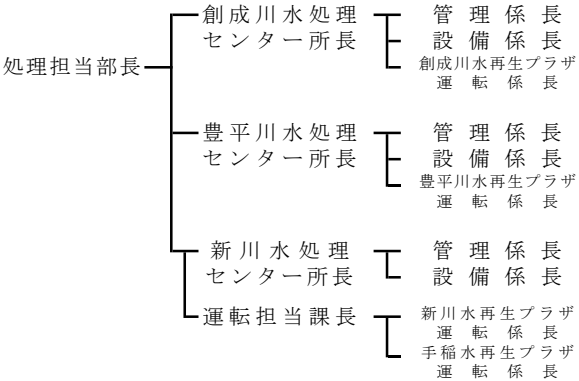
(1) 機構

令和8年3月31日現在

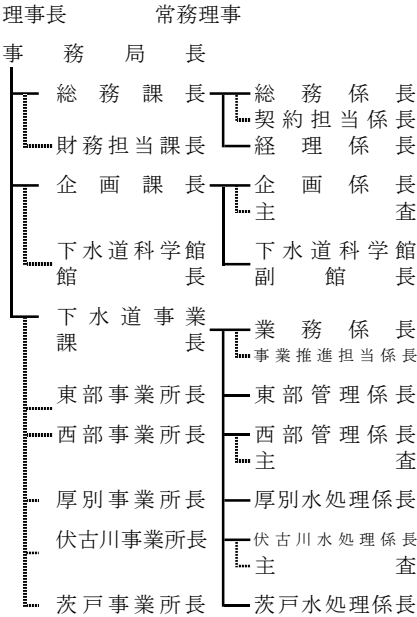


(2) 施設の運転管理体制

処理場関係



汚泥処理関係等（一財）札幌下水道公社



(3) 職員の状況

令和8年3月31日現在

課名	区分	合計	事務職員				技術職員										技能職員		
			計	部長	課長	係長	事務	計	部長	課長	係長	土木	機械	電気	衛生	建築	計	機械	管理
下水道計画課	定数	32	8			1	7	24	1	2	7	13				1	0		
	現員	33	8			1	7	25	1	2	7	14				1	0		
施設管理課	定数	17	3			1	2	14		1	5	7				1	0		
	現員	17	3			1	2	14		1	5	7				1	0		
管路保全課	定数	14	0					14	1	1	3	9					0		
	現員	14	0					14	1	1	3	9					0		
管路工事担当課長	定数	39	0					39		1	5	33					0		
	現員	38	0					38		1	6	31					0		
排水指導課	定数	30	0					30		1	6	17				6	0		
	現員	30	0					30		1	6	17				6	0		
東部下水管理センター	定数	26	1				1	16		1	3	12					9	9	
	現員	26	1				1	16		1	4	11					9	9	
西部下水管理センター	定数	28	1				1	17		1	3	13					10	10	
	現員	28	1				1	17		1	3	13					10	10	
処理施設課	定数	9	0					9	1	1	2	1	1	1		2	0		
	現員	9	0					9	1	1	2	1	1	1		2	0		
水質管理担当課長	定数	13	0					13		1	2					10	0		
	現員	12	0					12		1	2	1				8	0		
施設保全課	定数	12	0					12		1	2		5	4			0		
	現員	12	0					12		1	2		6	3			0		
施設工事担当課長	定数	31	0					31		1	6	5	8	8		3	0		
	現員	30	0					30		1	6	3	9	8		3	0		
創成川水処理センター	定数	47	2				2	19		1	3	1	4	4		6	26	26	
	現員	46	2				2	19		1	3	1	4	4		6	25	25	
豊平川水処理センター	定数	46	2				2	18		1	3	1	4	3		6	26	26	
	現員	44	2				2	18		1	3	1	3	4		6	24	24	
新川水処理センター	定数	21	2				2	19		1	2	1	5	5		5	0		
	現員	20	2				2	18		1	3	1	6	3		4	0		
運転担当課長	定数	49	0					3		1	2						46	46	
	現員	47	0					3		1	2						44	44	
合 計	定数	414	19	0	0	2	17	278	3	16	54	113	27	25	0	37	117	117	0
	現員	406	19	0	0	2	17	275	3	16	57	110	29	23	0	34	112	112	0

※再任用職員のうち短時間勤務職員については、2名で1名分に換算して記載。

2 年 表

大正15年度	第1期下水道築造5年計画事業着手。札幌市下水道条例公布
昭和16年度	第2次世界大戦。この頃までに第2期、第3期築造計画実施
26年度	第4期下水道築造5年計画事業着手
32年度	新拡張計画に基づく事業認可(3,352 ha)
33年度	新下水道法公布。下水道課の設置
34年度	新札幌市下水道条例公布、下水道使用料徴収開始
35年度	主要事業10年計画の実施（昭和44年度まで）、下水道事業費42億5,600万円
36年度	下水道特別会計設置、下水道部の設置（施設部下水課→建設局下水道部） 真駒内処理場運転開始（北海道への事務委託による）（処理能力 5,000 m ³ /日）
39年度	創成川処理場及び創成川第2中継ポンプ場の建設に着手
40年度	建設6年計画の実施（昭和45年度まで）、下水道事業費120億4,700万円 野津幌川処理場及び創成川第1中継ポンプ場の建設に着手
41年度	伏古川処理場の建設に着手 創成川第1、第2中継ポンプ場運転開始 野津幌川処理場運転開始（処理能力 3,000 m ³ /日） 真駒内団地の下水道施設に関する北海道への事務委託を廃止
42年度	建設5年計画の実施（昭和46年度まで）、下水道事業費220億300万円 創成川処理場運転開始（処理能力 54,000 m ³ /日）（4月）、汚泥処理開始（10月） 創成川第3中継ポンプ場の建設に着手
43年度	新都市計画法公布 伏古川処理場運転開始（処理能力 15,250 m ³ /日）（4月）、汚泥処理開始（6月） 創成川第3中継ポンプ場運転開始。豊平川、定山溪処理場の建設に着手
44年度	下水道管理事務所の設置 新川処理場及び定山溪中継ポンプ場の建設に着手 伏古川処理場（2系列目）運転開始（処理能力 30,500 m ³ /日）
45年度	豊平川処理場運転開始（処理能力 32,000 m ³ /日）（10月） 定山溪処理場運転開始（処理能力 3,300 m ³ /日）（10月） 豊平川及び藻岩下中継ポンプ場の建設に着手
46年度	札幌市長期総合計画第1次計画（下水道整備5年計画）の策定 下水道建設事業費479億8,800万円 定山溪中継ポンプ場運転開始 豊平川処理場汚泥処理運転開始 真駒内処理場廃止（豊平川処理場に統合） 伏古川処理場増設（3系列目）運転開始（処理能力 45,750 m ³ /日） 創成川処理場増設（3系列目）運転開始（処理能力 81,000 m ³ /日） 厚別処理場及び手稲中継ポンプ場の建設に着手 新川処理場簡易処理運転開始（処理能力 96,000 m ³ /日）（9月）

昭和47年度	政令指定都市に移行 豊平川処理場増設（2系列目）運転開始（処理能力 64,000 m³/日） 藻岩下第1中継ポンプ場、豊平川中継ポンプ場運転開始 茨戸第1、第2中継ポンプ場の建設に着手
48年度	下水道局の設置（建設局下水道部→下水道局） 下水道管理事務所係制に昇格（管理課下水道管理事務所） 創成川処理場最終沈殿池増設 新川処理場高級処理開始（処理能力 128,000 m³/日） 新川処理場汚泥処理開始 厚別処理場運転開始（処理能力 38,700 m³/日）（10月）
49年度	茨戸処理場及び手稲処理場の建設に着手 伏古川処理場増設（4系列目）運転開始（処理能力 61,000 m³/日） 手稲中継ポンプ場運転開始 下水道管理事務所課に昇格（2係制へ東部事業係・西部事業係）
50年度	茨戸第1中継ポンプ場運転開始 豊平川処理場・新川処理場汚泥処理民間委託 厚別処理場汚泥処理開始（7月）
51年度	野津幌川処理場運転休止（厚別処理場に統合） 札幌市長期総合計画第2次計画（下水道整備5年計画）の策定 下水道建設事業費1,700億円 豊平川処理場増設（3系列目）運転開始（処理能力 96,000 m³/日） 豊平川処理場第2処理施設の建設に着手 下水道条例の一部改正（接続負担金制度創設） 茨戸第2中継ポンプ場運転開始、藻岩下第2中継ポンプ場の建設に着手 茨戸第1、茨戸第2ポンプ場をそれぞれ茨戸西部、茨戸中部ポンプ場と名称変更 下水道法の一部改正（特定事業場に対する排水制限等）
52年度	施設部の設置。札幌市石狩町茨戸下水処理場管理組合の設置 下水道条例の一部改正（特定事業場の下水排除制限） 茨戸処理場運転開始（処理能力 50,000 m³/日）、汚泥処理開始（8月） 東部下水道管理事務所新設
53年度	手稲処理場運転開始（処理能力 44,000 m³/日）（6月） 野津幌川処理場廃止、野津幌川処理区の厚別処理区への統合 創成川処理場第2処理施設の建設に着手 豊平川処理場雨水ポンプ施設運転開始、豊平川処理場特別高圧(66,000 V) 受電開始 茨戸中部中継ポンプ場茨戸処理場へ送水開始 藻岩下第2中継ポンプ場運転開始（4月） 手稲処理場汚泥処理開始（2月）
54年度	新川処理場第2処理施設の建設に着手 西部下水管理事務所開所 厚別処理場増設（2系列目）運転開始（処理能力 77,400m³/日）（10月） 定山溪処理場増設（2系列目）運転開始（処理能力 6,600m³/日） 茨戸処理場汚泥処理民間委託(10月)
55年度	第3次下水道整備5年計画の策定建設事業費1,991億円 厚別処理場内に沈砂洗浄施設運転開始(8月) 厚別処理場汚泥処理及び沈砂洗浄処理を民間委託(8月) 豊平川処理場第2処理施設（1系列目）運転開始（処理能力 30,000 m³/日） 月寒川雨水ポンプ場の建設に着手

昭和56年度	拓北処理場、手稲下水汚泥焼却センター、藤野中継ポンプ場の建設に着手 創成川処理場第2処理施設運転開始（処理能力 63,000 m³/日） 新川処理場第2処理施設（1系列目、2系列目）運転開始（処理能力 77,000 m³/日） 創成川処理場、新川処理場特別高圧(66,000 V)受電開始 茨戸処理場第2期増設（処理能力 75,000 m³/日） 月寒川雨水ポンプ場運転開始
57年度	地方公営企業法の一部（財務規定等）を適用（4月） 厚別下水汚泥コンポスト工場の建設に着手 茨戸東部中継ポンプ場運転開始 東部下水管理事務所開所(5月、東部下水管理事務所を南部下水管理事務所と改称) 厚別処理場増設(3系列目)運転開始（処理能力 116,100 m³/日）（2月） 豊平川処理場第2処理施設(2系列目)運転開始（処理能力 60,000 m³/日）（2月） 手稲処理場(2系列目)運転開始（処理能力 88,000 m³/日）（3月）
58年度	米里中継ポンプ場の建設に着手 藤野中継ポンプ場運転開始 財団法人札幌市下水道資源公社設立(4月) 手稲下水汚泥焼却センター運転開始(焼却能力 100 t/日) 処理次長・水質管理課の設置(6月)
59年度	第4次下水道整備5年計画の策定建設事業費1,310億円 豊平川処理場第2処理施設増設(3系列目)運転開始（処理能力 90,000 m³/日） 手稲処理場増設(3系列目)運転開始（処理能力 132,000 m³/日） 北部下水管理事務所開所(6月) 厚別下水汚泥コンポスト工場運転開始（処理能力 50 t/日）（7月） 拓北処理場運転開始（処理能力 4,000 m³/日）（9月）
60年度	茨戸処理場増設(4系列目)運転開始（処理能力 100,000 m³/日） 手稲下水汚泥焼却センター2号炉運転開始（処理能力 200 t/日） 米里中継ポンプ場運転開始 手稲処理区における石狩町、札幌市下水処理事務委託の締結(10月) 新川処理場焼却炉増設(3炉目)運転開始（焼却能力 127.5 t/日）
61年度	野津幌川雨水ポンプ場の建設に着手 定山溪処理場増設(3系列目)運転開始（処理能力 10,000 m³/日）
62年度	屯田地区第1、第2ポンプ場廃止 川北ポンプ場建設に着手 簾舞ポンプ場運転開始 伏古川雨水ポンプ場運転開始 コンポスト工場増設(3系列目)運転開始（処理能力 75 t/日） 創成川処理場汚泥脱水方式を真空方式から加圧方式に変更 創成川処理場汚泥処理民間委託(4月)
63年度	創成川第1中継ポンプ場廃止 伏古川処理場最初沈殿池増設(雨天時処理能力 280,000 m³/日) 豊平川処理場分離液単独処理施設運転開始(4月) 豊平川処理場焼却炉増設(3炉目)運転開始（処理能力 90.0 t/日）（7月） 茨戸処理場の雨水滞水池の建設に着手

平成元年度	野津幌川雨水ポンプ場運転開始(4月) 川北中継ポンプ場運転開始(10月) もみじ台ポンプ場施設運転開始(10月) 創成川処理場高度処理施設の建設に着手 安春川流雪溝供用開始(1月) 創成川処理場雨水ポンプ場施設運転開始(3月) 手稲処理場汚泥処理施設増設(3系列目)運転開始(処理能力 62.3 t/日)
2 年度	厚別川雨水ポンプ場の建設に着手 厚別処理場の汚水調整池(大規模融雪槽)の建設に着手 厚別コンポスト工場造粒施設運転開始(1月) 厚別処理場増設(4系列目)運転開始(処理能力 154,800 m³/日)(3月)
3 年度	茨戸処理場雨水滞水池運転開始(19,600 m³/日)(4月) 創成川処理場高度処理施設(砂ろ過)運転開始(処理能力 48,000 m³/日)(11月) 新琴似流雪溝供用開始(12月)
4 年度	手稲沈砂洗浄センター運転開始(4月) 安春川せせらぎ用水送水開始(5月) 藻岩下第1中継ポンプ場廃止(9月) 厚別処理場汚水調整池(大規模融雪槽)運転開始(1月) 拓北処理場最初、最終沈殿池増設(処理能力 8,000 m³/日) 創成川第2ポンプ場、無人化
5 年度	厚別川雨水ポンプ場運転開始(4月) 創成川処理場高度処理施設増設(処理能力 72,000 m³/日)(11月) 手稲下水汚泥焼却センター3号炉運転開始(処理能力 300 t/日)(3月)
6 年度	茨戸処理場の汚泥を手稲下水汚泥焼却センターへ搬入開始(4月) 茨戸処理場池槽増設(処理能力 125,000 m³/日)(4月) 手稲沈砂洗浄センター2系列目増設運転開始(4月) 発寒流雪溝供用開始(12月) 手稲処理場増設(4系列目)運転開始(処理能力 176,000 m³/日)(3月)
7 年度	厚別処理場汚泥処理施設増設(4系列目)運転開始(処理能力 42.0 t/日) 豊平川中継ポンプ場無人化(4月) 新川処理場第2処理施設処理能力認可変更(処理能力 110,000 m³/日)(3月) 手稲下水汚泥焼却センター4号炉運転開始(処理能力 400 t/日)(3月) 伏古川処理場真空汚泥脱水機運転終了(3月) 伏古川処理場汚泥を創成川処理場へ圧送開始(3月)
8 年度	手稲下水汚泥焼却センターを西部スラッジセンターに名称変更(4月) 創成川融雪管(雨水貯留管)供用開始(1月) 拓北処理場増設(2系列目)運転開始(処理能力 16,000 m³/日)(3月) 定山溪処理場増設(4系列目)運転開始(処理能力 14,000 m³/日)(3月) 大通下水道管投雪施設供用開始(3月)
9 年度	下水道科学館オープン(5月) 創成川処理場高度処理施設増設(処理能力 120,000 m³/日)(10月) 創成東流雪溝供用開始(12月)
10年度	屯田地区小河川(屯田川、東屯田川、茨戸耕北川)へのせせらぎ用水送水開始(5月) 下水道局庁舎完成移転(11月) 茨戸中部中継ポンプ場電気室増設(3月)

平成11年度	手稲中継ポンプ場高段施設運転開始（4月） 発寒下水道管投雪施設供用開始（1月） 茨戸西部中継ポンプ場電気室増設（3月） 西部スラッジセンター脱水施設運転開始（処理能力 3,600 m³/日）（3月） 拓北処理場汚泥を創成川処理場へ圧送開始（3月） 手稲処理場汚泥の一部を西部スラッジセンターへ圧送開始（3月） 新川処理場汚泥の一部を西部スラッジセンターへ圧送開始（3月） 新川処理場汚泥処理施設休止（3月）
12年度	4 下水管理事務所を2 下水管理センター体制に改編（4月） 新川処理場汚泥の全量を西部スラッジセンターへ圧送開始（4月） 伏古川処理場汚泥を新川処理場へ圧送開始（7月） 西部スラッジセンター焼却施設5号炉運転開始（処理能力 550 t/日）（8月） 創成川第3中継ポンプ場休止（11月） 西部スラッジセンター焼却施設1～4号炉電気集塵機設備増設（3月）
13年度	豊平川処理場特別高圧受電施設更新（屋外型に更新）（11月受電開始） 豊平川処理場第2処理施設電気室増設着手（3月）
14年度	8 処理場を3 水処理センターに組織改編（5月） 琴似流雪溝供用開始（1月） 八軒下水道管投雪施設供用開始（2月） 伏古川処理場No. 1 反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造。高度処理能力 12,250 m³/日） 札幌市石狩市茨戸下水処理場管理組合の解散（3月）
15年度	茨戸処理場の運転管理を札幌市が継承（石狩市の下水は事務委託により処理継続）（4月） 茨戸中部中継ポンプ場の無人化（4月） 伏古川融雪管（雨水貯留管）供用開始（4月） 北郷流雪溝供用開始（1月） 手稲処理場汚泥処理施設休止（1月） 手稲処理場汚泥の全量を西部スラッジセンターへ圧送開始（1月） 新川融雪槽供用開始（2月） 西部スラッジセンター定山溪脱水施設運転開始（3月） 西部スラッジセンター脱水施設No. 4 脱水機増設（3月） 伏古川処理場No. 2 反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造。高度処理能力 24,500 m³/日）
16年度	茨戸西部中継ポンプ場の無人化（4月） 創成川処理場汚泥脱水施設を休止し、新川処理場へ汚泥圧送開始（3月） 月寒公園地域密着型雪処理施設供用開始（3月） 伏古川処理場No. 3 反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造。高度処理能力 36,750 m³/日）
17年度	下水道局と建設局を統合し、建設局へ（下水道局施設部→建設局下水道施設部）（4月） 東部処理場供用開始（ステップ流入式硝化脱窒法、処理能力 40,000 m³/日）（4月） 拓北処理場、東部処理場の運転管理業務を民間に委託（4月） 茨戸処理場を創成川水処理センターに統合（4月） 茨戸西部中継ポンプ場雨水ポンプ施設運転開始（9月） 創成川第2中継ポンプ場休止（12月） 創成川融雪管第2投雪施設供用開始（1月） 伏古公園北地域密着型雪処理施設供用開始（2月） 伏古川処理場No. 4 反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造。 平成17年度で反応タンク全4池の改造終了。高度処理能力 49,000 m³/日）

平成18年度	手稲処理場増設（5系列目）運転開始（処理能力 220,000 m ³ /日）（4月） 手稲前田第2埋立施設 第6池 しゅん工（11月）
19年度	処理場を水再生プラザへ名称変更（4月） 豊平川、厚別（一部）、東部水再生プラザ汚泥を東部スラッジセンターへ圧送開始（9月） 東部スラッジセンター脱水施設供用開始（処理能力 3,600 m ³ /日）（9月） 東部スラッジセンター焼却施設供用開始（処理能力 150 t/日）（9月） 豊平川水再生プラザ汚泥処理施設（脱水・焼却施設）休止（9月） 琴似流雪溝圧送管からの引込配管を利用した西区民・保健センター暖房利用事業供用開始（12月） アクセスサッポロ地域密着型雪処理施設供用開始（1月） 処理施設課水質管理係試験室移転（創成川水再生プラザ旧汚泥脱水施設を改築）（2月）
20年度	茨戸西部中継ポンプ場送水全量を手稲水再生プラザへ切替開始（4月）
21年度	定山溪水再生プラザの運転管理業務を民間に委託（4月） 東部スラッジセンター焼却施設2号炉運転開始（処理能力 300 t/日）（9月） 豊平川雨水貯留施設の建設に着手（3月）
22年度	手稲中継ポンプ場の無人化（4月） 茨戸東部中継ポンプ場の無人化（4月） 厚別洗浄センター運転開始（4月） 新琴似北流雪溝供用開始（12月） 西部スラッジセンター脱水施設 No. 5～8濃縮槽増設（3月）
23年度	茨戸水再生プラザ汚泥脱水施設を休止し、西部スラッジセンターへ汚泥圧送開始（3月） 西部スラッジセンター脱水施設 No. 5・6脱水機増設（3月）
24年度	東部スラッジセンター焼却排水熱交換設備運転開始（4月） 厚別水再生プラザ汚泥脱水施設を休止し、東部スラッジセンターへ汚泥全量圧送開始（3月） 厚別コンポスト工場運転休止（3月） 新川水再生プラザ第2処理施設雨天時活性汚泥法工事しゅん工（3月）
25年度	厚別水再生プラザの運転管理業務を民間に委託（4月） 東雁来雨水ポンプ場の建設に着手（6月）
26年度	東部下水管理センター庁舎建替え（2月） 西部スラッジセンター焼却施設蒸気発電設備運転開始（3月）
27年度	豊平川雨水貯留施設供用開始（4月） 手稲水再生プラザ小水力発電設備運転開始（3月）
28年度	下水道河川局の設置（建設局→下水道河川局）（4月） 豊平川水再生プラザ汚泥前処理施設供用開始（3月）
29年度	下水道科学館リニューアルオープン（3月）
30年度	厚別・定山溪・東部水再生プラザの総括管理業務を下水道資源公社へ委託（4月） 拓北水再生プラザの汚泥圧送先を茨戸水再生プラザへ変更（4月） 東雁来雨水ポンプ場運転開始（5月） 茨戸水再生プラザNo. 5反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造）
令和元年度	伏古川水再生プラザの運転管理業務を民間に委託（4月） 茨戸水再生プラザNo. 4反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造）

令和2年度	茨戸水再生プラザNo. 3 反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造）
3年度	拓北、伏古川水再生プラザの総括管理業務を下水道資源公社へ委託（4月） 西部スラッジセンター焼却施設1号炉更新（処理能力 550 t/日）（9月） 創成川第2、第3中継ポンプ場廃止（2月） 新川融雪槽の能力増強（2月） 茨戸水再生プラザNo. 2反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造）
4年度	茨戸水再生プラザNo. 1反応タンク改造（3月） （標準活性汚泥法からステップ流入式硝化脱窒法に改造） 西部スラッジセンター定山溪脱水施設更新（3月）
5年度	茨戸水再生プラザの運転管理業務を民間に委託（4月） 西部スラッジセンター焼却施設2号炉廃炉（処理能力 450 t/日）（8月） 手稲水再生プラザ雨天時活性汚泥法運転開始（9月） 東西連絡汚泥圧送管路供用開始（9月） 西部スラッジセンター焼却施設新2号炉運転開始（処理能力 550 t/日）（3月）
6年度	西部スラッジセンター焼却施設5系乾燥機更新（3月）
7年度	茨戸水再生プラザの総括管理業務を下水道公社へ委託（4月） 定山溪水再生プラザの放流水をバイパス水路（豊平川水道水源水質保全事業）に放流開始（2月） 西部スラッジセンター焼却施設4系乾燥機更新（3月）

3 施設所在地

名 称		所 在 地	電 話	F A X
下水道計画課		札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3441	812-5203
施設管理課		札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3421	812-5216
排水指導課		札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3422	818-3457
管路保全課		札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3451	812-5216
東部下水管理センター		札幌市白石区本通20丁目北2番11号	865-7121	865-7124
西部下水管理センター		札幌市西区八軒9条西7丁目1番30号	641-8671	611-7721
処理施設課		札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3431	812-5237
処理施設課水質管理係		札幌市北区麻生町8丁目1番15号	717-5829	717-5831
施設保全課		札幌市豊平区豊平6条3丁目2番1号[下水道河川局庁舎内]	818-3443	812-5237
水 再 生 プ ラ ザ	創 成 川	札幌市北区麻生町8丁目1番15号	736-6371	736-0750
	拓 北	札幌市北区あいの里4条10丁目1番1号	778-9793	778-9404
	伏 古 川	札幌市東区伏古8条1丁目2番35号	781-2331	781-9861
	茨 戸	石狩市花川東1000番地	0133-74-4395	0133-74-4769
	豊 平 川	札幌市白石区菊水元町8条3丁目5番1号	871-5121	871-4853
	厚 別	札幌市厚別区厚別町山本645番地18	891-4360	891-1979
	定 山 溪	札幌市南区定山溪温泉東1丁目50番地	598-2820	598-2566
	東 部	札幌市白石区東米里2172番地1	874-2531	874-2538
	新 川	札幌市西区八軒9条西7丁目1番65号	611-5305	611-5360
ポ ン プ 場	手 稲	札幌市手稲区手稲山口265番地8	683-1561	683-1290
	茨 戸 中 部	札幌市北区篠路4条10丁目12番15号	772-0470	-
	茨 戸 東 部	札幌市東区北丘珠6条4丁目1番1号	791-0426	791-6385
	東 雁 来 雨 水	札幌市東区東雁来12条4丁目1番1号	-	-
	伏 古 川 雨 水	札幌市東区北37条東27丁目8番15号	786-2449	-
	豊 平 川	札幌市白石区北郷5条7丁目2番25号	-	-
	米 里	札幌市白石区米里2条1丁目1番1号	-	-
	月 寒 川 雨 水	札幌市白石区北郷1条10丁目5番20号	-	-
	野 津 幌 川 雨 水	札幌市厚別区厚別町山本645番地18	-	-
	川 北	札幌市白石区川北4条1丁目1番1号	-	-
	厚 別 川 雨 水	札幌市厚別区厚別西770番地	-	-
	定 山 溪	札幌市南区定山溪温泉西3丁目393番地	-	-
	藤 野	札幌市南区藤野1条5丁目1番33号	-	-
	簾 舞	札幌市南区簾舞575番地122	-	-
	藻 岩 下 第 2	札幌市南区川沿11条1丁目1828番地	-	-
	手 稲	札幌市手稲区新発寒7条11丁目1番1号	682-6528	685-0886
	茨 戸 西 部	札幌市北区屯田9条12丁目6番15号	772-0393	-
西部スラッジセンター		札幌市手稲区手稲山口322番地	694-6291	694-6565
東部スラッジセンター		札幌市白石区東米里776番地18	879-2500	871-3833
厚別コンポスト工場		札幌市厚別区厚別町山本645番地20	-	-
手稲沈砂洗浄センター		札幌市手稲区手稲山口271番地5	684-9057	684-1933
厚別洗浄センター		札幌市厚別区厚別町山本711番地	375-0663	375-0664

※札幌市内の局番は(011)

5 施設及び設備の概要

(1) 水再生プラザ等施設能力の現状と計画

令和8年3月31日現在

区分 施設名	処 理 面 積 (ha)						総 人 口 (千人)	処 理 人 口 (千人)	水 洗 化 口 (千人)
	計 画			現 在					
	合 流	分 流	全 体	合 流	分 流	全 体			
創 成 川	2, 069	-	(汚) 2, 069 (雨) 2, 069	2, 067	-	(汚) 2, 067 (雨) 2, 067	248. 6	248. 6 (100. 0%)	248. 6 (100. 0%)
拓 北	-	(汚) 470 (雨) 451	(汚) 470 (雨) 451	-	(汚) 455 (雨) 438	(汚) 455 (雨) 438	19. 5	19. 5 (100. 0%)	19. 5 (100. 0%)
伏 古 川	1, 117	-	(汚) 1, 117 (雨) 1, 117	1, 108	-	(汚) 1, 108 (雨) 1, 108	88. 9	88. 9 (100. 0%)	88. 9 (100. 0%)
茨 戸	1, 995	(汚) 156 (雨) 22	(汚) 2, 151 (雨) 2, 017	1, 960	(汚) 138 (雨) 22	(汚) 2, 098 (雨) 1, 982	130. 0	129. 3 (99. 5%)	129. 1 (99. 8%)
豊 平 川	2, 778	(汚) 2, 122 (雨) 2, 088	(汚) 4, 900 (雨) 4, 866	2, 773	(汚) 2, 064 (雨) 2, 026	(汚) 4, 837 (雨) 4, 799	430. 4	429. 5 (99. 8%)	429. 3 (100. 0%)
厚 別	-	(汚) 4, 653 (雨) 4, 612	(汚) 4, 653 (雨) 4, 612	-	(汚) 4, 481 (雨) 4, 420	(汚) 4, 481 (雨) 4, 420	277. 6	276. 9 (99. 7%)	276. 8 (100. 0%)
定 山 溪	-	(汚) 132 (雨) 117	(汚) 132 (雨) 117	-	(汚) 96 (雨) 56	(汚) 96 (雨) 56	1. 2	1. 2 (100. 0%)	1. 2 (100. 0%)
東 部	-	(汚) 779 (雨) 751	(汚) 779 (雨) 751	-	(汚) 703 (雨) 686	(汚) 703 (雨) 686	55. 8	55. 7 (99. 8%)	55. 6 (99. 8%)
新 川	2, 911	(汚) 879 (雨) 860	(汚) 3, 790 (雨) 3, 771	2, 905	(汚) 831 (雨) 808	(汚) 3, 736 (雨) 3, 713	352. 4	351. 8 (99. 8%)	351. 6 (99. 9%)
手 稲	4, 800	(汚) 589 (雨) 585	(汚) 5, 389 (雨) 5, 385	4, 665	(汚) 585 (雨) 581	(汚) 5, 250 (雨) 5, 246	362. 9	362. 4 (99. 9%)	362. 2 (99. 9%)
西 部 スラッジ センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東 部 スラッジ センター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	15, 670 [62%]	(汚) 9, 780 (雨) 9, 464 [38%]	(汚) 25, 450 (雨) 25, 156 [100%]	15, 478 [62%]	(汚) 9, 353 (雨) 9, 015 [38%]	(汚) 24, 831 (雨) 24, 515 [100%]	1, 967. 3	1, 963. 8 (99. 8%)	1, 962. 8 (99. 9%)

- 注：1 茨戸水再生プラザは、札幌市分のみ。
2 計画は現状の東部処理区切替部分のみ反映
3 「処理人口」欄の（ ）は、総人口普及率。 処理人口／総人口
4 「水洗化人口」欄の（ ）は、水洗化率。 水洗化人口／処理人口
5 「合計」欄の[]は、汚水ベースの分合流比

令和8年3月31日現在

施設名	区分	汚 水		処 理	汚 泥					処 理	放流先	敷地面積 (m ²)	運 転 開 始 年 月
		処 理 能 力 (千m ³ /日)		排 除 方 式	処 理 方 式	脱水能力 (m ³ /時)		焼却能力 (t/日)		脱 水 式 方	環境基準 類型		
		計 画	現 在			計 画	現 在	計 画	現 在				
創 成 川		144.0	144.0	合 流	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送					創 成 川	70,854 (14,815)	第1： 昭和42年4月 第2： 昭和56年4月 平成3年11月
[高度処理]	[144.0]	[120.0]	急速砂ろ過法		B								
拓 北		16.0	16.0	分 流	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送					石 狩 川	32,122	昭和59年9月
					B								
伏 古 川		49.0	49.0	合 流	ス テ ッ プ 流入式硝化 脱 窒 法	発生汚泥を圧送					伏 籠 川	30,682	昭和43年4月 平成15年3月
[高度処理]	[49.0]	[49.0]			-								
茨 戸 (札幌＋石狩)		85.2 (95.0)	85.2 (95.0)	合 流	ス テ ッ プ 流入式硝化 脱 窒 法	発生汚泥を圧送					茨 戸 川	169,952	昭和52年8月 令和5年4月
[高度処理] (札幌＋石狩)	[85.2] (95.0)	[85.2] (95.0)	(一 部 分 流)								B		
豊 平 川		186.0	186.0	合 流 (一 部 分 流)	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送					望月寒川	93,873 (6,810)	第1： 昭和45年10月 第2： 昭和55年9月
					B								
厚 別		154.8	154.8	分 流	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送					野津幌川	92,479 (汚水調整 池を含む)	昭和48年10月
					B								
定 山 溪		14.0	14.0	分 流	標 準 活性汚泥法	濃縮汚泥を搬出					豊 平 川	13,181	昭和45年10月
					A								
東 部		40.0	40.0	分 流	ス テ ッ プ 流入式硝化 脱 窒 法	発生汚泥を圧送					豊 平 川	158,711	平成17年4月
[高度処理]	[40.0]	[40.0]									B		
新 川		238.0	238.0	合 流 (一 部 分 流)	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送					琴 似 川	100,289	第1： 昭和46年9月 第2： 昭和56年4月
					D								
手 稲		220.0	220.0	合 流 (一 部 分 流)	標 準 活性汚泥法	発生汚泥を圧送					新 川	103,272	昭和53年6月
					D								
西 部 スラッジ センター		-	-	-	-	300.0	300.0	550.0	550.0	遠 心 脱 水 圧 入 式 ス ク リ ュ プ レ ス	-	86,913	脱水： 平成12年3月 (定山溪：平成16年3月) 焼却： 昭和58年4月
						定山溪脱水	4.8						
東 部 スラッジ センター		-	-	-	-	150.0	150.0	300.0	300.0	遠 心 脱 水	-	40,196	脱水： 平成19年9月 焼却： 平成19年9月
合 計		1,147.0 (1,156.8)	1,147.0 (1,156.8)	-	-	454.8	454.8	850.0	850.0	-	-	992,524	-

- 注：1 創成川水再生プラザの高度処理施設は、重力式上向流固定床方式による急速砂ろ過法であり、処理能力の内数である
2 脱水能力は、給泥量表示である。
3 焼却能力は、脱水ケーキ量表示である。
4 敷地面積は、地積測量図の地積。() 内数値は占用部分で内数
5 茨戸水再生プラザの処理能力は札幌市分のみである。なお() 内数値は施設全体能力で、石狩市の認可分を含む。

(2) 水再生プラザ設備の現況

沈砂池設備

令和8年3月31日現在

区分 施設名		沈砂池									
		用途	池数	容量 (m ³ /池)	型式	除塵設備		除砂設備		設備	
						方式	台数	付属設備		方式	台数
創成川	第2	汚水	12	13776	矩形平行流曝気式	細目スクリーン	3	自動バースクリーン スクリューコンベヤ バケットエレベータ	機械掻揚	6	バケットコンベヤ トラフコンベヤ バケットエレベータ
		雨水	2	137	矩形平行流	細目	2		〃	4	
	雨P	雨水	3	269	〃	細目	3	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	〃	6	バケットコンベヤ トラフコンベヤ
	融雪管	融雪	1	-	-	細目	1	自動バースクリーン	混気ジェットポンプ	1	空気混入式 ジェットポンプ
拓北		汚水	2	24.6	曝気式	細目	2	自動バースクリーン スクリューコンベヤ バケットエレベータ	揚砂ポンプ	2	スクリー式掻寄機 サンドポンプ スクリー式分離機 バケットエレベータ
伏古川		汚水	低段2	33	曝気式	細目	2	自動バースクリーン スクリューコンベヤ ベルトコンベヤ バケットエレベータ	機械掻揚	2	スクリー式分離機 トラフコンベヤ バケットエレベータ
		雨水	低段2	51	矩形平行流	細目	2		揚砂ポンプ	2	
		汚水	高段2	112	矩形平行流	細目	2		〃	2	
		融雪	1	-	-	粗目	1	自動バースクリーン	混気ジェットポンプ	1	空気混入式 ジェットポンプ
茨戸		汚水	5	115.5	曝気式	細目	5	自動バースクリーン スクリューコンベヤ バケットエレベータ	機械掻揚	5	トラフコンベヤ バケットエレベータ
		雨水	3	138	矩形平行流	細目	3		〃	3	
豊平川	第1	汚水	高段2 低段1	135.7	曝気式 〃	細目	2	自動バースクリーン ベルトコンベヤ バケットエレベータ	機械掻揚	2	バケットコンベヤ トラフコンベヤ バケットエレベータ ベルトコンベヤ グリッドコレクタ
		汚水	低低段2	79.2	矩形平行流	細目	2		〃	4	
		雨水	高段4 低段2	133.9	〃 〃	粗目 細目	2 10		〃	4	
	第2	汚水	2	85.2	〃	細目	2	自動バースクリーン ベルトコンベヤ バケットエレベータ	〃	4	トラフコンベヤ バケットエレベータ
		雨水	3	108.7	〃	細目	3		混気ジェットポンプ	3	
	厚別		汚水	4	132	曝気式	細目	4	自動バースクリーン ベルトコンベヤ Vバケットコンベヤ スクリューコンベヤ	機械掻揚	4
定山溪		汚水	2	8.7	矩形平行流	粗目 細目	2 2	(粗目スクリーン人力掻揚) 自動バースクリーン 流水トラフ	〃	2	ベルトコンベヤ 沈砂搬出機 スキップエレベータ 流水トラフ
東部		汚水	2	64.2	矩形平行流	細目	2	自動バースクリーン スクリューコンベヤ Vバケットエレベータ	〃	2	Vバケットコンベヤ トラフコンベヤ Vバケットエレベータ
新川	第1	汚水	4	151.2	曝気式	粗目 細目	4 4	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	〃	4	Vバケットコンベヤ トラフコンベヤ ベルトコンベヤ グリッドコレクタ
		雨水	2	105.6	矩形平行流	粗目 細目	4 4		混気ジェットポンプ	2	
	第2	汚水	3	232	曝気式 旋回式	細目	3	自動バースクリーン スクリューコンベヤ バケットコンベヤ	機械掻揚	3	Vバケットコンベヤ トラフコンベヤ
		汚水	3	94	矩形平行流	細目	3	自動バースクリーン スクリューコンベヤ バケットコンベヤ	〃	3	Vバケットコンベヤ トラフコンベヤ
手稲	雨水	2	400	矩形平行流	細目	2	混気ジェットポンプ		2		

池槽施設

令和8年3月31日現在

区分	施設名		数量 (池、槽)	容量 (m^3 /池、槽)	水面積 (m^2 /池)	有効深 (m)	せき長 (m/池)	構造・形式	備考
汚水調整池	厚別		4	4,000	—	6.5	—		冬期間は2池を融雪槽として使用
	東部		1	2,460	—	2.0	—		
雨水滞水池	茨戸		6	3,267	544	6.0	141	平行流式長方形	
予備エアーレーションタンク	茨戸		1	656	—	4.0	—	スパーージャ方式	従来の4池は汚泥圧送設備に変更
	厚別		1	1,722	—	4.5	—	ディスクディフューザ方式	従来の1池は汚泥圧送設備に変更
最 初 沈 殿 池	創成川	第1	3	1,050	420	2.5	58	平行流式長方形	
		第2	2	3,350	957	3.5	194	〃	
	拓北		2	622	194	3.2	72	〃	
	伏古川		4	763	332	2.2	65	放射流式正方形	
			2	1,404	360	3.9	115	平行流式長方形	
	茨戸		5	2,398	624	3.7	136	〃	
	豊平川	第1	6	1,008	422	2.4	95	〃	
			2	2,849	730	3.9	278	〃	
		第2	3	2,356	620	3.8	208	〃	
	厚別		12	761	324	2.5	66	放射流式正方形	
	定山溪		—	—	—	—	—	—	
	東部		2	1,500	500	3.0	83	平行流式長方形	
	新川	第1	4	2,000	800	2.5	182	平行流式長方形	
		第2	3	2,253	593	3.8	172	〃	
	手稲		10	1,800	450	4.0	206	〃	
反 応 タ ン ク	創成川	第1	3	6,768	—	4.7	—	微細気泡方式	
		第2	2	7,610	—	6.0	—	散気板方式	
	拓北		2	2,740	—	6.0	—	〃	
	伏古川		4	4,560	—	4.0	—	微細気泡方式	
	茨戸		5	6,290	—	5.2	—	〃	
	豊平川	第1	3	10,200	—	4.5	—	〃	
		第2	3	7,678	—	6.0	—	微細気泡方式	
	厚別		4	9,084	—	4.0	—	散気板、微細気泡方式	
	定山溪		3	726	—	4.0	—	散気筒方式	
			1	870	—	4.0	—	散気板方式	
	東部		2	9,000	—	5.8	—	微細気泡方式	
	新川	第1	4	9,900	—	4.5	—	微細気泡方式	
		第2	2	14,900	—	5.0	—	微細気泡方式	
	手稲		3	13,188	—	5.5	—	微細気泡方式	
			2	13,104	—	5.2	—		

区分	施設名		数量 (池、槽)	容量 (m^3 /池、槽)	水面積 (m^2 /池)	有効深 (m)	せき長 (m/池)	構造・形式	備考
最終沈殿池	創成川	第1	3	2,245	774	2.9	168	平行流式長方形	
			2	1,685	581	2.9	126	〃	
		第2	2	3,450	1,160	3.0	240	〃	
	拓北		2	1,166	388	3.0	80	〃	
	伏古川		4	1,600	483	3.3	132	〃	
	茨戸		5	3,318	1,037	3.2	216	〃	
	豊平川	第1	6	1,675	578	2.9	196	〃	
		第2	3	3,200	1,000	3.2	304	〃	
	厚別		8	2,002	626	3.2	164	〃	
	定山溪		6	297	106	2.8	34	〃	
			2	362	129	2.8	36	〃	
	東部		2	4,680	1,340	3.5	219	〃	
	新川	第1	8	1,710	570	3.0	108	〃	
		第2	4	2,838	860	3.3	264	〃	
	手稲		10	3,105	900	3.45	222	〃	
ろ過池	創成川	高度処理	10	ろ過面積：50 m^2 /池 ろ過速度：240 $\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$			重力式上向流 固定床型		支持砂利：0.9 m厚(径4～50 mm) 下砂：0.5 m厚(径2.1 mm) 上砂：1.0 m厚(径1.2 mm)
接触式 タ ン ク	創成川	第1	1	900	—	2.5	—		12%次亜塩素酸ナトリウムを使用
		第2	1	1,616	—	4.5	—		
	拓北		1	420	—	3.0	—		〃
	伏古川		1	795	—	3.0	—		〃
			1	730	—	4.0	—		
	茨戸		1	2,686	—	4.0	—		〃
	豊平川	第1	1	2,935	—	4.2	—		〃
		第2	1	1,700	—	5.0	—		〃
	厚別		1	1,896	—	4.2	—		〃
	定山溪		1	180	—	1.8	—		〃
	東部		1	1,060	—	2.0	—		〃
	新川	第1	1	1,664	—	4.0	—		〃
		第2	1	4,425	—	6.0	—		〃
	手稲		1	5,391	—	3.3	—		〃
			1	2,179	—	4.0	—		

貯留管施設

区分	施設名	貯留量 (m^3)	管径φ (mm)	延長 (m)	備考
雨水 貯留管	創成川	46,400	5,000	2,495	冬期間は融雪管として使用
	伏古川	32,000	4,200 3,000	2,210 690	〃
	豊平川	24,000	4,250	1,900	浸水対策及び合流改善として使用

汚水ポンプ・雨水ポンプ

令和8年3月31日現在

区 分	施 設 名		型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 ($\text{m}^3/\text{分}\cdot\text{台}$)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台数 (台)	種 類	備 考
汚 水 ポ ン プ	創 成 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	立 軸 斜 流	800	73.0	16.7	280	2	M	
		第 2	1 次 立 軸 斜 流	400	21.0	10.0	55	2	M	
			〃	700	63.0	10.0	155	2	M	
			〃	800	87.0	10.0	210	2	M	
			2 次 立 軸 斜 流	400	21.0	8.0	45	2	M	
			〃	700	63.0	7.5	115	1	M	
			〃	700	63.0	8.5	130	1	M	
		〃	800	87.0	8.6	180	2	M		
	拓 北 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 渦 卷 斜 流	250	6.4	19.0	37	3	M	
		〃	400	18.6	19.0	90	2	M		
	伏 古 川 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 渦 卷	350	13.0	20.0	75	2	M	
			〃	600	48.0	20.0	250	2	M	
			脱着式水中ポンプ	300	11.0	10.5	30	3	M	
			立 軸 斜 流	500	34.0	9.0	75	3	M	
	茨 戸 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	500	30.0	17.0	120	3	M	
		〃	900	100.0	17.0	400	4	M		
	豊 平 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	立 軸 渦 卷 斜 流	400	22.5	8.1	45	3	M	
			〃	600	45.0	7.6	80	2	M	
			立 軸 斜 流	800	75.0	9.0	180	2	M	
			〃	800	80.0	14.0	270	3	M	
		第 2	立 軸 斜 流	500	30.0	12.7	95	2	M	
			〃	800	86.0	12.9	265	3	M	
	厚 別 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	450	25.0	13.0	85	4	M	
		〃	450	35.0	13.5	120	1	M		
		〃	800	87.0	12.6	250	3	M		
	東 部 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	500	35.0	22.0	190	2	M	
		〃	700	70.0	22.0	370	1	M		
	新 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	立 軸 斜 流	600	44.5	12.0	125	3	M	
			〃	800	89.0	12.0	290	2	M	
		第 2	立 軸 斜 流	600	45.0	12.0	140	3	M	
			〃	1,000	130.0	12.0	370	2	M	
	手 稲 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	600	45.0	14.1	150	2	M	
		〃	1,000	130.0	13.8	420	1	M		
		〃	1,000	130.0	14.1	420	1	M		
		〃	1,350	250.0	13.8	810	2	M		
	雨 水 ポ ン プ	創 成 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 2	立 軸 斜 流	1,800	420.0	12.5	1,800PS	3	D
雨 水 ポ ン プ 施 設			立 軸 斜 流	2,200	660.0	11.5	2,600PS	3	D	
伏 古 川 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	500	35.0	6.0	50	2	M		
		横 軸 斜 流	1,200	180.0	7.5	450PS	2	D		
茨 戸 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	1,000	140.0	10.9	370	2	M		
		〃	1,500	320.0	11.2	1,300PS	1	D		
		〃	1,800	420.0	14.0	2,100PS	1	D		
豊 平 川 水 再 生 プ ラ ザ		第 1	横 軸 斜 流	1,500	330.0	3.8	295	3	D	
		第 2	立 軸 斜 流	700	69.0	9.0	150	2	M	
			〃	1,350	243.0	7.8	620PS	3	D	
新 川 水 再 生 プ ラ ザ		第 1	立 軸 斜 流	900	110.0	6.0	150	2	M	
			横 軸 斜 流	1,350	260.0	7.0	600PS	3	D	
手 稲 水 再 生 プ ラ ザ		立 軸 斜 流	1,350	250.0	10.7	620	1	M		
		〃	2,600	930.0	8.7	2,600PS	2	D		

1 ポンプの種類は、Mが電動、Dがディーゼル

2 電動機の出力はkW、ディーゼルはPSで表示

返送汚泥ポンプ

令和8年3月31日現在

区 分	施 設 名		型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 ($\text{m}^3/\text{分}\cdot\text{台}$)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台数 (台)	種類	備 考
返送汚泥ポンプ	創 成 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	吸込スクリュー汚泥ポンプ	300	7.5	6.1	22	6	M	
		第 2	吸込スクリュー汚泥ポンプ	300	8.0	12.0	30	4	M	
	拓 北 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリュー汚泥ポンプ	125	2.2	5.0	5.5	2	M	
			〃	250	3.1	4.0	5.5	2	M	
	伏 古 川 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリュー水中ポンプ	150	5.4	12.0	30	4	M	予備2台
	茨 戸 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリュー汚泥ポンプ	300	18.0	8.3	55	4	M	
			〃	250	9.0	10.0	37	2	M	
	豊 平 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	吸込スクリュー汚泥ポンプ	250	8.0	10.0	30	6	M	
		第 2	〃	250	10.6	12.0	37	6	M	
	厚 別 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリュー汚泥ポンプ	300	18.0	7.0	37	4	M	
	定 山 溪 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリュー水中ポンプ	100	1.2	2.6	1.5	6	M	予備2台
			〃	100	1.4	7.0	3.7	2	M	予備2台
	東 部 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリュー汚泥ポンプ	300	14.3	8.3	37	2	M	
	新 川 水 再 生 プ ラ ザ	第 1	吸込スクリュー汚泥ポンプ	300	9.5	3.5	11	6	M	R5全台更新完了
		第 2	吸込スクリュー汚泥ポンプ	300	12.9	9.1	37	4	M	
	手 稲 水 再 生 プ ラ ザ		吸込スクリュー汚泥ポンプ	300	13.6	11.0	45	6	M	
			〃	250	13.6	11.0	45	2	M	
			〃	300	13.6	9.5	45	2	M	

その他ポンプ設備

令和8年3月31日現在

施 設 名		用 途	型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 ($\text{m}^3/\text{分}\cdot\text{台}$)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台数 (台)	種類	備 考
創 成 川 水再生プラザ	高 度 処 理	原 水 揚 水	立 軸 斜 流	500	34.0	13.0	120	4	M	
	雨 水 貯 留 管	雨 水 返 送	立軸スクリュー付渦巻斜流	500	30.0	22.0	150	3	M	
	新琴似流雪溝	送 水	立 軸 渦 巻	400	18.0	12.1	55	1	M	
	創成東流雪溝	送 水	立 軸 渦 巻	300	10.2	15.0	45	2	M	
	新琴似北流雪溝	送 水	片 吸 込 横 軸 渦 巻	250	9.0	8.0	18.5	2	M	昼用
			〃	100	2.4	7.0	5.5	1	M	夜用
	安春川流雪溝	送 水	立 軸 渦 巻	400	15.0	12.2	45	2	M	
せ せ ら ぎ	送 水	横 軸 渦 巻	200	4.2	7.0	7.5	2	M		
伏 古 川 水再生プラザ	雨 水 貯 留 管	雨 水 返 送	吸 込 ス ク リ ュ ー 水 中 ポ ン プ	350	12.6	20.0	75	4	M	
豊 平 川 水再生プラザ	雨 水 貯 留 管	雨 水 返 送	水 中 汚 水 ポ ン プ (フライホイール付)	350	13.0	25.0	110	3	M	
	北 郷 流 雪 溝	送 水	横 軸 渦 巻	300	18.0	48.0	210	1	M	昼用
			〃	150	2.4	9.5	5.5	1	M	夜用
厚 別 水再生プラザ	汚 水 調 整 池	消 泡 水	横 軸 渦 巻	50	0.7	24.0	7.5	2	M	
		排 水	横 軸 渦 巻	125	1.7	15.0	11	2	M	
		汚 泥 引 抜	片 吸 込 み 渦 巻	200	3.0	9.0	7.5	2	M	
		池 洗 浄	槽 外 形 横 軸 渦 巻	80	2.2	30.0	18.5	2	M	
東 部 水再生プラザ	高 度 処 理	原 水 揚 水	横 軸 渦 巻	80	1.25	16.0	7.5	4	M	
	汚 水 調 整 池	返 送 水	横軸吸込スクリュー渦巻	150	3.3	14.0	18.5	2	M	
	排 水 処 理	冷 却 水 送 水	片 吸 込 み 渦 巻	200	2.7	19.0	15	3	M	
新 川 水再生プラザ	発 寒 流 雪 溝	送 水	横 軸 渦 巻	300	9.0	35.0	110	2	M	昼用
			〃	150	2.4	27.0	18.5	1	M	夜用
	琴 似 流 雪 溝	送 水	横 軸 渦 巻	300	9.0	34.0	75	2	M	昼用
			〃	150	2.4	26.0	18.5	1	M	夜用
	新川融雪槽	送 水	横 軸 渦 巻	500	30.0	6.2	45	3	M	

1 ポンプの種類Mは電動をあらわす。

ブロウ設備

令和8年3月31日現在

区 分	施設名		型式	送風機 (Nm ³ /分・台)	吐出圧力 (mmAq)	出力 (kW)	台数 (台)	備考
主 ブ ロ ウ	創成川 水再生プラザ	第 1	片吸込 8 段ターボブロウ	110	6,300	180	4	
		第 2	片吸込単段増速ターボブロウ	124	5,500	220	3	
	拓北水再生プラザ		片吸込 8 段ターボブロウ	50	5,500	90	3	
	伏古川水再生プラザ		片吸込 8 段ターボブロウ	110	5,700	170	4	
	茨戸水再生プラザ		片吸込 8 段ターボブロウ	160	5,800	280	3	
			〃	160	5,800	240	2	
	豊平川 水再生プラザ	第 1	片吸込 5 段ターボブロウ	165	5,500	270	4	
		第 2	片吸込高速電動機直結型単段 ターボブロウ	140	6,630	230	4	
	厚別水再生プラザ		片吸込 5 段ターボブロウ	151	5,500	270	5	
	定山溪水再生プラザ		ルーツブロウ	28	4,898	45	3	
	東部水再生プラザ		片吸込多段ブロウ	167	7,000	290	2	
	新川 水再生プラザ	第 1	片吸込 5 段ターボブロウ	168	5,530	270	5	
		第 2	片吸込高速電動機直結型単段 ターボブロウ	180	6,300	240	3	
	手稲水再生プラザ		片吸込 5 段ターボブロウ	215	5,800	360	3	
			〃	215	5,600	340	2	
その他	創成川	高度処理 施設	片吸込多段ターボブロウ	50	4,400	70	2	洗浄用
	厚別	汚水 調整池	片吸込 8 段ターボブロウ	110	6,000	180	3	
	新川	融雪槽	ルーツブロウ	20	4,690	30	4	

脱水施設

令和8年3月31日現在

施設名	生汚泥濃縮槽		脱 水 機			備 考
	槽数 (槽)	容 量 (m ³ /槽)	型 式	処理能力 (m ³ /時)	台数 (台)	
西部スラッジ センター	8	1,018	横軸高効率遠心型	50	6	能力は3%濃度時
			圧入式スクリュープレス	2.4	2	能力は3%濃度時
東部スラッジ センター	4	1,021	横軸高効率遠心型	50	3	能力は3%濃度時

焼却施設

令和8年3月31日現在

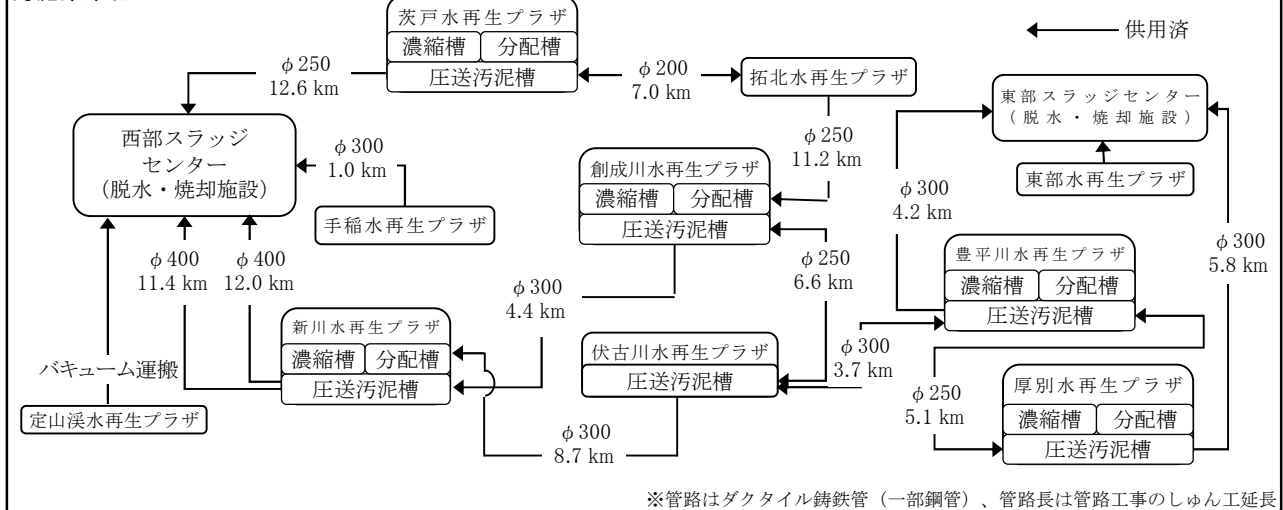
施設名	焼 却 炉				排 ガ ス 処 理	備 考
	型式	焼却 能力 (kg/h)	火床 面積 (m ²)	炉数 (炉)		
西部スラッジ センター	階段式 ストーカ炉	1,882	23.53	1	マルチサイクロン、電気集じん機	能力は乾燥脱水汚泥量 (含水率40%)
		2,083	17.00	1	マルチサイクロン、電気集じん機	
		2,430	22.00	2	マルチサイクロン、電気集じん機	
		3,050	40.00	1	マルチサイクロン、電気集じん機	
東部スラッジ センター	循環式流動炉	6,250	2.46	1	バグフィルタ	1号炉
		6,250	4.52	1	バグフィルタ	2号炉

汚泥圧送

施設名	汚泥濃度調整槽		圧送汚泥槽		汚泥圧送ポンプ（電動）					
	槽数 (槽)	容量 ($\text{m}^3/\text{槽}$)	槽数 (槽)	容量 ($\text{m}^3/\text{槽}$)	型式	口径 (mm)	揚水量 ($\text{m}^3/\text{分}\cdot\text{台}$)	揚程 (m)	出力 (kW)	台数 (台)
創成川水再生プラザ	4	333	2	673	吸込スクリー式	200×150	4.3	32.0	37	2
	1	666								
拓北水再生プラザ	2	112	2	80	横軸渦巻	150×125	3.0	37.5	45	2
						150×150	3.0	37.5	45	2
伏古川水再生プラザ	—	—	3	204	吸込スクリー式	200×150	3.0	41.0	45	2
茨戸水再生プラザ	2	600	1	430	吸込スクリー式	150×100	2.6	37.5	37	2
			1	470	吸込スクリー式	150×100	2.6	37.5	45	2
豊平川水再生プラザ	4	589	2	150	吸込スクリー式	200×150	4.2	37.0	55	2
厚別水再生プラザ	4	565	2	535	吸込スクリー式	200×150	4.2	55.0	75	2
東部水再生プラザ	—	—	—	—	横軸吸込スクリー渦巻	125×100	1.5	36.0	22	2
	—	—	—	—	吸込スクリー式	100×80	0.76	13.0	5.5	2
新川水再生プラザ	3	733	2	588	吸込スクリー式	250×150	7.5	80.0	180	2
手稲水再生プラザ	3	724	2	320	片吸込渦巻	250×125	3.7	40.0	55	2

※拓北・茨戸水再生プラザの汚泥圧送ポンプは2台直列で使用

汚泥集中化フロー



※管路はダクタイル鋳鉄管（一部鋼管）、管路長は管路工事のしゅん工延長

水質監視用計測器

(台)

	設置場所	創成川 水再生プラザ	拓北 水再生プラザ	伏古川 水再生プラザ	茨戸 水再生プラザ
DO計	反応タンク	14	4	12	10
MLSS計	反応タンク	5	2	8	10
濁度計	最終沈殿池	7	1	1	1
汚泥 界面計	最終沈殿池	7	2	4	5
	濃縮槽	—	—	—	—
ORP計	反応タンク	10	4	16	—
アンモニア計	最終沈殿池	1	1	1	—

(台)

	設置場所	豊平川 水再生プラザ	厚別 水再生プラザ	定山溪 水再生プラザ	東部 水再生プラザ	新川 水再生プラザ	手稲 水再生プラザ
DO計	反応タンク	13	8	4	4	13	16
MLSS計	反応タンク	6	4	4	4	8	5
濁度計	最終沈殿池	2	1	1	1	3	2
汚泥 界面計	最終沈殿池	6	4	1	2	6	5
	濃縮槽	—	—	2	—	3	—
ORP計	反応タンク	11	8	—	4	8	6
アンモニア計	最終沈殿池	—	1	—	1	1	1

電気設備

区分 施設名		受電電圧 [V]	契約電力 [kW]	設備容量 [kW]	自家発電設備				変圧器				コンデンサ 調相容量 [kVA]		
					電圧 [V]	容量 [kVA]	種別	台数	種類	相数	電圧 1次[V]/2次[V]	容量 [kVA]		台数	
創成川 水再生プラザ	全体	66,000	3,400	11,023	6,600	1,500	常用	2	D	3	66,000/6,600	4,500	2	-	
	第1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	500	2	1,400	
										3	6,600/210	300	1		
										1	6,600/210-105	150	1		
	第2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,000	2		
										1	6,600/210-105	200	1		
										3	6,600/210-105	200	1		
	汚泥工場	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	500	1		
	雨水ポンプ	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6,600/210-105	200	1		
3										6,600/415	500	2			
高度処理	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6,600/210-105	75	1			
									3	6,600/420	1,000	2			
雨水貯留管	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/210-105	75	1			
流雪溝	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	750	2			
拓北水再生プラザ		6,600	274~344	654	6,600	1,000	非常用	1	GT	1	6,600/210-105	100	1	325	
										3	6,600/420	200	1		
伏古川水再生プラザ		6,600	1,250	5,429	6,600	750	常用	2	D	3	66,000/6,600	5,500	2	750	
										3	6,600/415	750	2		
										3	6,600/420	750	1		
										1	6,600/210-105	200	1		
茨戸水再生プラザ		66,000	2,960	6,392	6,600	1,800	非常用	2	D	3	6,600/420	300	2	850	
										3	6,600/210	750	2		
										3	6,600/415	750	2		
										3	6,600/420	750	2		
										3	6,600/210	200	1		
										1	6,600/210-105	200	1		
										1	6,600/210-105	50	1		
豊平川 水再生プラ	全体	66,000	3,600	12,044	6,600	1,500	常用	2	D	3	66,000/6,600	4,000	2	1,850	
第1	-	-	6,798	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,000	2	700	
										1	6,600/210-105	300	1		
										3	6,600/210-105	200	1		
第2	-	-	3,317	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	1,000	2	1,170	
										3	6,600/210-105	200	1		
										3	6,600/420	1,000	2		
汚泥圧送	-	-	1,261	-	-	-	-	-	-	1	6,600/210-105	150	1	-	
										3	6,600/420	150	1		
										3	6,600/210-105	150	1		
流雪溝	-	-	231	-	-	-	-	-	-	3	6,600/420	150	1	-	
										3	6,600/420	150	1		
										3	6,600/420	750	1		
厚別水再生プラザ		6,600	2,250	7,778	6,600	1,250 1,500	常用 常用	1	D	3	6,600/420	1,000	2	1,400	
										1	6,600/210-105	200	1		
汚水調整池		6,600	254~ 310	1,172	420	100	非常用	1	D	3	6,600/420	500	1	180	
										1	6,600/210-105	75	1		
定山溪水再生プラザ		6,600	102~106	282	6,600	250	非常用	1	D	3	6,600/200	300	2	150	
										1	6,600/200-100	50	1		
										3	66,000/6,600	6,000	2		
										3	6,600/420	750	3		
東部水再生プラザ		66,000	2,930	2,837	6,600	2,500	非常用	1	D	1	6,600/210-105	300	1	551	
										3	6,600/210	150	1		
										3	6,600/420	500	2		
										3	6,600/420	150	2		
										3	6,600/420	150	2		
										3	6,600/420	150	2		
										3	6,600/420	150	2		
新川 水再生プラザ	全体	66,000	3,450	8,104	6,600 6,600	2,000 2,500	非常用 非常用	1	GT D	3	66,000/6,600	6,000	2	2,400	
										3	6,600/400	750	2		
	第1	-	-	4,063	-	-	-	-	-	1	6,600/200-100	200	1	800	
										3	6,600/400	750	2		
										1	6,600/200-100	150	1		
	第2	-	-	2,788	-	-	-	-	-	3	6,600/400	750	2	1,200	
										1	6,600/200-100	150	1		
										3	6,600/400	750	2		
汚泥工場	-	-	63	-	-	-	-	-	-	3	6,600/400	1,000	2	-	
										1	6,600/200-100	150	1		
										3	6,600/400	750	1		
										3	6,600/400	750	1		
										3	6,600/400	750	1		
汚泥圧送	-	-	379	-	-	-	-	-	-	3	6,600/400	300	1	-	
										3	6,600/400	300	1		
										3	6,600/400	500	1		
融雪槽	-	-	337	-	-	-	-	-	-	3	6,600/400	500	1	-	
										3	6,600/400	500	1		
										3	6,600/400	500	1		
手稲水再生プラザ		6,600	3,150	8,105	6,600 420	2,500 22	常用 常用	2	D W	3	6,600/400	2,000	2	1,550	
										3	6,600/400	500	2		
										1	6,600/200-100	500	1		
西部 スラッジ センター	全体	66,000	2,800 /2,940	11,969	-	-	-	-	-	-	3	66,000/6,600	7,500	2	3,406
	脱水施設	-	-	-	6,600	1,250	非常用	1	D	3	6,600/400	1,000	2	-	
										3	6,600/400	1,000	2		
										3	6,600/200	75	1		
	焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	1	6,600/200-100	200	2	-	
										3	6,600/400	1,500	2		
										3	6,600/400	1,000	2		
	焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-	
1										6,600/200-100	200	2			
3										6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400	1,000	2			
焼却施設	-	-	-	6,600	500 875 750	非常用 非常用 非常用	1	D D GT	3	6,600/400	1,000	2	-		
									1	6,600/200-100	200	2			
									3	6,600/400</					

自家発電機の種類で、Dはディーゼル、GTはガスタービン、Wは小水力を示す。

(3) ポンプ場施設能力の現況と計画

令和8年3月31日現在

区分 ポンプ場名	排水面積 (ha)						排水人口 (千人)
	合流	分流	全体	合流	分流	全体	
茨戸中部	(汚) (1,714) 809	(汚) (181) 30	(汚) (1,895) 839	(汚) (1,541) 790	(汚) (138) 31	(汚) (1,679) 821	(100)
	(雨) (1,670) 1,173	—	(雨) (1,670) 1,173	(雨) (1,649) 1,152	—	(雨) (1,649) 1,152	57
茨戸東部	(汚) 905	(汚) 151	(汚) 1,056	(汚) 751	(汚) 107	(汚) 858	43
	(雨) 497		(雨) 497	(雨) 497		(雨) 497	
東雁来雨水	—	—	—	—	—	—	—
	(雨) 387		(雨) 387	(雨) 387		(雨) 387	
伏古川雨水	—	—	—	—	—	—	—
	(雨) 316		(雨) 316	(雨) 316		(雨) 316	
豊平川	—	—	—	—	—	—	—
	(雨) 202		(雨) 202	(雨) 202		(雨) 202	
米里	(汚) 161	—	(汚) 161	(汚) 160	—	(汚) 160	2
	(雨) 161		(雨) 161	(雨) 160		(雨) 160	
月寒川雨水	—	—	—	—	—	—	—
	(雨) 106		(雨) 106	(雨) 106		(雨) 106	
野津幌川雨水	—	—	—	—	—	—	—
		(雨) 259	(雨) 259		(雨) 251	(雨) 251	
川北	—	(汚) 76	(汚) 76	—	(汚) 72	(汚) 72	6
		(雨) 164	(雨) 164		(雨) 160	(雨) 160	
厚別川雨水	—	—	—	—	—	—	—
		(雨) 365	(雨) 365		(雨) 363	(雨) 363	
定山溪	—	(汚) 27	(汚) 27	—	(汚) 26	(汚) 26	1
		—	—		—	—	
藤野	—	(汚) 77	(汚) 77	—	(汚) 76	(汚) 76	4
		—	—		—	—	
簾舞	—	(汚) 95	(汚) 95	—	(汚) 80	(汚) 80	2
		—	—		—	—	
藻岩下第2	—	(汚) 8	(汚) 8	—	(汚) 8	(汚) 8	1
		—	—		—	—	
手稲	(汚) 2,417	(汚) 577	(汚) 2,994	(汚) 2,326	(汚) 570	(汚) 2,896	204
	(雨) 2,417	—	(雨) 2,417	(雨) 2,326	—	(雨) 2,326	
茨戸西部	(汚) 1,190	(汚) 22	(汚) 1,212	(汚) 1,137	(汚) 22	(汚) 1,159	86
	(雨) 1,190	(雨) 20	(雨) 1,210	(雨) 1,137	(雨) 20	(雨) 1,157	
計	(汚) 5,482	(汚) 1,063	(汚) 6,545	(汚) 5,164	(汚) 992	(汚) 6,156	404
	(雨) 6,449	(雨) 808	(雨) 7,257	(雨) 6,283	(雨) 794	(雨) 7,077	

1 茨戸東部の排水は茨戸中部を経て排水される。() 内の数値は茨戸中部＋茨戸東部

2 東雁来雨水と茨戸東部の雨水の計画排水面積は一部(133ha)が重なり、両ポンプ場に計上している。

令和8年3月31日現在

区分 ポンプ場名	揚 水 能 力 (m ³ /分)				排除方式	放 流 先	敷地面積 (m ²)	運 転 開 始 年 月
	汚 水 ポ ン プ 計 画	現 在	雨 水 ポ ン プ 計 画	現 在				
茨 戸 中 部	171.0	171.0	2,959.0	2,470.0	合 流	伏 籠 川	12,597	昭和51年11月
茨 戸 東 部	95.0	95.0	1,009.0	739.0	合 流	篠路新川	9,489	昭和57年4月
東 雁 来 雨 水	—	—	636.0	636.0	合 流	豊 平 川	11,000	平成30年5月
伏 古 川 雨 水	—	—	767.0	767.0	合 流	伏 籠 川	5,048	昭和62年4月
豊 平 川	—	—	672.0	672.0	合 流	月 寒 川	2,350	昭和47年6月
米 里	39.4	25.4	492.0	316.0	合 流	豊 平 川	6,747	昭和60年4月
月 寒 川 雨 水	—	—	230.0	230.0	合 流	月 寒 川	813	昭和56年8月
野津幌川雨水	—	—	558.0	558.0	分 流	野津幌川	(水再生プラザ敷地内) 3,210	平成元年4月
川 北	8.6	4.3	420.0	280.0	分 流	月 寒 川	3,713	平成元年10月
厚 別 川 雨 水	—	—	1,200.0	720.0	分 流	厚 別 川	6,167	平成5年4月
定 山 溪	13.0	13.0	—	—	分 流	—	630 (150)	昭和46年4月
藤 野	5.3	5.3	—	—	分 流	—	1,335	昭和58年4月
簾 舞	6.6	6.6	—	—	分 流	—	1,500	昭和62年4月
藻岩下第2	1.0	1.0	—	—	分 流	—	(占用) 98	昭和53年4月
手 稲	397.8	397.8	4,668.0	3,720.0	合 流 (一部分流)	新 川	13,171	昭和49年4月
茨 戸 西 部	151.0	150.0	2,224.0	2,564.0	合 流	発 寒 川	12,870	昭和50年7月
計	888.7	869.4	15,835.0	13,672.0	—	—	90,738	—

注：敷地面積は、地積測量図の地積。() 内数値は占用部分で内数

(4) ポンプ場設備の現況

ポンプ設備

令和8年3月31日現在

区分 ポンプ場名	汚 水 ポ ン プ						
	型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 (m ³ /分・台)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台 数	種 類
茨 戸 中 部	立 軸 斜 流	700	64	8.4	130	2	M
	〃	900	107	8.4	215	2	M
茨 戸 東 部	立 軸 斜 流	450	23	10.3	65	2	M
	〃	600	49	10.3	130	2(内1台※)	M
東 雁 来 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
伏 古 川 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
豊 平 川	-	-	-	-	-	-	-
米 里	立 軸 渦 巻 斜 流	200	4.2	10	15	2	M
	〃	350	17.0	11	55	2	M
月 寒 川 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
野 津 幌 川 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
川 北	水中ポンプ(渦巻) (無閉塞スクリュー式)	200	4.3	30	45	2	M
厚 別 川 雨 水	-	-	-	-	-	-	-
定 山 溪	立軸スクリュー式	200	4.33	38	60	4	M
藤 野	水中ポンプ(渦巻)	200	4.75	30.5	45	3	M
簾 舞	水中ポンプ(渦巻)	250	4.0	50	75	2	M
藻 岩 下 第 2	水中ポンプ(渦巻)	100	1.5	11.5	5.5	2	M
	〃	200	3.3	19.4	21	1	M
手 稻	立 軸 斜 流	600	39	13.8	130	1	M
	〃	1,000	138	14.1	445	2	M
	〃	1,350	221	9.3	465	2	M
茨 戸 西 部	立 軸 斜 流	500	43	9.5	110	2	M
	〃	600	64	9.8	170	2	M

1 ポンプ種別でMは電動、Dはディーゼル、GTはガスタービンを示す。

2 電動機出力はkW、ディーゼル・ガスタービンはPSで表示

3 ※は、汚水と雨水の兼用を示す。

令和8年3月31日現在

区分 ポンプ場名	雨 水 ポ ンプ						
	型 式	口 径 (mm)	揚 水 量 (m ³ /分・台)	揚 程 (m)	出 力 (kW)	台 数	種 類
茨 戸 中 部	立 軸 斜 流	1,350	245	7.8	465	2	M
	〃	2,200	660	7	1,650 PS	4	D
茨 戸 東 部	立 軸 斜 流	1,000	150	9.1	320	1	M
	〃	1,500	270	9.1	850 PS	3	D
東 雁 来 雨 水	立 軸 斜 流	800	90	18.5	400	2	M
	〃	1,350	228	18.5	1360PS	3	GT
伏 古 川 雨 水	立 軸 斜 流	500	35	14	120	1	M
	〃	1,000	120	11	300	1	M
	〃	1,350	204	11	800 PS	4	D
豊 平 川	立 軸 斜 流	700	60	8.2	115	1	M
	〃	1,200	204	8.5	600 PS	3	GT
米 里	立 軸 斜 流	500	36	11.5	110	1	M
	〃	1,000	140	11.0	550 PS	2	D
月 寒 川 雨 水	立 軸 斜 流	1,350	230	4.8	370 PS	2	D
野 津 幌 川 雨 水	立 軸 斜 流	800	75	14	250	2	M
	〃	1,350	204	12.5	900 PS	3	D
川 北	立 軸 斜 流	1,000	140	11.5	360	3	M
厚 別 川 雨 水	立 軸 斜 流	1,000	120	13.7	400	2	M
	〃	2,000	480	13.7	2,300 PS	2	D
定 山 溪	-	-	-	-	-	-	-
藤 野	-	-	-	-	-	-	-
簾 舞	-	-	-	-	-	-	-
藻 岩 下 第 2	-	-	-	-	-	-	-
手 稻	立 軸 斜 流	2,600	930	11.3	3,370 PS	3	D
					3,536 PS	1	GT
茨 戸 西 部	立 軸 斜 流	1,000	139	6.1	210	2	M
	〃	2,000	572	5.7	1,100 PS	3	D
	〃	2,000	570	13.7	1,890	1	GT

1 ポンプ種別でMは電動、Dはディーゼル、GTはガスタービンを示す。

2 電動機出力はkW、ディーゼル・ガスタービンはPSで表示

3 ※は、汚水と雨水の兼用を示す。

沈砂池設備

令和8年3月31日現在

区分 ポンプ場名	沈砂池									
	用途	池数	容量 (m^3 /池)	型式	除じん設備			除砂設備		
					方式	台数	付属設備	方式	台数	付属設備
茨戸中部	汚水	4	300	矩形 平行流	細目 "	4	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ	機械掻揚	4	トラフコンベヤ
	雨水	4	300	"	細目 "	4	バケットコンベヤ	機械掻揚 (埋没防止型)	4	バケットコンベヤ
茨戸東部	汚水	3	230	矩形 平行流	細目 "	3	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ	機械掻揚	3	トラフコンベヤ
	雨水	3	470	"	細目 "	3	バケットコンベヤ	機械掻揚 (埋没防止型)	3	スクリュウコンベヤ
東雁来雨水	雨水	3	132	矩形 平行流	細目 "	3	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットエレベータ	真空揚砂装置	3	沈砂分離機
伏古川雨水	雨水	3	360	矩形 平行流	細目 "	3	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットエレベータ	機械掻揚	3	トラフコンベヤ バケットエレベータ
豊平川	雨水	2	85.6	"	細目 "	2	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	混気ジェット ポンプ	2	トラフコンベヤ
米里	汚水	2	15.3	矩形 平行流	細目 "	2	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ	機械掻揚	2	トラフコンベヤ
	雨水	2	88.0	"	細目 "	1	バケットエレベータ		2	バケットエレベータ
月寒川雨水	雨水	1	-	-	粗目 "	2	自動バースクリーン	-	-	-
野津幌川雨水	雨水	3	240	矩形 平行流	粗目 "	3	自動バースクリーン バケットエレベータ	機械掻揚	6	トラフコンベヤ バケットエレベータ
					細目 "	3	ベルトコンベヤ			
川北	汚水	-	-	-	粗目 "	1	人力掻揚	-	-	-
	雨水	2	107.5	矩形 平行流	粗目 "	2	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	機械掻揚 (埋没防止型)	2	トラフコンベヤ バケットエレベータ
厚別川雨水	雨水	2	156	矩形 平行流	粗目 "	2	自動バースクリーン	機械掻揚 (埋没防止型)	4	トラフコンベヤ バケットエレベータ
					細目 "	2	ベルトコンベヤ			
定山溪	汚水	-	-	-	粗目 "	1	コミュニーター (人力掻揚)	-	-	-
藤野	汚水	-	-	-	粗目 "	1	スミカッター (人力掻揚)	-	-	-
簾舞	汚水	-	-	-	粗目 "	1	スミカッター (人力掻揚)	-	-	-
藻岩下第2	-	1	-	-	細目 "	1	(人力掻揚)	-	-	-
手稲	汚水	4	120	矩形	細目 "	4	自動バースクリーン ベルトコンベヤ	機械掻揚 (埋没防止型)	4	トラフコンベヤ
		2	191	平行流	細目 "	2		機械掻揚	2	ベルトコンベヤ
	雨水	3	260	"	細目 "	3		機械掻揚 (埋没防止型)	3	バケットエレベータ 混気ジェットポンプ
茨戸西部	汚水 雨水 共通	4	58	矩形 平行流	細目 "	4	自動バースクリーン スクリュウコンベヤ バケットコンベヤ	機械掻揚	4	トラフコンベヤ バケットコンベヤ
	雨水	1	378	"	細目 "	2		バキューム車	1	圧力水集砂装置

電気設備

令和8年3月31日現在

区分 ポンプ場名	受電圧 [V]	契約電力 [kW]	設備容量 [kW]	自家発電設備				変圧器				コンデンサ	
				電圧 [V]	容量 [kVA]	種別	台数	種類	相数	電圧 1次[V]/2次[V]	容量 [kVA]	台数	調相容量 [kVA]
茨戸中部	6,600	970	2,530	6,600	1,500	非常用	1	D	3 1	6,600/420 6,600/210-105	1,000 100	2 1	450
茨戸東部	6,600	700	1,318	6,600	800	非常用	1	D	3 1	6,600/415 6,600/200-105	500 100	2 1	210
東雁来雨水	6,600	800	1,919	6,600	1,000	非常用	1	D	3 1	6,600/420 6,600/210-105	500 75	2 1	175
伏古川雨水	6,600	359～380	958	6,600	400	非常用	1	D	3 1	6,600/400 6,600/200-100	300 50	2 1	350
豊平川	6,600	168～179	622	6,600	625	非常用	1	GT	3 1	6,600/400 6,600/200-100	300 30	2 1	190
米里	6,600	199～206	615	6,600	500	非常用	1	GT	3 1	6,600/400 6,600/200-100	300 50	2 1	125
月寒川雨水	200 100	電力39 電灯7	46	200	100	非常用	1	D	-	-	-	-	-
野津幌川	6,600 (処理場から送電)	350 (処理場を含む)	899	-	-	-	-	-	3 3 3 1	6,600/3,300 6,600/3,300 3,300/400 3,300/200-100	1,500 500 300 75	1 1 2 1	-
川北	6,600	395～439	1,693	6,600	1,250	常用	2	D	3 1	6,600/400 6,600/200-100	300 50	2 1	450
厚別川雨水	6,600	393～397	1,306	6,600	625	常用	1	D	3	6,600/420 6,600/200-100	500 75	2 1	320
定山溪	6,600	59～95	373	420	500	非常用	1	GT	3	6,600/420	750	1	60
藤野	6,600	95～116	154	200	200	非常用	1	GT	3	6,600/210	300	1	30
簾舞	6,600	79～84	264	420	400	非常用	1	D	3	6,600/420	300	1	60
藻岩下第2	200 100	電力26 電灯20A	37	200 (100)	89	非常用	1	D	-	-	-	-	-
手稲	6,600	1,400	3,727	6,600	2,000	非常用	1	D	3 3 1	6,600/400 6,600/200 6,600/200-100	750 100 300	2 1 1	2,280
茨戸西部	6,600	900	1,885	6,600	1,000	非常用	1	GT	3 1 1	6,600/420 6,600/210-105 6,600/210-105	750 75 50	2 1 1	664

自家発電機の種類で、Dはディーゼル、GTはガスタービンを示す。

(5) その他施設の概要

西部スラッジセンター

敷地面積 86,913 m²

①脱水施設

- 1) 運転開始 平成12年 3 月
- 2) 脱水機能力 50 m³/時・台×6 台
- 3) 脱水方式 遠心脱水方式
- 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台数
濃縮設備	分配槽	鋼板製×1 槽(可動堰 2 門)、R C 製×2 槽 (可動堰各 4 門)	3 槽
	濃縮槽	R C 製重力式、18 mφ、1,018 m ³ 、掻寄機：中央駆動支柱型	8 槽
脱水設備	遠心脱水機	No. 1～4：横軸高効率遠心型50 m ³ /時、主:132 kW、油圧:45 kW No. 5・6：低動力型高効率遠心型50 m ³ /時、主:132 kW、差速:37 kW	6 台
	分配ホッパ	供給装置付立形円筒鋼板製ホッパ、No. 1・2：3.5 mφ×2.6 mH、No.3：3.2 mφ×2.0 mH、20 m ³ /時	3 基
	脱水ケーキ移送ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ、No. 1～4：19.2 m ³ /時、150 φ、132 kW、No. 5・6：20 m ³ /時、230 φ、132 kW	6 台
	ポリマーサイロ	鋼板製円筒下部円錐槽、2.7 mφ×7.5 mH、有効27 m ³	1 基
	ポリマー溶解槽	攪拌機付自動溶解槽、3.9 mφ×3.3 mH、有効27 m ³ 、15 kW	4 基
返流水設備	排水槽	R C 製、17 mW×19 mL×5 mH、有効1,130 m ³	2 槽
	急速攪拌槽	R C 製、2.5 mW×7mL×4 mH、有効52.5 m ³ 、攪拌機:立軸パドル式ミキサー	2 槽
	緩速攪拌槽	R C 製、7 mW×7 mL×4 mH、有効147 m ³ 、攪拌機:立軸パドル式ミキサー	2 槽
	凝集沈殿池	R C 製重力式、18 mφ、1,018 m ³ 、掻寄機：中央駆動支柱型	2 槽
	返水槽	R C 製、17 mW×14 mL (19 mL) ×5 mH、有効1,130 m ³ ×1槽、833 m ³ ×1槽	2 槽
	返水ポンプ	横軸渦巻形、200A×150A、4.9m ³ /分、24.5m、37 kW	5 台
用水設備	生物膜ろ過槽	R C 製、1.9 mW×2.5 mL×6 mH×4槽、4,320 m ³ /日、ろ速120 m/日	1 槽
	通気ブロワ	ルーツ形、40 A、0.57 Nm ³ /分、5,500 mmAq、2.2 kW	2 台
	空洗ブロワ	ルーツ形、100 A、4.8 m ³ /分、5,500 mmAq、11 kW	2 台
脱臭設備	濃縮棟脱臭塔	立形直投 2 塔式、200 m ³ /分、100 mmAq	1 基
	濃縮棟脱臭ファン	片吸込ターボファン、100 m ³ /分、250 mmAq、11 kW	2 台
	脱水棟脱臭塔	立形直投 2 塔式、200 m ³ /分、100 mmAq	1 基
	脱水棟脱臭ファン	片吸込ターボファン、47 m ³ /分、220 mmAq、5.5 kW	1 台
電気設備	特別高圧受変電設備	66,000 V 7,500 kVA	2 台
	高圧変電設備	6,600 V 1,500 kVA(脱水棟動力用)	2 台
		6,600 V 1,000 kVA(濃縮棟動力用)	2 台
		6,600 V 75 kVA(付帯動力用)	1 台
		6,600 V 200 kVA(電灯用)	2 台
	非常用発電設備	6,600 V 1250 kVA ディーゼル発電機	1 台

②定山溪脱水施設

- 1) 運転開始 令和5年4月
- 2) 脱水機能力 2.4m³/時・台×2台
- 3) 脱水方式 圧入式スクリュープレス
- 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台数
受入設備	汚泥貯留槽攪拌機	立型ミキサ、羽根径約Φ1700mm、出力15kW	2槽
脱水設備	汚泥圧入ポンプ	一軸ねじ式ポンプ、1.15～3.45m ³ /h×25mH、65A、出力2.2kW	2台
	汚泥攪拌機	立型一軸破碎機、3.45m ³ /h、3.7kW	1台
	脱水機	圧入式スクリュープレス脱水機、Φ500mm、2.4m ³ /時、7.25kW	2台 (1台予備)
	ろ液分離槽汚泥引抜ポンプ	無閉塞型汚泥ポンプ、6.5m ³ /h×3mH、80A、出力1.5kW	2台
消石灰設備	消石灰サイロ（溶液用）	円筒下部円錐型、有効容量4.0m ³	1基
	消石灰サイロ（粉体用）	円筒下部円錐型、有効容量14m ³	1基
	消石灰定量供給機（溶液用）	可変連続定量供給機、0.3m ³ /h、出力2.25kW	1台
	消石灰定量供給機（粉体用）	可変連続定量供給機、0.1m ³ /h、出力0.75kW	1台
	消石灰溶解槽	立型攪拌槽、0.5m ³ 、出力0.2kW	2槽
	消石灰貯留槽	立型攪拌槽、1.0m ³ 、出力0.2kW	2槽
	循滑ポンプ	ラインポンプ、200L/min×3.4mH	1台
	消石灰注入ポンプ	一軸ねじ式ポンプ、0.05～0.16m ³ /h×19mH、20A、出力0.4kW	2台
	消石灰供給コンベヤ	一軸スクリュコンベヤ、搬送量0.09m ³ /h、出力0.4kW	1基
薬注設備	ポリマー定量供給機	ホッパ付可変連続定量供給機、有効容量200L、出力0.2kW	2台
	ポリマー溶解槽	立型攪拌槽、有効容量1.2m ³ 、出力0.75kW	2槽
	ポリマー貯留槽	立型貯留槽、有効容量3.0m ³	2槽
	ポリマー注入ポンプ	一軸ねじ式ポンプ、0.23～0.70m ³ /h×30mH、出力0.4kW	2槽
搬出設備	No.1ケーキコンベヤ	無軸スクリュコンベヤ、0.5m ³ /h、機長8m、出力0.75kW	1基
	消石灰混練機	二軸パドルスクリュ式混合機、0.6m ³ /h、出力5.5kW	1台
	No.2ケーキコンベヤ	無軸スクリュコンベヤ、0.6m ³ /h、機長10m、出力0.75kW	1基
	No.3ケーキコンベヤ	無軸スクリュコンベヤ、0.6m ³ /h、機長6m、出力2.25kW	1基
	ケーキホッパ	電動カットゲート式、容積12m ³ 、出力4.4kW	2基

③焼却施設

- 1) 運転開始 1系列 (100 t/日) 令和3年9月 4系列 (100 t/日) 平成8年3月
 2系列 (100 t/日) 令和6年3月 5系列 (150 t/日) 平成12年8月
 3系列 (100 t/日) 平成6年3月
- 2) 焼却能力 脱水ケーキ 550 t/日
- 3) 焼却方式 燃焼回収熱を利用した汚泥間接乾燥焼却方式
- 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台 数
汚 泥 乾 燥 焼 却 設 備	汚泥タンク	500 m ³ 、円筒形下部搔寄切出式 (1・2系)	2基
	汚泥ピット	1,000 m ³ 、2 t×13.5 mクラブバケット 電動天井クレーン (3・4・5系)	3基
	乾燥機	伝熱面積 180 m ² /基 (1系) 200 m ² /基 (2・3・4系) 160m ² /基 (5系×2基)	6基
	汚泥焼却炉	階段式ストーカ炉 焼却能力 100 t/日 150 t/日 (5系のみ)	5基
	廃熱ボイラ	蒸気発生量 6,200 kg/時、伝熱面積 414 m ² (1・2系)	2基
		蒸気発生量 6,000 kg/時、伝熱面積 414 m ² (3・4系)	2基
		蒸気発生量 9,000 kg/時、伝熱面積 530 m ² (5系)	1基
	マルチサイクロン	処理ガス量 10,000 Nm ³ /時 (1・2系)、16,000 Nm ³ /時 (5系)、13,500 Nm ³ /時 (3・4系)	5基
	汚泥アッシュバンカ	油圧開閉式 15m ³ 、油圧ユニット 11kW 及び22kW	13基
	排ガス洗浄塔	水噴霧及びアルカリ噴霧の2段式	5基
		250℃ (3・4・5系) 200℃ (1・2系) 10,000 Nm ³ /時(1・2系)、13,500 Nm ³ /時(3・4系)、16,000Nm ³ /時(5系)	
電 気 設 備	電気集じん機	湿式電気集じん機 出口ばいじん濃度≤0.1 g/Nm	5基
		処理ガス量 9,000 Nm ³ /時 (1・2系)、12,000 Nm ³ /時 (3・4系)、13,500 Nm ³ /時 (5系)	
	高圧変電設備	6,600 V 2,000 kVA (5系動力用) 2台、1,500 kVA (1,2系動力用) 2台、1,000 kVA (3,4系動力用) 2台、200 kVA (電灯用1,2,3系各1台の計3台)	9台
	非常用発電設備	6,600 V 500 kVA 875 kVA 750 kVA	3台
	蒸気発電設備	400 V 140kW (2台) 160kW (1台)、400V 50～60kW (バイナリ発電機) (1台)	4台

東部スラッジセンター

敷地面積 40,196 m²

①脱水施設

- 1) 運転開始 平成19年9月
 2) 脱水機能力 50 m³/時・台×3台
 3) 脱水方式 遠心脱水方式
 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台数
濃縮設備	汚泥受槽	R C 製、有効容量683 m ³ 、攪拌機：立軸パドル式	1 槽
	濃縮タンク投入ポンプ	吸込スクリュウ付汚泥ポンプ、10.6 m ³ /分×15 m、75 kW、VVVF	2 台
	汚泥分配槽	R C 製4分割型、有効容量9.9 m ³ 、可動堰 900 mmW×500 mmH×4 門	1 槽
	濃縮汚泥破碎機	二軸せん断式、φ200×1.3 m ³ /分	4 台
	濃縮タンク	R C 製重力式、18 mφ、有効容量1,021 m ³ 、掻寄機：中央駆動支柱型	4 槽
	濃縮汚泥引抜ポンプ	吸込スクリュウ付汚泥ポンプ、1.3 m ³ /分×5 m、3.7 kW、VVVF	4 台
	ピグ受槽	R C 製、有効容量20 m ³	1 槽
脱水・ケーキ移送・ケーキ貯留設備	汚泥貯留タンク	R C 製、攪拌機：立軸パドル式	2 槽
	汚泥貯留タンク引抜破碎機	二軸せん断式、φ300×6.3 m ³ /分	1 台
	脱水機給泥ポンプ	吸込みスクリュウ付汚泥ポンプ、1.3 m ³ /分×20 m、11 kW、VVVF	3 台
	遠心脱水機	横型遠心脱水機 50 m ³ /時(25~75 m ³ /時) 主：180 kW、差速：55 kW	3 台
	処理水槽	R C 製、8.4 mW×8.05 mL×6.8 mH、有効360 m ³	2 槽
	ろ過水槽	R C 製、6.55 mW×8.0 mL×6.8 mH、有効300 m ³	2 槽
	返流水槽	R C 製、13 mW×12 mL×6.8 mH、有効870 m ³	2 槽
	凝集剤貯留ホッパ	鋼板製円筒下部円錐型、1.8 mφ×4.0 mH、有効6 m ³ 、0.9 kW	2 台
	凝集剤定量供給機	一連式定量フィーダ、5 L/分、0.4 kW	3 台
	凝集剤溶解槽	鋼板製立型攪拌槽、4.0 mφ×2.0 mH、有効20 m ³ 、11 kW	3 基
	脱水ケーキ移送ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ、8.8m ³ /時、75 kW	3 台
	ケーキ貯留ホッパ	鋼板製円筒型下部掻寄式、6.2 mφ×16.5 mH、有効400 m ³ 、8.8 t/時、11 kW	2 基
	貯留ケーキ移送ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ、8.8 t/時、30 kW	2 台
	ケーキ受入ホッパ	鋼板製角槽形下部切出多軸スクリュウ式、12.5 m ³ 、11 m ³ /時、7.5 kW×2	1 基
脱臭設備	水洗浄搭	角型充てん式 230 m ³ /分	1 基
	充てん式生物脱臭塔	角型充てん式生物脱臭塔 230 m ³ /分	1 基
	脱臭ファン	F R P 製片吸込ターボファン、115 m ³ /分、15 kW、3.4 kPa	2 台
	活性炭吸着塔	カートリッジ式角形活性炭吸着式 230 m ³ /分	1 基
電気設備	特別高圧受変電設備	Tr 66,000 V 6,000 kVA(東部水再生プラザ側に設置)	2 台
		Tr 6,600 V/420 V 1,500 kVA(濃縮・脱水系動力用)	2 台
	高圧変電設備	Tr 6,600 V/420 V 750 kVA(ケーキ貯留系動力用)	1 台
		Tr 6,600 V/210-105 V 200 kVA(濃縮・脱水・ケーキ貯留系照明用)	1 台
	非常用発電設備	Tr 6,600 V 3 Φ 2,500 kVA(東部水再生プラザ側に設置)	1 台

②焼却施設

- 1) 運転開始 1号汚泥焼却炉 (150 t/日) 平成19年9月
 2号汚泥焼却炉 (150 t/日) 平成21年9月
- 2) 焼却能力 300t/日
- 3) 焼却方式 循環式流動焼却方式
- 4) 設備概要

	機 器 名	仕 様	台 数
ケ ー キ 供 給 ・ 焼 却 ・ 排 ガ ス 処 理 ・ 排 水 処 理 ・ 灰 搬 出 設 備	ケーキ供給ホッパ	鋼板製角槽式下部切出多軸スクリー式、25 m ³ 、8.8 t/時、11 kW×2	4 基
	スクリーンかすホッパ	鋼板製円筒式 3.5 m ³	2 基
	ケーキスクリーンかす混合機	二軸スクリーパドル式 8.8 t/h	2 基
	ケーキ供給ポンプ	ダブルシリンダ型ピストンポンプ、6.25 t/時、37 kW	4 台
	汚泥焼却炉	循環式流動焼却炉、焼却能力150 t/日	2 基
	砂選別機	振動式、1.0 t/時、0.85 kW×2	2 台
	砂ホッパ	鋼板製密閉型円筒下部吐出式、8 m ³ ・0.2kW (1号炉)、10 m ³ ・0.4kW (2号炉) 1.0 t/時	2 基
	きょう雑物ホッパ	鋼板製密閉型円筒下部吐出式、2 m ³ 、0.75 kW	2 基
	二次燃焼空気予熱器	ガスーガス熱交換式 2,200 MJ/時(1号炉) 2,370 MJ/時(2号炉)	2 基
	一次燃焼空気予熱器	ガスーガス熱交換式 5,000 MJ/時(1号炉) 4,740 MJ/時(2号炉)	2 基
	結露防止空気予熱器	ガスーガス熱交換式 5,300 MJ/時(1号炉) 5,196 MJ/時(2号炉)	2 基
	排ガス冷却塔	立形円筒スプレー式、出口温度200℃以下、17,000 Nm ³ /時	2 基
	排ガス除じん装置	パルス空気洗浄式バグフィルタ、0.02 g/Nm ³ 、19,000 Nm ³ /時、34 kW	2 基
	排ガス処理塔	湿式洗浄冷却脱硫塔、出口温度40℃、19,000 Nm ³ /時	2 基
	誘引ファン	プレート式、270 Nm ³ /分、170 kW	2 基
	排水ポンプ	渦巻ポンプ、3.1 m ³ /分×30 m、30 kW	4 台
	排水槽	SUS鋼板製、3.0 mW×3.3 mL×3.3 mH、有効容量22 m ³	2 槽
	洗煙排水ポンプ	渦巻ポンプ、3.1 m ³ /分×24 m、22 kW	3 台
	洗煙排水槽	SUS鋼板製、3.3 mW×2.85 mL×6.55 mH、有効容量33 m ³	1 槽
電 気 設 備	高圧変電設備	Tr 6,600 V/420 V 1,500 kVA(焼却系動力用)	2 台
		Tr 6,600 V/210-105 V 75 kVA(焼却系照明用)	1 台

厚別洗浄センター

- 1) 運転開始 平成22年4月
- 2) 敷地面積 厚別水再生プラザ敷地内 8,516 m²
床面積 地上2階・地下1階 RC構造 3,429.72 m²
- 3) 洗浄能力 2.0m³/時・系 3,000 m³/年
- 4) 設備概要
処理設備

	名 称	仕 様	台 数
処 理 設 備	スクリーンかす供給機	ダブルチェーン式レーキスクリーン 2.0 m ³ /h	2
	スクリーンかすほぐし機	ボールミル方式（ゴムライニング） 2.0 m ³ /h	2
	スクリーンかす洗浄機	機械攪拌式 2.0 m ³	2
	鉄選別機	永久磁石吊下型 1.6 m ³ /h	2
	スクリーンかす粗破碎機	横置二軸回転式 1.6 m ³ /h	2
	スクリーンかす脱水機	スクリュース式 1.6 m ³ /h	2
	スクリーンかす細破碎機	横置二軸回転式 1.3 m ³ /h	2
	アルミ選別機	磁界式 1.3 m ³ /h	2
	スクリーンかす搬出機	垂直バケットコンベヤ 1.3 m ³	2
	スクリーンかすホッパ	切出装置付（スクリュース） 貯留量7.0 m ³	2
	不燃物搬出機	トラフ形ベルトコンベヤ 搬送能力1.0 m ³ /h	2
	水中破碎ポンプ	S型オープンインペラー（カッターディバイス付） 3.75 m ³ /min×11.7m	1
共 通 設 備	共通不燃物排出機	垂直バケットコンベア 3.0 m ³ /h	1
	不燃物ホッパ	電動カットゲート（床置） 貯留量10 m ³	1
	スカム除去装置	裏搔式連続自動スクリーン 目巾2.5 mm	1
	スカム脱水機	二軸対向型スクリュース式 240 L/h	1
	スカム搬出機	無軸式スクリュースコンベヤ 搬送能力0.49 m ³ /h	2

	名 称	仕 様	台 数
その他の設備	処理水給水装置	圧力タンク式（横軸渦巻ポンプ） 3.7 m ³ /min×30 m タンク8.0 m ³	1
	井水給水装置	圧力タンク式（横軸渦巻ポンプ） 0.6 m ³ /min×35 m タンク3.0 m ³	1
	処理水送水ポンプ	水中渦巻きポンプ 2.3 m ³ /min×10 m	2
	井水送水ポンプ	水中渦巻きポンプ 0.14 m ³ /min×23 m	2
	排水ポンプ(200)	着脱式吸込 S C 水中ポンプ 4.3 m ³ /min×1.0m	2
	床排水ポンプ(65)	着脱式汚水汚物水中ポンプ 0.3 m ³ /min×10 m	3
	空気圧縮機	パッケージ空気圧縮機(165 L/min) 0.93 MPa	2
脱臭設備	活性炭吸着塔	立形カートリッジ式活性炭 150 m ³ /min	1
	脱臭用排気ファン	搬入室・処理設備（片吸込） 75 m ³ /min×2.0 kPa	各 1
	脱臭用給気ファン	搬入室・処理設備（片吸込） 75 m ³ /min×0.2 kPa	各 1

手稲沈砂洗浄センター

- 1) 運転開始 平成4年4月
- 2) 敷地面積 5,200 m²
- 3) 洗浄能力 8 m³/時
- 4) 設備概要

	名 称	仕 様	台 数
受 入 設 備	計量器	ロードセル型ピット式トラックスケール 25 t	1
	沈砂貯留ホッパー	貯留量 30 m ³ 沈砂量 15 m ³	2
	定量供給機	2条式スクリュウコンベヤ 4 m ³ /時	2
	破碎機	衝撃式破碎機 4 m ³ /時	1
洗 砂 設 備	洗砂機	ドラム回転式 4 m ³ /時	1
		気水混合噴射型単一レーキ式除じん機 4 m ³ /時	1
	洗砂分離機	洗浄槽付きトラフコンベヤ 6 m ³ /時	2
	洗砂ホッパー	貯留量 10 m ³	2
除 じん 設 備	スカム分離機	3面移行式除じん機幅 500 mm×目幅 3 mm	1
	スカム脱水機	スクリュウ式 0.3 m ³ /時	1
	スクリーンかすホッパー	貯留量 10 m ³	1

手稲山口埋立施設（手稲区手稲山口322番地）

- 1) 埋立期間 昭和56年3月～昭和57年1月
- 2) 敷地面積 36,510 m²（埋立面積 11,100 m²）
- 3) 埋立全容積 33,200 m³
- 4) 構造概要 底面：アスファルト舗装6 cm、堤内法面：アスファルトマット10 mm、
堤外法面：土木用シート2.0 mm
- 5) 埋立物 脱水汚泥、沈砂、スクリーンかす

手稲前田埋立施設（手稲区手稲前田448番地 1）

- 1) 埋立期間 昭和57年1月～平成12年11月
 2) 敷地面積 91,774 m²
 3) 埋立全容積 369,000 m³
 4) 構造概要 底面：アスファルト舗装（2層）6 cm、側面：遮水シート厚 1.5 mm
 5) 施設概要

	総 計	内 訳			
		No. 1 ～ 4	No. 5	No. 6	No. 1 ～ 6 上部
表 面 積 (m ²)	—	36,000 (9,000×4池)	12,000	12,000	53,000
底 面 積 (m ²)	46,200	29,200 (7,300×4池)	8,500	8,500	48,000
深 さ (m)	7.0	4.5	4.5	4.5	2.5
容 積 (m ³)	369,000	150,000 (37,500×4池)	46,500	46,500	126,000
使 用 開 始 年 月	—	昭和56年12月新設 昭和57年1月	昭和60年12月増設 昭和61年1月	昭和63年12月増設 平成2年7月	平成7年10月増設 平成7年11月

- 6) 埋立物 脱水汚泥、沈砂、スクリーンかす、下水汚泥焼却灰、西部スラッジセンター
 工事掘削物

手稲前田第2埋立施設（手稲区手稲前田623番地 他）

- 1) 埋立期間 平成4年12月～
 2) 敷地面積 63,223 m²
 3) 埋立全容積 205,344 m³ (No. 1～No. 6)
 4) 構造概要 底面：アスファルト舗装（2層）10 cm、側面：遮水シート 厚1.5 mm (No. 1～4)
 全面：二重遮水シート 厚1.5 mm (No. 5、No. 6)
 5) 施設概要

	総 計	内 訳					
		No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6
表 面 積 (m ²)	44,994	7,513	7,513	7,513	7,513	7,471	7,471
底 面 積 (m ²)	22,880	4,005	4,005	4,005	4,005	3,430	3,430
深 さ (m)	—	6.0	6.0	6.0	6.0	6.8	6.8
容 積 (m ³)	205,344	34,271	34,271	34,271	34,271	34,130	34,130
使 用 開 始 年 月	—	平成3年1月新設 平成4年12月	平成6年8月増設 平成6年8月	平成7年9月増設 平成7年12月	平成10年2月増設 平成12年9月	平成17年3月増設 平成17年5月	平成18年11月増設 令和3年8月

6 処理実績調

(1) 処理水量等

区 分 施 設 名	総流入下水量 (m ³)		雨水放流量 (m ³)		処 理 水 量 (m ³)						
					簡 易 処 理		高 級 処 理		総 処 理		
	年 量	日 量	年 量	日 量	年 量	日 量	年 量	日 量	年 量	日 量	
創 成 川 水再生プラザ (高度処理水)	45,945,990	125,880	1,969,400	5,400	2,278,950	6,240	41,697,640	114,240	43,976,590	120,480	
									(28,931,970)	(79,270)	
	第 1 処理 施 設	20,998,750	57,530	0	0	609,450	1,670	20,389,300	55,860	20,998,750	57,530
第 2 処理 施 設	24,947,240	68,350	1,969,400	5,400	1,669,500	4,570	21,308,340	58,380	22,977,840	62,950	
拓 北 水再生プラザ	3,029,660	8,300	0	0	0	0	3,029,660	8,300	3,029,660	8,300	
伏 古 川 水再生プラザ (高度処理水)	17,457,240	47,830	60,330	170	1,497,450	4,100	15,899,460	43,560	17,396,910	42,310	
									(14,552,880)	(39,770)	
茨 戸 水再生プラザ (高度処理水)	40,164,990	110,040	0	0	3,363,550	9,220	36,801,440	100,820	40,164,990	110,040	
									(36,801,440)	(100,820)	
札幌市分	37,338,140	102,300	0	0	3,329,990	9,130	34,008,150	93,170	37,338,140	102,300	
石狩市分	2,826,850	7,740	0	0	33,560	90	2,793,290	7,650	2,826,850	7,740	
豊 平 川 水再生プラザ	65,891,830	180,530	882,760	2,420	3,684,350	10,090	61,324,720	168,020	65,009,070	178,110	
第 1 処理 施 設	35,153,260	96,310	604,780	1,660	1,629,210	4,460	32,919,270	90,190	34,548,480	94,650	
第 2 処理 施 設	30,738,570	84,220	277,980	760	2,055,140	5,630	28,405,450	77,830	30,460,590	83,460	
厚 別 水再生プラザ	37,932,420	103,920	0	0	304,680	830	37,627,740	103,090	37,932,420	103,920	
定 山 溪 水再生プラザ	2,851,770	7,810	0	0	0	0	2,851,770	7,810	2,851,770	7,810	
東 部 水再生プラザ (高度処理水)	11,214,570	30,720	0	0	2,760	10	11,211,810	30,710	11,214,570	30,720	
									(11,211,810)	(30,710)	
新 川 水再生プラザ	73,433,420	201,190	1,372,630	3,760	4,247,990	11,640	67,812,800	185,790	72,060,790	197,430	
第 1 処理 施 設	37,072,280	101,570	1,372,630	3,760	1,121,850	3,070	34,577,800	94,740	35,699,650	97,810	
第 2 処理 施 設	36,361,140	99,620	0	0	3,126,140	8,570	33,235,000	91,050	36,361,140	99,620	
手 稲 水再生プラザ	85,523,450	234,310	583,510	1,600	9,868,200	27,040	75,071,740	205,670	84,939,940	232,710	
札幌市分	83,228,900	228,020	583,510	1,600	9,868,200	27,040	72,777,190	199,380	82,645,390	226,420	
石狩市分	2,294,550	6,290	0	0	0	0	2,294,550	6,290	2,294,550	6,290	
合 計	札幌＋石狩	383,445,340	1,050,540	4,868,630	13,340	25,247,930	69,180	353,328,780	968,020	378,576,710	1,037,200
	札幌市分	378,323,940	1,036,500	4,868,630	13,330	25,214,370	69,090	348,240,940	954,080	373,455,310	1,023,170

* 年間降水量:1185.0 mm

区 分 施 設 名		晴 天 時 汚 水 量 (m^3)		処 理 雨 水 量 (m^3)		沈 砂 ・ ス ク リ ー ン か す (m^3)				
		年 量	日 量	年 量	日 量	沈 砂 量	ス ク リ ー ン か す 量			合 計
							水処理系	汚泥 処理系	計	
創 成 川 水再生プラザ (高度処理水)		34,769,490	95,260	9,207,100	25,220	158.9	92.3	160.0	252.3	411.2
	第 1 処 理 施 設	16,569,450	45,400	4,429,300	12,130	-	-	-	-	-
	第 2 処 理 施 設	18,200,040	49,860	4,777,800	13,090	-	-	-	-	-
拓 北 水再生プラザ		2,671,410	7,320	358,250	980	16.5	10.1	2.1	12.2	28.7
伏 古 川 水再生プラザ (高度処理水)		12,281,140	33,650	5,115,770	8,660	93.0	103.1	※ ¹ 0.0	103.1	196.1
茨 戸 水再生プラザ (高度処理水)		26,220,700	71,840	13,944,290	38,200	119.1	35.1	113.4	148.5	267.6
札幌市分		23,551,580	64,530	13,786,560	37,770	110.7	32.6	105.1	137.7	248.4
石狩市分		2,669,120	7,310	157,730	430	8.4	2.5	8.3	10.8	19.2
豊 平 川 水再生プラザ		51,219,530	140,330	13,789,540	37,780	509.5	119.0	472.7	591.7	1,101.2
第 1 処 理 施 設		28,166,100	77,170	6,382,380	17,480	322.2	52.8	-	52.8	-
第 2 処 理 施 設		23,053,430	63,160	7,407,160	20,300	187.3	66.2	-	66.2	-
厚 別 水再生プラザ		34,074,280	93,350	3,858,140	10,570	239.4	82.9	378.6	461.5	700.9
定 山 溪 水再生プラザ		2,700,070	7,400	151,700	410	0.0	2.0	-	2.0	2.0
東 部 水再生プラザ (高度処理水)		10,663,710	29,220	550,860	1,500	24.5	12.1	-	12.1	36.6
新 川 水再生プラザ		57,879,230	158,570	14,181,560	38,860	423.5	116.2	673.3	789.5	1,213.0
第 1 処 理 施 設		29,735,230	81,470	5,964,420	16,340	256.7	58.8	-	58.8	315.5
第 2 処 理 施 設		28,144,000	77,100	8,217,140	22,520	166.8	57.4	-	57.4	224.2
手 稲 水再生プラザ		62,672,210	171,700	22,267,730	61,010	168.4	86.4	287.2	373.6	542.0
札幌市分		60,377,660	165,410	22,267,730	61,010	163.9	84.1	277.8	361.9	525.8
石狩市分		2,294,550	6,290	0	0	4.5	2.3	9.4	11.7	16.2
合計	札幌＋石狩	295,151,770	808,630	83,424,940	228,570	1,752.8	659.2	2,087.3	2,746.5	4,499.3
	札幌市分	290,188,100	795,040	83,267,210	228,130	1,739.9	654.4	2,069.6	2,724.0	4,463.9

※1 伏古川水再生プラザのスクリーンかすのうち、汚泥処理系の8.4 m^3 は埋立施設に搬入した。

(2) 汚泥処理等

施設名	区 分	発 生 汚 泥 量				汚 泥 圧 送 (送 泥)			
		初沈汚泥 (m^3)	余剰汚泥 (m^3)	合 計 (m^3)	固形物量 (t)	汚 泥 量 (m^3)	固形物量 (t)	汚泥濃度 (%)	送 泥 先
創 成 川 水再生プラザ		587,386	740,519	1,327,905	7,202.4	*1 499,610	7,202.4	1.4	新川 伏古川
拓 北 水再生プラザ		28,763	71,545	100,308	449.8	112,352	449.8	0.4	創成川 茨戸
伏 古 川 水再生プラザ		309,094	293,711	602,805	1,622.5	932,505	3,968.8	0.4	創成川 新川 豊平川
茨 戸 水再生プラザ		*2 823,591	420,152	1,243,743	4,457.8	*3 658,681	4,907.6	0.7	西部S C
	札幌市分	765,694	388,262	1,153,956	4,132.1	614,724	4,581.9	－	
	石狩市分	57,897	31,890	89,787	325.7	43,957	325.7	－	
豊 平 川 水再生プラザ		2,641,594	1,087,157	3,728,751	9,822.0	1,271,202	10,430.1	0.8	東部S C 伏古川
厚 別 水再生プラザ		371,346	826,536	1,197,882	6,881.1	1,004,574	6,915.4	0.7	豊平川 東部S C
定 山 溪 水再生プラザ		－	77,122	77,122	230.2	11,076	230.2	2.1	西部S C *4 定山溪 脱水施設
東 部 水再生プラザ		172,789	217,067	389,856	2,290.3	393,962	2,290.3	0.6	東部S C
新 川 水再生プラザ		2,793,470	1,082,890	3,876,360	8,394.7	*5 2,421,204	18,274.4	0.8	西部S C
手 稲 水再生プラザ		1,173,180	1,292,183	2,465,363	11,055.5	1,244,209	11,055.5	0.9	西部S C
	札幌市分	1,141,488	1,252,688	2,394,176	10,694.7	1,203,604	10,694.7	－	
	石狩市分	31,692	39,495	71,187	360.8	40,605	360.8	－	
合計	札幌 ＋石狩	8,901,213	6,108,882	15,010,095	52,406.3	西部S C *6 4,324,094 東部S C 2,669,738	西部S C *6 34,237.5 東部S C 19,635.8	－	－
	札幌市分	8,811,624	6,037,497	14,849,121	51,719.8	西部S C *6 4,239,532 東部S C 2,669,738	西部S C *6 33,551.0 東部S C 19,635.8	－	－

*1 創成川水再生プラザ圧送汚泥量には、伏古川水再生プラザ及び拓北水再生プラザからの受泥分を含む。

*2 茨戸水再生プラザ初沈汚泥量には、滯水池排泥量を含む。

*3 茨戸水再生プラザ圧送汚泥量には、拓北水再生プラザからの受泥分を含む。

*4 定山溪水再生プラザからの送泥は、バキューム車運搬によるもの。

*5 新川水再生プラザ送泥汚泥量には、創成系（創成川、伏古川水再生プラザ）からの受泥分を含む。

*6 汚泥圧送の合計（西部S C）には、定山溪水再生プラザ分は含まない。

(3) 脱水汚泥量等

施設名	区分	処理汚泥（脱水機供給）			脱水汚泥		
		汚泥量 (m ³)	処理固形物量 (t)	濃縮汚泥濃度 (%)	汚泥量 (t)	純固形物量* (t)	含水率 (%)
西部 スラッジセンター		1,135,259	34,237.5	3.0	137,252.49	0.0	75.0
	札幌市分	1,112,496	33,551.0	-	134,483.26	0.0	-
	石狩市分	22,763	686.5	-	2,769.23	0.0	-
東部 スラッジセンター		647,654	17,938.6	2.8	66,703.91	17,677.6	75.4
西部 S C 定山溪脱水施設		12,110	230.2	1.9	1,275.26	224.1	75.2
合 計	札幌 +石狩	1,795,023	52,406.3	-	205,231.66	17,901.7	-
	札幌市分	1,772,260	51,719.8	-	202,462.43	17,901.7	-

* 純固形物量は、添加薬品分を除いた固形物量

(4) 焼却量等

施設名	区分	焼 却 量 (t)				調査・その他 脱水汚泥 (t)	焼 却 灰 発 生 量 (t)
		脱 水 汚 泥 西部 S C	脱 水 汚 泥 東部 S C	脱 水 汚 泥 そ の 他	スクリーン かす等* 合 計		
西部 スラッジセンター		127,346.79	423.38	106.41	2,109.59	129,986.17	0.04
	札幌市分	124,577.56	423.38	0.00	2,091.85	127,092.79	0.04
	石狩市分	2,769.23	0.00	106.41	17.74	2,893.38	0.00
東部 スラッジセンター		9,905.66	66,270.13	0.00	193.20	76,368.99	10.40
合 計	札幌 +石狩	137,252.45	66,693.51	106.41	2,302.79	206,355.16	10.44
	札幌市分	134,483.22	66,693.51	0.00	2,285.05	203,461.78	10.44

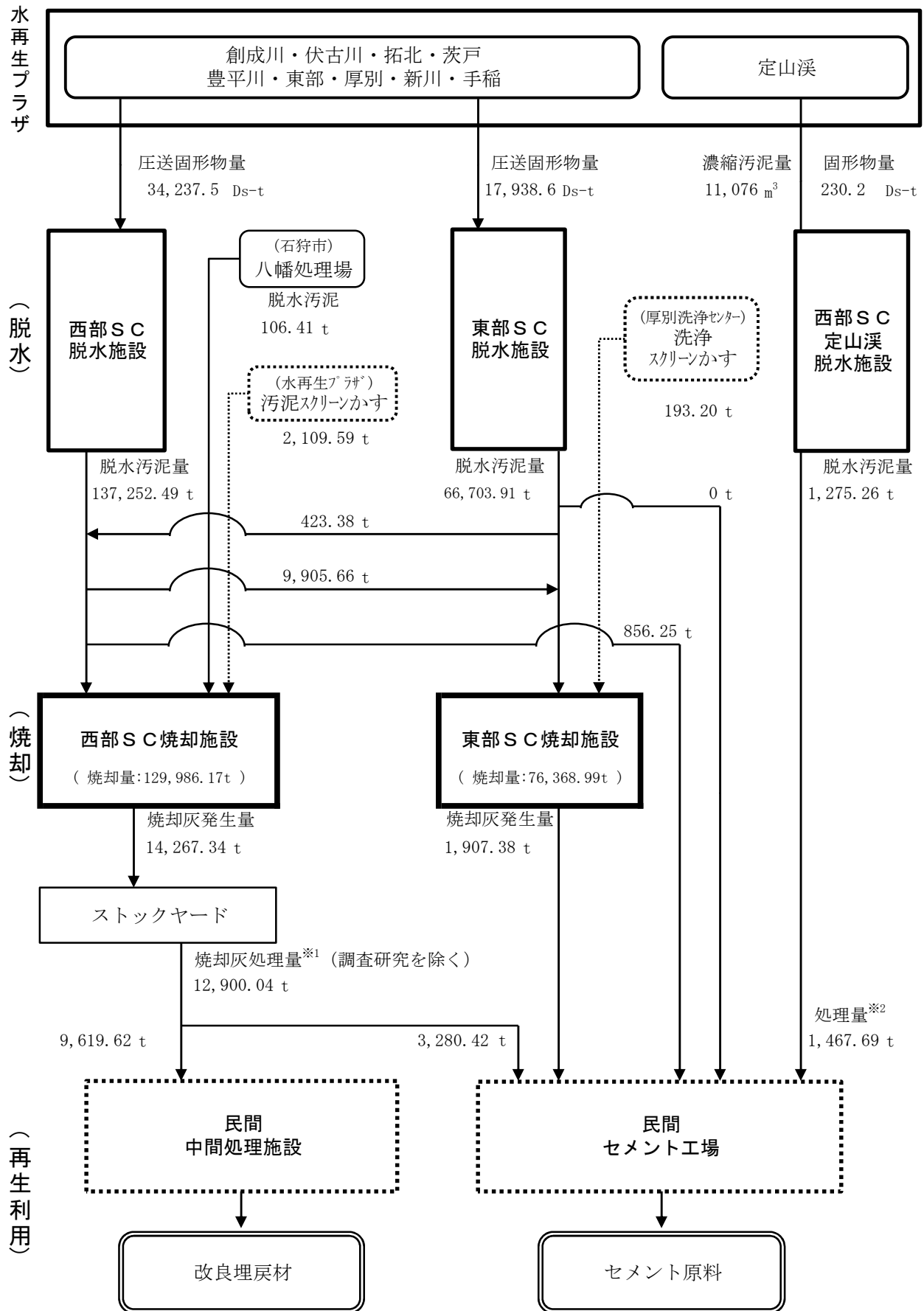
* スクリーンかす及び洗砂（スラッジセンター焼却分）

(5) 焼却灰等の再生利用・処分

施設名	処 理 量 (t)	再生利用 (t)				最終処分 (t) (埋立)
		改良埋戻材	セメント化	調 査 研 究		
西部 スラッジセンター 【焼却灰】	* 12,900.04	12,900.04	9,619.62	3,280.42	0.00	0.00
東部 スラッジセンター 【焼却灰】	1,907.38	1,907.38	0.00	1,907.38	0.00	0.00
西部 スラッジセンター 【脱水汚泥】	856.29	856.29	0.00	856.25	0.04	0.00
東部 スラッジセンター 【脱水汚泥】	10.40	10.40	0.00	0.00	10.40	0.00
西部 S C 定山溪脱水施設 【脱水汚泥】	1,467.69	1,467.69	0.00	1,467.69	0.00	0.00

* 西部スラッジセンター焼却灰処理量＝ストックヤード搬出量（当年度発生量＋前年度繰越分－翌年度繰越分）

汚泥処理フロー



※1 西部スラッジセンター焼却灰処理量＝ストックヤード搬出量（当年度発生量＋前年度繰越分－翌年度繰越分）

※2 西部スラッジセンター定山溪脱水汚泥処理量＝搬出量（当年度脱水汚泥量＋前年度繰越分）

(6) 処理水のアメニティ事業、雪対策への利用

施設名	目 的	用 途	供 給 日 数 (準 備 期 間 も 含 む)	水 量 (m ³)	
				年 量	日 量 *1
創 成 川	高度処理水（砂ろ過水）	—	通年	28,931,970	79,270
	アメニティ・雪対策事業	—	—	12,408,520	34,000
	安春川せせらぎ*2	河 川 送 水	208 (4/25～11/18)	986,360	4,740
	屯田地区せせらぎ (4か所)	河 川 送 水	208 (4/25～11/18)	4,251,920	20,440
	安春川流雪溝	雪対策	158 (11/18～3/15)	1,536,750	9,730
	新琴似流雪溝	雪対策	119 (11/18～3/15)	2,252,130	18,930
	創成川融雪管	雪対策	116 (11/6～3/11)	3,381,360	29,150
	道路清掃用*3	道 路 清 掃	0	0	0
	創成東流雪溝*4	雪対策	113 (11/18～3/11)	2,888,080	25,560
	新琴似北流雪溝*4	雪対策	114 (11/18～3/11)	1,854,960	16,270
伏 古 川	伏古川融雪管（高度処理水）	雪対策	95 (12/1～3/5)	2,095,660	22,060
豊 平 川	北郷流雪溝（二次処理水）	雪対策	103 (11/20、12/8～3/19)	1,660,600	16,120
厚 別	厚別融雪槽（二次処理水）	雪対策	82 (12/15～3/6)	8,783,080	107,110
東 部	白石清掃工場（高度処理水）	再 利 用 水	41 (4/1～3/31)	1,193	30
新 川	発寒流雪溝（二次処理水）	雪対策	121 (11/14～3/19)	1,815,420	15,000
	琴似流雪溝（二次処理水）	雪対策	120 (11/14～3/18)	1,741,170	14,510
	新川融雪槽（二次処理水）	雪対策	76 (12/5～3/16)	4,058,970	53,410
合 計	処理水の有効利用*5			32,564,613	—
	アメニティ事業（せせらぎ用水）			5,238,280	—
	雪対策事業*6			27,325,140 (32,068,180)	—
	その他			1,193	—

*1 各日量は、年量を供給日数で除して算出

*2 安春川せせらぎには、切り替え期間（雪対策→せせらぎ）の水量を含む。

*3 道路清掃用供給日数は実際に供給を行った延べ日数

*4 創成東・新琴似北流雪溝用水は融雪管に送水された高度処理水を循環させたもの。

*5 雪対策事業の循環利用分（創成東・新琴似北流雪溝用水）は含まない。

*6 () 内の数値は、循環利用分を含む。

(7) 水質検査結果等

水質運転管理状況

区分 水再生 プラザ名		最 初 沈 殿 池			反 応 タ ン ク				
		沈殿時間	水 面 積 負 荷	せき負荷	滞 留 時 間 (返送含む)	HRT	空 気 倍 率	BOD-SS 負 荷	BOD 容 積 負 荷
		(h)	($\text{m}^3/\text{m}^2 \cdot \text{日}$)	($\text{m}^3/\text{m} \cdot \text{日}$)	(h)	(h)	(倍)	($\text{kg}/\text{kg} \cdot \text{日}$)	($\text{kg}/\text{m}^3 \cdot \text{日}$)
創 成 川	第 1	1.5	46	331	5.5	9.7	5.8	0.18	0.35
	第 2	2.8	33	165	3.9	6.6	4.3	0.18	0.31
拓 北		1.1	77	207	9.8	16.5	5.6	0.10	0.15
伏 古 川		3.4	24	98	5.1	10.4	3.6	0.10	0.21
茨 戸		3.1	35	162	4.4	7.6	2.7	0.11	0.21
豊 平 川	第 1	1.7	42	150	4.7	8.4	3.6	0.18	0.30
	第 2	2.2	46	138	3.8	7.5	3.8	0.24	0.40
厚 別		2.0	29	143	4.4	8.6	6.4	0.17	0.31
定 山 溪		—	—	—	2.6	4.3	2.3	0.13	0.21
東 部		2.3	33	199	9.8	14.3	4.3	0.14	0.23
新 川	第 1	1.6	41	181	6.0	10.5	6.0	0.17	0.31
	第 2	1.8	56	193	4.8	8.3	2.7	0.23	0.43
手 稲		2.1	52	114	4.9	8.1	3.4	0.22	0.46

水再生 プラザ名		反 応 タ ン ク					最 終 沈 殿 池		
		返 送 率	汚 泥 日 令	MLSS	SVI	MLVSS /MLSS	沈 殿 時 間	水 面 積 負 荷	せ き 負 荷
		(%)	(日)	(mg/L)	(-)	(%)	(h)	(m ³ /m ² ・日)	(m ³ /m・日)
創 成 川	第 1	72	14.0	1,990	208	80	4.8	16	74
	第 2	65	14.0	1,740	263	80	3.0	25	122
拓 北		70	23.4	1,500	231	84	6.9	11	53
伏 古 川		100	21.0	2,050	249	76	3.8	23	83
茨 戸		70	19.2	2,100	111	77	3.8	23	108
豊 平 川	第 1	80	17.1	1,780	163	88	2.8	26	77
	第 2	97	11.3	1,760	155	83	3.1	27	88
厚 別		96	13.7	1,910	167	89	3.2	25	95
定 山 溪		62	6.4	1,530	126	49	3.5	20	61
東 部		46	14.6	1,700	193	81	7.4	12	72
新 川	第 1	75	18.3	1,880	155	85	3.6	21	112
	第 2	72	9.7	1,840	161	86	3.1	27	87
手 稲		65	7.2	2,100	130	75	3.6	24	100

水質検査結果ーその１（季節別）

検体・項目 水再生プラザ名		流入水					初沈出水				
		水温 (℃)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	水温 (℃)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)
創成川 第１ 処理施設	春	14.7	7.4	150	120	18	15.1	7.1	130	60	19
	夏	22.3	7.4	160	120	23	23.0	6.9	140	66	23
	秋	20.6	7.4	120	110	20	21.6	6.9	110	47	21
	冬	13.4	7.3	130	110	20	14.0	7.1	110	46	18
	年間平均	17.7	7.4	140	110	20	18.4	7.0	120	55	20
創成川 第２ 処理施設	春	15.4	7.5	150	180	19	14.6	7.4	85	43	18
	夏	23.0	7.5	150	180	22	22.4	7.3	95	40	22
	秋	21.9	7.4	140	170	23	21.1	7.2	75	39	21
	冬	14.4	7.4	150	160	20	13.8	7.2	92	33	17
	年間平均	18.7	7.4	150	170	21	18.0	7.3	87	39	19
拓北	春	15.0	7.5	140	120	19	14.7	7.5	92	45	18
	夏	22.3	7.5	170	150	23	22.3	7.5	120	55	22
	秋	20.9	7.5	140	120	20	20.9	7.4	99	40	19
	冬	15.3	7.7	160	150	21	15.1	7.5	100	47	21
	年間平均	18.4	7.6	150	130	21	18.3	7.5	100	47	20
伏古川	春	12.7	7.1	130	130	14	12.1	7.1	85	56	14
	夏	22.2	6.7	150	160	19	21.8	6.8	95	51	18
	秋	17.5	7.1	140	140	24	18.5	7.0	85	41	16
	冬	9.0	7.6	150	130	17	9.2	7.6	79	41	17
	年間平均	15.4	7.1	140	140	18	15.4	7.1	86	47	16
茨戸	春	11.4	7.3	100	110	14	11.5	7.2	57	39	14
	夏	19.9	7.2	150	160	20	20.1	7.0	83	45	20
	秋	19.3	7.3	110	120	17	19.4	7.2	67	38	17
	冬	12.4	7.3	120	130	19	12.7	7.2	65	32	19
	年間平均	15.8	7.3	120	130	18	15.9	7.2	68	39	17
豊平川 第１ 処理施設	春	14.1	7.5	190	190	19	14.0	7.5	110	42	18
	夏	21.4	7.4	220	240	21	21.2	7.4	120	35	21
	秋	20.0	7.5	200	220	19	19.7	7.5	90	38	18
	冬	13.9	7.6	220	210	21	14.2	7.6	120	42	20
	年間平均	17.3	7.5	210	210	20	17.3	7.5	110	39	19
豊平川 第２ 処理施設	春	14.3	7.6	220	300	18	13.7	7.6	120	44	18
	夏	22.3	7.5	260	280	23	21.9	7.4	150	52	22
	秋	20.4	7.6	220	280	20	20.4	7.6	120	48	20
	冬	14.2	7.5	220	230	20	14.2	7.6	120	52	20
	年間平均	17.8	7.6	230	270	20	17.6	7.6	130	49	20

1 季節の区分は次による。 春： 3－5月 夏： 6－8月 秋： 9－11月 冬： 12－2月

2 検査結果値は、水温、pH、大腸菌群数はスポット値、それ以外は１日のコンポジット値。平均値は年間単純平均

3 創成川水再生プラザ第１処理施設の放流水は高度処理水でコンポジットデータ、
第２処理施設の放流水は高度処理水＋一部終沈出水でスポットデータ

検体・項目 水再生プラザ名		終 沈 出 水							放 流 水			
		水 温 (℃)	pH	BOD(mg/L)		SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	大腸菌 群 数 (個/cm ³)	T-BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	大腸菌 群 数 (個/cm ³)
				T-BOD	C-BOD							
創 成 川 第 1 処理施設	春	16.0	6.8	16	6.2	8	3.9	41	4.9	<2	2.7	60
	夏	23.8	6.8	11	2.8	4	3.8	58	4.7	<2	3.0	24
	秋	22.0	6.8	8.9	2.9	6	2.3	180	3.4	<2	1.3	60
	冬	14.9	6.7	13	6.0	8	2.1	19	4.8	<2	1.3	5
	年間平均	19.2	6.8	12	4.5	6	3.0	74	4.5	<2	2.1	37
創 成 川 第 2 処理施設	春	14.6	6.8	13	5.5	4	2.4	190	4.6	<2	2.5	75
	夏	22.2	6.7	13	7.0	13	2.0	110	4.4	<2	2.3	22
	秋	21.3	6.7	5.3	3.1	5	0.5	100	3.7	<2	1.1	57
	冬	15.1	6.6	7.4	3.1	3	0.9	25	3.7	<2	0.5	7
	年間平均	18.3	6.7	9.8	4.7	6	1.4	110	4.1	<2	1.6	40
拓 北	春	15.4	6.7	5.9	2.4	2	1.2	20	5.9	2	1.2	20
	夏	23.4	6.7	6.2	2.5	<2	1.3	130	6.2	<2	1.3	130
	秋	21.8	6.7	2.4	1.6	<2	0.1	92	2.4	<2	0.1	92
	冬	15.8	6.6	6.6	2.5	<2	1.2	60	6.6	<2	1.2	60
	年間平均	19.1	6.7	5.3	2.2	<2	0.9	75	5.3	<2	0.9	75
伏 古 川	春	13.9	6.7	6.5	3.2	6	1.4	79	2.9	4	0.7	12
	夏	22.6	6.8	2.3	1.3	<2	<0.1	140	2.3	<2	<0.1	140
	秋	20.8	6.7	1.7	1.0	<2	<0.1	160	1.7	<2	<0.1	160
	冬	13.8	6.7	6.5	2.4	2	1.3	39	2.1	<2	0.8	22
	年間平均	17.8	6.7	4.3	2.0	2	0.7	110	2.3	<2	0.4	84
茨 戸	春	12.2	6.7	8.2	2.8	3	1.6	46	3.2	2	1.6	6
	夏	20.5	6.7	3.0	1.6	<2	0.5	40	3.0	<2	0.5	40
	秋	19.7	6.8	5.8	2.3	<2	1.0	46	4.9	<2	0.8	46
	冬	12.6	6.7	6.4	4.7	4	0.5	130	5.5	3	0.4	110
	年間平均	16.3	6.7	5.9	2.9	<2	0.9	66	4.1	<2	0.8	49
豊 平 川 第 1 処理施設	春	14.7	6.5	12	5.9	7	1.3	200	5.6	6	0.7	70
	夏	22.2	6.4	9.4	4.3	7	1.2	150	9.4	7	1.2	150
	秋	20.7	6.4	6.1	3.0	5	0.9	140	6.1	5	0.9	140
	冬	14.5	6.4	9.9	3.5	6	1.5	110	4.4	5	0.8	49
	年間平均	18.0	6.4	9.2	4.2	6	1.2	150	6.4	6	0.9	100
豊 平 川 第 2 処理施設	春	14.5	6.7	9.8	4.0	6	1.9	43	3.9	3	0.9	28
	夏	22.9	6.7	8.7	4.4	7	1.4	130	8.7	7	1.4	130
	秋	21.1	6.7	7.2	3.9	7	1.1	110	5.8	5	0.9	68
	冬	14.8	6.7	10	4.5	6	1.4	69	4.6	5	1.0	39
	年間平均	18.3	6.7	9.0	4.2	7	1.5	90	5.8	5	1.1	68

1 季節の区分は次による。 春： 3－5月 夏： 6－8月 秋： 9－11月 冬： 12－2月

2 検査結果値は、水温、pH、大腸菌群数はスポット値、それ以外は1日のコンポジット値。平均値は年間単純平均

3 創成川水再生プラザ第1処理施設の放流水は高度処理水でコンポジットデータ、
第2処理施設の放流水は高度処理水＋一部終沈出水でスポットデータ

水質検査結果—その2（季節別）

検体・項目 水再生プラザ名		流入水					初沈出水				
		水温 (℃)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	水温 (℃)	pH	BOD (mg/L)	SS (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)
厚別	春	14.4	7.2	190	190	18	14.2	7.1	96	51	19
	夏	21.3	7.3	210	200	20	21.0	7.1	110	57	20
	秋	19.8	7.3	190	180	19	19.8	7.1	110	42	20
	冬	13.9	7.3	220	230	20	14.5	7.1	120	50	21
	年間平均	17.3	7.3	200	200	19	17.4	7.1	110	50	20
定山溪	春	31.4	7.5	31	40	1.8	—	—	—	—	—
	夏	36.9	7.4	33	50	3.1	—	—	—	—	—
	秋	34.7	7.5	31	44	2.2	—	—	—	—	—
	冬	31.0	7.5	53	71	2.7	—	—	—	—	—
	年間平均	33.5	7.5	37	51	2.5	—	—	—	—	—
東部	春	17.9	6.9	300	230	19	18.4	6.9	130	66	19
	夏	26.9	6.7	350	300	21	27.2	6.6	160	81	21
	秋	23.7	6.9	330	250	18	24.1	6.9	130	69	19
	冬	20.0	7.0	290	220	19	20.2	7.0	140	77	21
	年間平均	22.1	6.9	320	250	20	22.5	6.9	140	74	20
新川 第1 処理施設	春	15.6	7.7	210	170	18	15.0	7.5	120	53	16
	夏	21.7	7.6	210	160	19	21.9	7.4	140	43	21
	秋	19.5	7.7	200	170	17	19.2	7.5	140	49	16
	冬	15.1	7.7	220	150	19	14.6	7.6	150	50	18
	年間平均	18.0	7.7	210	160	18	17.7	7.5	140	49	18
新川 第2 処理施設	春	14.0	7.6	320	370	11	13.4	7.4	130	69	12
	夏	21.2	7.6	240	280	15	20.7	7.2	140	71	14
	秋	18.9	7.6	270	270	14	18.8	7.4	180	110	15
	冬	13.5	7.6	380	480	13	13.4	7.4	140	68	13
	年間平均	16.9	7.6	300	350	13	16.6	7.4	150	79	13
手稲	春	14.4	7.5	150	130	15	13.8	7.5	120	85	14
	夏	21.8	7.1	320	430	19	22.0	7.1	200	180	19
	秋	20.6	7.5	180	170	18	20.6	7.4	140	100	15
	冬	14.8	7.5	210	180	17	14.6	7.4	170	120	16
	年間平均	17.9	7.4	220	230	17	17.8	7.3	160	120	16
全施設の平均		17.4	7.4	190	200	16	15.9	7.3	110	58	17

1 季節の区分は次による。 春： 3－5月 夏： 6－8月 秋： 9－11月 冬： 12－2月

2 検査結果値は、水温、pH、大腸菌群数はスポット値、それ以外は1日のコンポジット値。平均値は年間単純平均

検体・項目 水再生プラザ名		終 沈 出 水							放 流 水			
		水 温 (℃)	pH	BOD(mg/L)		S S (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	大腸菌 群 数 (個/cm ³)	T-BOD (mg/L)	S S (mg/L)	NH ₄ -N (mg/L)	大腸菌 群 数 (個/cm ³)
				T-BOD	C-BOD							
厚 別	春	15.5	6.6	6.6	3.9	3	0.9	30	6.3	3	0.9	25
	夏	22.2	6.6	6.9	3.9	4	0.7	52	6.9	4	0.7	52
	秋	20.8	6.6	5.3	2.8	3	0.6	36	5.3	3	0.6	36
	冬	15.0	6.6	8.2	3.5	4	0.9	41	7.6	4	0.9	52
	年間平均	18.4	6.6	6.8	3.5	4	0.8	40	6.5	4	0.8	41
定 山 溪	春	31.9	6.9	1.1	—	4	<0.1	39	1.1	4	<0.1	0
	夏	38.6	6.9	1.1	—	<2	0.3	130	1.1	<2	0.3	0
	秋	35.8	6.9	1.0	—	<2	<0.1	41	1.0	<2	<0.1	0
	冬	32.0	6.9	1.4	—	4	<0.1	62	1.4	4	<0.1	0
	年間平均	34.6	6.9	1.2	—	2	<0.1	67	1.2	2	<0.1	0
東 部	春	21.8	6.5	2.5	1.8	<2	<0.1	37	2.5	<2	<0.1	37
	夏	32.6	6.6	5.2	2.6	3	0.9	90	3.7	3	0.8	64
	秋	28.9	6.6	3.2	2.0	<2	0.1	65	3.2	<2	0.1	65
	冬	22.8	6.5	3.3	2.2	<2	0.1	42	3.3	<2	0.1	42
	年間平均	26.5	6.5	3.5	2.1	<2	0.3	58	3.2	<2	0.3	52
新 川 第 1 処理施設	春	15.8	6.5	8.2	4.2	6	0.9	46	8.2	6	0.9	46
	夏	22.7	6.5	9.0	3.3	4	1.2	160	9.0	4	1.2	160
	秋	20.4	6.7	9.0	3.3	5	1.4	150	9.0	5	1.4	150
	冬	15.1	6.7	9.5	3.8	5	1.3	50	9.5	5	1.3	50
	年間平均	18.5	6.6	8.9	3.7	5	1.2	100	8.9	5	1.2	100
新 川 第 2 処理施設	春	14.3	6.5	7.7	3.9	7	1.1	73	7.7	7	1.1	73
	夏	21.7	6.4	8.0	3.3	2	1.2	210	8.0	2	1.2	210
	秋	19.6	6.6	6.5	3.3	4	0.7	140	6.5	4	0.7	140
	冬	14.3	6.6	9.3	4.9	6	1.0	160	9.3	6	1.0	160
	年間平均	17.5	6.5	7.9	3.9	5	1.0	140	7.9	5	1.0	140
手 稻	春	13.9	6.7	7.8	3.7	5	1.1	33	7.8	5	1.1	33
	夏	22.5	6.7	9.4	4.2	5	1.4	65	9.4	5	1.4	65
	秋	20.3	6.8	5.3	3.1	6	0.4	96	5.3	6	0.4	96
	冬	13.8	6.7	8.1	3.5	4	1.1	42	8.1	4	1.1	42
	年間平均	17.6	6.7	7.6	3.6	4	1.0	59	7.6	4	1.0	59
全 施 設 の 平 均		18.2	6.7	7.7	3.7	4	1.2	90	5.2	3	1.0	50

1 季節の区分は次による。 春： 3－5月 夏： 6－8月 秋： 9－11月 冬： 12－2月

2 検査結果値は、水温、pH、大腸菌群数はスポット値、それ以外は1日のコンボジット値。平均値は年間単純平均

(8) 揚水量等の実績

区分 ポンプ場名	総揚水量 (m^3)		雨水放流量 (m^3) (雨水ポンプ揚水)	
	年量	日量	年量	日量
茨戸中部	47,637,040	130,510	1,588,890	4,350
茨戸東部	18,273,110	50,060	1,088,060	2,980
東雁来雨水	217,030	590	173,850	470
伏古川雨水	513,160	1,410	433,740	1,190
豊平川	910,710	2,500	818,900	2,240
米里	1,638,420	4,490	130,200	360
月寒川雨水	10,650	30	10,650	30
野津幌川雨水	1,970,630	5,400	754,720	2,070
川北	1,632,910	4,470	331,480	970
厚別川雨水	2,169,280	5,940	1,360,800	3,730
定山溪	1,182,740	3,240	0	0
藤野	474,010	1,300	0	0
簾舞	350,010	960	0	0
藻岩下第2	67,550	190	0	0
手稲	46,201,680	126,580	2,282,330	6,250
	札幌分	43,907,130	2,282,330	6,250
	石狩分	2,294,550	0	0
茨戸西部	21,130,160	57,890	2,272,880	6,230
合計	札幌+石狩	144,379,090	11,246,500	30,810
	札幌市分	142,084,540	11,246,500	30,810

区分 ポンプ場名	送水量 (m ³)						沈砂量 スクリーンかす量		
	汚水量(晴天時)		雨水量		計		(m ³)		
	年量	日量	年量	日量	年量	日量	沈砂	スクリーンかす	計
茨戸中部	34,665,020	94,970	11,383,130	31,190	46,048,150	126,160	168.6	34.1	202.7
茨戸東部	12,676,620	34,730	4,508,430	12,350	17,185,050	47,080	52.1	11.1	63.2
東雁来雨水	0	0	43,180	120	43,180	120	13.5	0.0	13.5
伏古川雨水	0	0	79,420	220	79,420	220	29.8	0.0	29.8
豊平川	0	0	91,810	260	91,810	260	2.8	0.0	2.8
米里	789,020	2,160	719,200	1,970	1,508,220	4,130	12.7	3.3	16.0
月寒川雨水	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
野津幌川雨水	0	0	1,215,910	3,330	1,215,910	3,330	21.2	0.0	21.2
川北	549,070	1,500	752,360	1,730	1,301,430	3,560	5.0	0.0	5.0
厚別川雨水	0	0	808,480	2,210	808,480	2,210	28.2	0.0	28.2
定山溪	1,149,510	3,150	33,230	90	1,182,740	3,240	0.0	0.0	0.0
藤野	415,800	1,140	58,210	160	474,010	1,300	0.0	0.0	0.0
簾舞	287,260	790	62,750	170	350,010	960	0.0	0.0	0.0
藻岩下第2	21,900	60	45,650	130	67,550	190	0.0	0.0	0.0
手稲	30,773,050	84,310	13,146,300	36,020	43,919,350	120,330	308.5	46.3	354.8
	札幌市分	28,478,500	78,020	13,146,300	36,020	41,624,800	114,040	-	-
	石狩市分	2,294,550	6,290	0	0	2,294,550	6,290	-	-
茨戸西部	13,165,610	36,070	5,691,670	15,590	18,857,280	51,660	92.0	23.1	115.1
合計	札幌+石狩	94,492,860	258,880	38,639,730	105,870	133,132,590	364,750	734.4	117.9
	札幌市分	92,198,310	252,600	38,639,730	105,860	130,838,040	358,460		

(9) 主要機器の運転時間

(単位：時間/年)

機器 ポンプ 場名	汚水 ポンプ	雨水ポンプ				自動バースクリーン		沈砂掻揚機		自家用 発電機	
		電動		エンジン							
		試運転	実運転	試運転	実運転	汚水	雨水	汚水	雨水	試運転	実運転
茨戸部 中	9,966.6	2.2	71.2	15.2	26.9	細目 829.8	細目 462.7	858.9	62.8	3.7	1.3
茨戸部 東	7,472.4	1.4	95.0	10.2	43.8	細目 626.4	細目 218.4	598.3	30.4	3.7	0.0
東雁来 雨水	—	2.6	16.0	10.3	6.7	—	細目 84.7	—	(真) 131.1	3.6	0.0
伏古川 雨水	—	0.0	270.9	20.6	27.9	—	細目 324.5	—	661.9	4.4	0.0
豊平川	298.9	0.0	58.9	18.0	75.4	—	細目 242.7	—	(混) 125.8	6.0	0.3
米里	5,739.2	0.0	34.4	11.1	12.9	細目 266.3	細目 166.7	318.6	100.9	6.4	0.0
月寒川 雨水	—	—	—	10.2	4.6	—	4.6	—	—	0.7	0.0
野津幌川 雨水	—	0.0	95.5	10.1	49.0	—	粗目 422.7 細目 421.5	—	849.5	—	—
川北	4,010.9	0.0	42.7	—	—	—	粗目 114.7 細目 114.4	—	113.6	3.1	4.0
厚別川 雨水	—	0.0	150.5	9.7	33.5	—	粗目 424.4 細目 425.2	—	73.6	1.4	0.0
定山溪	7,369.6	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0	2.3
藤野	1,563.8	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4	0.5
簾舞	750.3	—	—	—	—	—	—	—	—	1.7	0.7
藻岩下 第2	767.5	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4	0.0
手稲	9,333.7	—	—	18.1	68.1	細目 1,637.4	細目 377.8	883.8	7.9	4.1	0.0
茨戸部 西	11,133.4	3.3	181.1	10.9	65.7	細目 1,796.3	細目 75.9	2,141.1	—	4.6	0.0

※ 沈砂掻揚機の欄中の（真）は真空揚砂装置の、（混）は混気ジェットポンプの運転時間を示す。

7 管路管理実績調

(1) 管理区域

センター名	所在地	所管区域
東部下水管理センター	白石区本通20丁目北2番11号	白石区、厚別区、豊平区、清田区、南区
西部下水管理センター	西区八軒9条西7丁目1番30号	中央区、北区、東区、西区、手稲区

(2) 管路施設の規模

項目	単位	数	量
管路管理延長	k m	8,329.0	
管理(処理)面積	h a	24,828	
マンホール	か所	217,610	
内訳	一般人孔	か所	217,085
	雨水吐室	か所	275
	分水人孔	か所	158
	マンホールポンプ人孔	か所	92
公共汚水ます	か所	374,885	
公共宅地雨水ます	か所	74,406	
吐口	か所	487	
河川横断制水ゲート	か所	21	

(3) 業務実績

項 目		単位	管路保全課	東部下水管理 センター	西部下水管理 センター	計
			数 量			
本管簡易調査（目視）		m	—	876, 338	798, 540	1, 674, 878
本管詳細調査（テレビカメラ）		m	367, 711	—	—	367, 711
管路清掃		m	—	181, 322	30, 491	211, 813
市民 要望 対応	平常時対応	件	—	1, 856	2, 395	4, 251
	災害時対応	件	—	0	1	1
	計	件	0	1, 856	2, 396	4, 252
修繕	本管	か所	1, 092	7	10	1, 109
	マンホール	か所	—	241	216	457
	公共ます取付管	か所	—	99	330	429
	吐口	か所	—	—	—	0
	計	か所	1, 092	347	556	1, 995

8 決算状況調

(1) 処理区分別決算内訳

(単位：円)

項 目	処 理 場 費							
	管 理 費	水 処 理 費	汚 泥 処 理 処 分 費	小 計 *1	比 率	高 度 処 理 費	ア メ ニ テ ィ 費	雪 対 策 費
職 員 数	32 人	123 人	4 人	159 人		1 人	0 人	0 人
報 酬	7,574,294	0	0	7,574,294	0.1%	0	0	0
給 料	130,360,780	460,523,573	14,974,199	605,858,552	4.8%	3,787,676	0	0
手 当 等*2	79,098,071	332,402,450	9,046,954	420,547,475	3.3%	2,433,634	0	0
法定福利費*2	43,734,671	156,611,182	5,100,945	205,446,798	1.6%	1,269,082	0	0
人 件 費 計	260,767,816	949,537,205	29,122,098	1,239,427,119	9.8%	7,490,392	0	0
旅 費	268,008	0	0	268,008	0.0%	0	0	0
報 償 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
被 服 費	3,495,756	0	0	3,495,756	0.0%	0	0	0
備消耗品費	15,048,404	17,198,284	209,000	32,455,688	0.3%	0	0	0
光 熱 水 費	169,860,799	0	0	169,860,799	1.3%	0	0	2,108,140
印刷製本費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
通信運搬費	8,483,226	0	0	8,483,226	0.1%	0	0	0
賃 借 料	11,524,264	0	0	11,524,264	0.1%	0	0	0
手 数 料	923,800	0	0	923,800	0.0%	0	0	0
委 託 料	409,268,383	1,908,646,144	3,742,793,872	6,060,708,399	48.1%	0	0	3,032,643
修 繕 費	288,009,717	1,537,059,569	273,805,256	2,098,874,542	16.7%	14,995,200	0	29,312,360
広告宣伝費	18,150	0	0	18,150	0.0%	0	0	0
動 力 費	0	2,036,194,405	799,522,266	2,835,716,671	22.5%	58,624,945	6,234,753	46,042,395
研 修 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
補 償 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
薬 品 費	1,541,760	96,985,723	0	98,527,483	0.8%	0	3,825,971	0
損害保険料	44,142	0	0	44,142	0.0%	0	0	0
負 担 金	2,046,700	0	0	2,046,700	0.0%	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
燃 料 費	38,067,877	0	0	38,067,877	0.3%	0	0	0
自動車重量税	65,600	0	0	65,600	0.0%	0	0	0
雑 費	0	0	0	0	0.0%	0	0	0
経 費 計	948,666,586	5,596,084,125	4,816,330,394	11,361,081,105	90.2%	73,620,145	10,060,724	80,495,538
合 計	1,209,434,402	6,545,621,330	4,845,452,492	12,600,508,224	100.0%	81,110,537	10,060,724	80,495,538
比 率	9.1%	49.5%	36.6%	-	-	0.6%	0.1%	0.6%

*1 西部・東部スラッジセンター、厚別洗浄センター、手稲沈砂洗浄センター、埋立施設に係る経費を含む。

*2 手当等及び法定福利費は、実際の支給額で計上。

(単位：円)

項 目	処 理 場 費			ポ ン プ 場 費				合 計	
	間 接 事 業 ^{*3}	合 計	比率	管 理 費	水 処 理 費	計	比率	計	比率
職 員 数	43 人	203 人	-	0 人	0 人	0 人	-	203 人	-
報 酬	1,990,560	9,564,854	0.1%	0	0	0	0.0%	9,564,854	0.0%
給 料	171,664,852	781,311,080	5.9%	0	0	0	0.0%	781,311,080	5.6%
手 当 等 ^{*2}	124,683,332	547,664,441	4.1%	0	0	0	0.0%	547,664,441	3.9%
法定福利費 ^{*2}	59,589,165	266,305,045	2.0%	0	0	0	0.0%	266,305,045	1.9%
人 件 費 計	357,927,909	1,604,845,420	12.1%	0	0	0	0.0%	1,604,845,420	11.4%
旅 費	1,714,352	1,982,360	0.0%	0	0	0	0.0%	1,982,360	0.0%
報 償 費	17,818	17,818	0.0%	0	0	0	0.0%	17,818	0.0%
被 服 費	432,113	3,927,869	0.0%	0	0	0	0.0%	3,927,869	0.0%
備消耗品費	17,278,477	49,734,165	0.4%	0	0	0	0.0%	49,734,165	0.4%
光 熱 水 費	0	171,968,939	1.3%	66,000	0	66,000	0.0%	172,034,939	1.2%
印刷製本費	267,156	267,156	0.0%	0	0	0	0.0%	267,156	0.0%
通信運搬費	2,217,058	10,700,284	0.1%	3,157,576	0	3,157,576	0.4%	13,857,860	0.1%
賃 借 料	39,387,172	50,911,436	0.4%	0	0	0	0.0%	50,911,436	0.4%
手 数 料	568,463	1,492,263	0.0%	1,100	0	1,100	0.0%	1,493,363	0.0%
委 託 料	22,843,472	6,086,584,514	46.1%	0	54,386,536	54,386,536	6.6%	6,140,971,050	43.7%
修 繕 費	2,328,557	2,145,510,659	16.2%	84,296,894	403,266,471	487,563,365	59.2%	2,633,074,024	18.7%
広告宣伝費	0	18,150	0.0%	0	0	0	0.0%	18,150	0.0%
動 力 費	0	2,946,618,764	22.3%	0	277,918,777	277,918,777	33.8%	3,224,537,541	23.1%
研 修 費	4,012,750	4,012,750	0.0%	0	0	0	0.0%	4,012,750	0.0%
補 償 費	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0.0%
薬 品 費	0	102,353,454	0.8%	0	0	0	0.0%	102,353,454	0.7%
損害保険料	3,225,159	3,269,301	0.0%	0	0	0	0.0%	3,269,301	0.0%
負 担 金	2,860,339	4,907,039	0.0%	0	0	0	0.0%	4,907,039	0.0%
会 議 費	0	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0.0%
燃 料 費	1,542,752	39,610,629	0.3%	0	0	0	0.0%	39,610,629	0.3%
自動車重量税	0	65,600	0.0%	0	0	0	0.0%	65,600	0.0%
雑 費	5,088	5,088	0.0%	0	0	0	0.0%	5,088	0.0%
経 費 計	98,700,726	11,623,958,238	87.9%	87,521,570	735,571,784	823,093,354	100.0%	12,447,051,592	88.6%
合 計	456,628,635	13,228,803,658	100.0%	87,521,570	735,571,784	823,093,354	100.0%	14,051,897,012	100.0%
比 率	3.5%	100.0%	-	10.6%	89.4%	100.0%	-	100.0%	-

^{*3} 間接事業費は下水道計画課（事業推進部長を含む）、施設管理課、処理施設課（処理担当部長及び水質管理係を含む。）及び施設保全課等に係る経費である。

(2) 処理単価

総費用単価、水処理単価

費 用 の 区 分			平 均 単 価	水 再 生 プ ラ ザ 別									
	単 価 の 区 分	内 訳		創成川	拓 北	伏古川	茨 戸	豊平川	厚 別	定山溪	東 部	新 川	手 稲
総 費 用	総流入下水 量 当 た り 単 価 (円/㎥)	人 件 費	3.23	6.71	4.76	0.83	0.36	4.50	0.37	5.00	1.27	3.69	3.24
		経 費	29.63	13.67	85.43	31.44	15.06	14.92	20.21	144.72	40.84	15.36	8.69
		計	32.86	20.38	90.19	32.27	15.42	19.42	20.58	149.72	42.11	19.05	11.93
	総流入下水 量 当 た り 単 価 (円/㎥)	管 理 費	3.15	3.34	4.61	1.21	0.58	6.81	0.80	4.43	1.84	3.04	1.03
		水 処 理 費	17.07	16.45	84.19	30.68	14.46	12.15	19.39	76.46	40.27	15.13	10.55
		汚 泥 処 理 費	12.64	0.59	1.39	0.38	0.38	0.46	0.39	68.83	0.00	0.88	0.35
	計	32.86	20.38	90.19	32.27	15.42	19.42	20.58	149.72	42.11	19.05	11.93	
	晴天時汚水 量 当 た り 単 価 (円/㎥)	人 件 費	4.20	8.77	6.61	1.17	0.55	5.79	0.41	5.28	1.34	4.69	4.43
		経 費	38.51	17.88	118.62	44.69	23.07	19.19	22.50	152.85	73.93	19.48	11.86
		計	42.71	26.65	125.23	45.86	23.62	24.98	22.91	158.13	75.27	24.17	16.29
水 処 理 費	総流入下水 量 当 た り 単 価 (円/㎥)	人 件 費	2.48	5.14	2.37	0.41	0.18	3.42	0.19	2.50	0.64	2.88	2.74
		経 費	14.59	11.31	81.81	30.27	14.28	8.73	19.21	73.97	39.63	12.26	7.82
		計	17.07	16.45	84.18	30.68	14.46	12.15	19.40	76.47	40.27	15.14	10.56
	晴天時汚水 量 当 た り 単 価 (円/㎥)	人 件 費	3.22	6.72	3.30	0.59	0.27	4.40	0.21	2.64	0.67	3.65	3.73
		経 費	18.97	14.79	113.58	43.02	21.87	11.24	21.38	78.12	41.68	15.55	10.67
		計	22.19	21.51	116.88	43.61	22.14	15.64	21.59	80.76	42.35	19.20	14.40

- 1 平均単価には西部・東部スラッジセンター、厚別洗浄センター、手稲沈砂洗浄センター及び埋立施設に係る経費を含む。
- 2 高度処理・アメニティ・雪対策・間接事業に係る経費は含まない。
- 3 茨戸水再生プラザは、平成15年度から石狩市分の下水を事務委託により処理しており、処理場単価及び平均単価には石狩市分を含む。
- 4 定山溪水再生プラザの汚泥処理費には、脱水業務等の経費を含む。

汚泥処理・処分単価

費用の区分		平均 単価	脱水			焼 却		埋立
単 価 の 区 分			圧 入 式 スクリュープレス	遠心脱水				
			西部 S C 定山溪脱水	西部 S C	東部 S C	西部 S C	東部 S C	
汚泥処理・処分	処理固形物量当たり 脱水単価（円／t）	44,199	350,301	28,539	33,858	-	-	-
	脱水汚泥量当たり 処分単価（円／t）	11,837	-	-	-	11,686	12,094	-
	埋立物量当たり 処分単価（円／m ³ ）	56,968	-	-	-	-	-	56,968

- 1 脱水単価には、脱水汚泥の焼却施設への運搬経費を含む。
- 2 焼却施設の処分量には、スクリーンかすを含む。

ポンプ場

単価の区分		総揚水量当り (円/m ³)			総揚水量当り (円/m ³)			晴天時汚水量当り (円/m ³)		
内 訳		人件費	経費	計	管理費	水処理費	計	人件費	経費	計
平均単価		0.00	6.41	6.41	0.68	5.73	6.41	0.00	10.47	10.47
ポンプ場別	茨戸中部	0.00	3.70	3.70	2.23	1.47	3.70	0.00	5.76	5.76
	茨戸東部	0.00	5.71	5.71	0.00	5.71	5.71	0.00	9.62	9.62
	東雁来	-	85.01	85.01	0.00	85.01	85.01	-	-	-
	伏古川	-	13.68	13.68	0.00	13.68	13.68	-	-	-
	豊平川	0.00	17.98	17.98	1.30	16.68	17.98	-	-	-
	米里	-	23.38	23.38	0.07	23.31	23.38	-	48.55	48.55
	月寒川	-	241.72	241.72	0.00	241.72	241.72	-	-	-
	野津幌川	-	6.77	6.77	0.00	6.77	6.77	-	-	-
	川北	-	35.83	35.83	0.00	35.83	35.83	-	106.49	106.49
	厚別川	-	5.35	5.35	0.00	5.35	5.35	-	-	-
	定山溪	-	6.32	6.32	0.00	6.32	6.32	-	6.50	6.50
	藤野	-	6.27	6.27	0.00	6.27	6.27	-	7.15	7.15
	簾舞	-	65.83	65.83	0.00	65.83	65.83	-	80.21	80.21
	藻岩第2	-	15.91	15.91	0.00	15.91	15.91	-	49.07	49.07
	手稲*	0.00	4.94	4.94	0.04	4.90	4.94	0.00	7.41	7.41
	茨戸西部	0.00	4.65	4.65	0.00	4.65	4.65	0.00	7.47	7.47

* 手稲中継ポンプ場は石狩市分も含む。

(3) 使用量状況（水再生プラザ）

電力

施設名					創成川	拓北	伏古川	茨戸	豊平川	厚別	定山溪	東部	新川	手稲
項目														
動力	水処	揚水ポンプ	水量	m ³	45,945,990	3,029,660	17,396,910	40,423,840	65,009,070	40,570,520	-	11,214,570	72,060,790	75,711,530
			買電電力量	kWh	3,580,270	258,740	1,125,992	2,868,970	2,906,477	2,324,070	-	1,209,370	3,903,310	3,871,910
			発電電力量	kWh	0	0	0	0	0	0	-	0	0	73,220
			使用量／水量		0.0779	0.0854	0.0647	0.0710	0.0447	0.0573	-	0.1078	0.0542	0.0521
		雨水ポンプ	水量	m ³	-	-	* 11,070	263,120	134,614	-	-	-	587,540	256,260
			買電電力量	kWh	-	-	* 280	9,990	3,770	-	-	-	13,480	0
			発電電力量	kWh	-	-	0	0	0	-	-	-	0	7,440
			使用量／水量		-	-	0.0253	0.0380	0.0280	-	-	-	0.0229	0.0290
		ブロウ	水量	m ³	41,697,640	3,029,660	15,899,460	36,801,440	61,324,720	37,627,740	3,043,890	11,211,810	67,812,800	75,071,740
			買電電力量	kWh	5,633,740	719,620	2,232,320	2,588,560	6,050,288	5,462,210	144,821	1,835,380	7,208,989	6,374,830
			発電電力量	kWh	39,600	110	42,590	0	46,100	16,010	82	0	106,380	54,540
			使用量／水量		0.1361	0.2376	0.1431	0.0703	0.0994	0.1456	0.0476	0.1637	0.1079	0.0856
		その他	買電電力量	kWh	2,697,244	286,561	1,534,813	1,741,243	4,096,278	1,836,482	246,788	1,165,461	3,046,245	4,693,770
			発電電力量	kWh	0	0	0	0	0	0	0	0	0	121,247
	小計	買電電力量		kWh	11,911,254	1,264,921	4,893,405	7,208,763	13,056,813	9,622,762	391,609	4,210,211	14,172,024	14,940,510
		発電電力量		kWh	39,600	110	42,590	0	46,100	16,010	82	0	106,380	256,447
		使用量計		kWh	11,950,854	1,265,031	4,935,995	7,208,763	13,102,913	9,638,772	391,691	4,210,211	14,278,404	15,196,957
	汚泥処理	処理固形物		t	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		買電電力量		kWh	309,100	167,260	261,260	600,464	789,248	434,940	-	-	733,310	403,070
		発電電力量		kWh	0	0	0	0	0	0	-	-	0	0
	高度処理	水量		m ³	28,931,970	-	15,899,460	36,801,440	-	-	-	10,987,710	-	-
		買電電力量		kWh	1,432,360	-	(217,020)	(271,800)	-	-	-	648,240	-	-
		使用量／水量			0.0495	-	0.0136	-	-	-	-	0.0590	-	-
	その他	せせらぎ	買電電力量	kWh	259,887	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		流雪溝	買電電力量	kWh	375,431	-	-	-	197,280	-	-	-	487,638	-
		融雪槽	買電電力量	kWh	484,725	-	179,370	-	-	120,580	-	-	202,779	-
		その他	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	8,731	-	-	-	-
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合計	買電電力量		kWh	14,772,757	1,432,181	5,334,035	8,081,027	14,043,341	10,187,013	391,609	4,858,451	15,595,751	15,343,580
		発電電力量		kWh	39,600	110	42,590	0	46,100	16,010	82	0	106,380	256,447
		使用量計		kWh	14,812,357	1,432,291	5,376,625	8,081,027	14,089,441	10,203,023	391,691	4,858,451	15,702,131	15,600,027
光熱水	水処理	買電電力量	kWh	902,077	72,320	387,920	416,337	370,310	215,995	124,950	195,140	648,420	330,830	
	汚泥処理	買電電力量	kWh	123,800	-	-	15,182	198,749	28,600	-	-	26,298	8,840	
	高度処理	買電電力量	kWh	78,088	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	買電電力量	kWh	333,158	0	365	0	0	15,735	0	0	43,463	0	
合計		使用量計	kWh	1,437,123	72,320	388,285	431,519	569,059	260,330	124,950	195,140	718,181	339,670	
使用量合計	買電電力量		kWh	16,209,880	1,504,501	5,722,320	8,512,546	14,612,400	10,447,343	516,559	5,053,591	16,313,932	15,683,250	
	発電電力量		kWh	39,600	110	42,590	0	46,100	16,010	82	0	106,380	256,447	
	合計		kWh	16,249,480	1,504,611	5,764,910	8,512,546	14,658,500	10,463,353	516,641	5,053,591	16,420,312	15,939,697	

1 自家発電使用量は、非常用及び常用の使用量（実負荷運転分）で試運転を含む。

* 2段揚水分は除く

2 伏古川水再生プラザの高度処理動力量は、水処理ブロウ動力費の内数。

3 汚泥処理電力量は、汚泥圧送に係るものを含む。

水再生プラザ

施設名 項 目				西 部 ス ラ ッ ジ セ ン タ ー			東部スラッジセンター		厚別コン ポスト工 場	沈砂洗浄 センター	厚別洗浄 センター	手稲前田 埋立施設	計
				脱水施設	定 山 溪 脱 水 施設	焼却施設	脱水施設	焼却施設					
動 力	水 処 理	揚 水 ポン プ	水 量	m ³	-	-	-	-	-	-	-	-	371,362,880
			買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	22,049,109
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	73,220
			使用量／水量		-	-	-	-	-	-	-	-	0.0596
		雨 水 ポン プ	水 量	m ³	-	-	-	-	-	-	-	-	1,252,604
			買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	27,520
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	7,440
			使用量／水量		-	-	-	-	-	-	-	-	0.0279
		プロ ワ	水 量	m ³	-	-	-	-	-	-	-	-	353,520,900
			買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	38,250,758
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	305,412
			使用量／水量		-	-	-	-	-	-	-	-	0.1091
		その 他	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	21,344,885
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	121,247
	小 計		買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	81,672,272
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	507,319
			使用量計	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	82,179,591
	汚泥処理	処理固形物	t		34,237.5	230.2	[31,151.1]	17,938.6	[20,067.0]	-	-	-	52,406.3
		買電電力量	kWh		5,475,370	148,250	10,045,674	4,128,620	9,743,750	-	-	-	33,240,316
		発電電力量	kWh		1,740	0	1,195,048	0	0	-	-	-	1,196,788
	高度処理	水 量	m ³		-	-	-	-	-	-	-	-	92,620,580
		買電電力量	kWh		-	-	-	-	-	-	-	-	2,352,400
		使用量／水量			-	-	-	-	-	-	-	-	0.0254
	そ の 他	せせらぎ	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	259,887
		流雪溝	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	1,060,349
		融雪槽	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	-	-	-	987,454
		その他	買電電力量	kWh	-	-	-	-	-	125,035	329,059	23,655	486,480
			発電電力量	kWh	-	-	-	-	-	20	-	-	20
	合 計	買電電力量	kWh		5,475,370	148,250	10,045,674	4,128,620	9,743,750	-	125,035	329,059	120,059,158
		発電電力量	kWh		1,740	0	1,195,048	0	0	-	20	0	1,704,127
		使用量計	kWh		5,477,110	148,250	11,240,722	4,128,620	9,743,750	-	125,055	329,059	121,763,285
光 熱 水	水 処 理	買電電力量	kWh		-	-	-	-	-	-	-	-	3,664,299
	汚泥処理	買電電力量	kWh		1,345,075	17,709	806,870	185,940	86,460	-	-	-	2,843,523
	高度処理	買電電力量	kWh		-	-	-	-	-	-	-	-	78,088
	そ の 他	買電電力量	kWh		0	0	0	0	0	-	32,120	52,254	477,095
	合 計	使用量計	kWh		1,345,075	17,709	806,870	185,940	86,460	-	32,120	52,254	7,063,005
	使用量合計	買電電力量	kWh		6,820,445	165,959	10,852,544	4,314,560	9,830,210	-	157,155	381,313	127,122,163
		発電電力量	kWh		1,740	0	1,195,048	0	0	-	20	0	1,704,127
		合 計	kWh		6,822,185	165,959	12,047,592	4,314,560	9,830,210	-	157,175	381,313	128,826,290

4 []は、西部・東部スラッジセンター焼却施設の搬入固形物量（添加薬品分を除く）で外数。

重油・灯油

水再生プラザ

施設名 項 目				創成川	拓 北	伏古川	茨 戸	豊平川	厚 別	定山溪	東 部	新 川
重油	動	雨 水 揚 水	水量 (m ³)	1,969,400	—	49,260	6,980	748,146	—	—	—	785,110
			使用量 (L)	21,125 (2,741)	—	642 (212)	2,169 (1,091)	5,150 (1,140)	—	—	—	5,469 (243)
			使用量／ 水 量	0.0093	—	0.0087	0.1544	0.0054	—	—	—	0.0067
	力	汚 泥 焼 却	処理固形 物量 (t)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			使用量 (L)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			使用量／ 処理固形物量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	油	自 家 用 発 電 機	使用量 (L)	10,742 (2,114)	615 (442)	11,919 (227)	354 (354)	13,128 (1,580)	4,538 (1,612)	29 (4)	190 (190)	35,341 (290)
			計 (L)	31,867 (4,855)	615 (442)	12,561 (439)	2,523 (1,445)	18,278 (2,720)	4,538 (1,612)	29 (4)	190 (190)	40,810 (533)
			そ の 他	使用量 (L)	75,292	35,345	42,184	13,196	66,792	8,028	0	26,445
	使用量合計 (L)			107,159 (4,855)	35,960 (442)	54,745 (439)	15,719 (1,445)	85,070 (2,720)	12,566 (1,612)	29 (4)	26,635 (190)	131,386 (533)
灯油	動力	自 家 用 発 電 機	使用量 (L)	—	—	—	—	—	—	—	1,614 (1,614)	
		計 (L)	—	—	—	—	—	—	—	—	1,614 (1,614)	

1 () は、試運転に用いた量で内数。

2 単位使用量 (使用量／水量) は、試運転を除いた値。

その他

水再生プラザ

施設名 項 目			創成川	拓 北	伏古川	茨 戸	豊平川	厚 別	定山溪	東 部	新 川
油 類	白 灯 油	使用量 (L)	260	0	0	0	0	0	2,724	61	0
	ガソリン	使用量 (L)	576	—	—	0	676	0	—	—	1,587
	軽 油	使用量 (L)	0	—	—	0	175	0	—	—	0
用 水	水 道	使用量 (m ³)	4,131	1,152	392	1,251	3,148	1,283	431	1,005	3,704
	井 水	使用量 (m ³)	84,203	—	43,594	76,966	57,490	43,967	—	—	89,362
	処 理 水	使用量 (m ³)	14,816,982	249,720	3,464,509	719,451	3,634,085	10,029,404	295,230	1,758,578	12,156,525
	ガ ス	使用量 (m ³)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

1 厚別水再生プラザの各使用量には、汚水調整槽と融雪槽等を含む。

2 処理水の使用量は、各施設における場内利用分＋アメニティ・雪対策分＋有価売却分。

3 処理水の使用量には、砂ろ過水分を含む。

4 東部水再生プラザの処理水使用量は場内利用分と白石清掃工場への送水分。

重油・灯油

水再生プラザ

施設名 項 目				手 稲	西部スラッジセンター			東部スラッジセンター		厚 別 コンポスト 工 場	沈砂洗浄 センター	厚別洗浄 センター	計
					脱水施設	定 山 溪 脱 水 施設	焼却施設	脱水施設	焼却施設				
重油	動 力	雨 水 揚 水	水量 (m ³)	327,250	—	—	—	—	—	—	—	—	3,886,146
			使用量 (L)	6,108 (2,701)	—	—	—	—	—	—	—	—	40,663 (8,128)
			使用量／ 水 量	0.0104	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0084
	汚 泥 焼 却	処理固形物 量 (t)	—	—	—	[31,151.1]	—	[20,067.]	—	—	—	51,218.1	
			使用量 (L)	—	—	—	69,220	—	851,819	—	—	—	921,039
			使用量／ 処理固形物量	—	—	—	2.2	—	42.4	—	—	—	18.0
	自 家 用 発 電 機	使用量 (L)	37,948 (844)	549 (73)	— —	723 (723)	— —	— —	— —	28 (28)	— —	116,104 (8,481)	
			計 (L)	44,056 (3,545)	549 (73)	— —	69,943 (723)	— —	851,819 —	— —	28 (28)	— —	1,077,806 (16,609)
	そ の 他	使用量 (L)	79,760	18,979	—	—	25,091	0	—	10,521	—	492,209	
	使用量合計 (L)			123,816 (3,545)	19,528 (73)	— —	69,943 (723)	25,091 —	851,819 —	— —	10,549 (28)	— —	1,570,015 (16,609)
灯油	動 力	自 家 用 発 電 機	使用量 (L)	—	—	—	—	—	—	—	—	1,614 (1,614)	
		使用量合計 (L)			—	—	—	—	—	—	—	1,614 (1,614)	

1 []は、西部・東部スラッジセンター焼却施設の搬入固形物量（添加薬品分を除く）で外数。

その他

水再生プラザ

施設名 項目				手 稲	西部スラッジセンター			東部スラッジセンター		厚 別 コンポスト 工 場	沈砂洗浄 センター	厚別洗浄 センター	計
					脱水施設	定山溪 脱水施設	焼却施設	脱水施設	焼却施設				
油類	白灯油	使用量 (L)	170	0	8,357	0	0	0	0	—	0	0	11,572
	ガソリン	使用量 (L)	508	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,347
	軽油	使用量 (L)	493	—	—	—	—	—	—	—	—	—	668
用水	水道	使用量 (m ³)	3,448	5,281	0	40,033	2,059	—	—	—	434	295	68,047
	井水	使用量 (m ³)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,883	402,465
	処理水	使用量 (m ³)	255,500	633,865	23,071	5,183,931	388,338	2,227,598	—	—	111,129	91,574	56,039,490
ガス			使用量 (m ³)	—	—	—	11.8	—	0.5	—	—	—	12.3

処理薬品

水再生プラザ

施 設 名 項 目			創成川	拓北	伏古川	茨戸	豊平川	厚別	定山溪	東部	新川
汚泥処理	塩化第二鉄	処理固形物量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 / 処理固形物量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	消石灰	処理固形物量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 / 処理固形物量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	工業用カーバイド	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	高分子凝集剤	処理固形物量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		使用量 / 処理固形物量	—	—	—	—	—	—	—	—	—
水処理	次亜塩素酸ナトリウム	処理水量 (m ³)	8,293,180	23,500	5,989,730	11,142,590	14,582,670	1,960,890	2,851,770	649,510	6,407,830
		使用量 (kg)	13,654	46	7,275	13,565	15,415	2,351	1,852	1,893	13,861
		使用量 / 処理水量	0.0016	0.0020	0.0012	0.0012	0.0011	0.0012	0.0006	0.0029	0.0022
	塩化第二鉄	処理水量 (m ³)	—	—	—	—	—	—	3,043,890	—	—
		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	154,838	—	—
		使用量 / 処理水量	—	—	—	—	—	—	0.0509	—	—
	高分子凝集剤	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	水酸化ナトリウム	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	井水消毒用 処理水消毒(再利用)用 次亜塩素酸ナトリウム	水量 (m ³)	—	49,786	—	—	—	—	—	768,550	89,362
		使用量 (kg)	—	185	—	—	—	—	—	631	173
臭気処理	活性炭	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	水酸化ナトリウム	使用量 (kg)	—	—	—	269	—	—	—	—	—
	次亜塩素酸ナトリウム	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	硫酸	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	塩酸	使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
排ガス処理 水酸化ナトリウム		使用量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—

1 使用量は、固形又は有効換算量。

2 排ガス処理水酸化ナトリウムは、純水装置用水酸化ナトリウムを含む。

水再生プラザ

施設名 項目			手 稲	西部スラッジセンター			東 部 ス ラ ッ ジ セ ン タ ー		厚 別 コ ン ホ ー ス ト 工 場	創 成 川 高 度 処 理 施 設		計
				脱水施設	定山溪 脱水施設	焼却施設	脱水施設	焼却施設		原水用	せせらぎ用	
汚 泥 処 理	塩化第二鉄	処 理 固 形 物 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
		使 用 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
		使 用 量 / 処 理 固 形 物 量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	消 石 灰	処 理 固 形 物 量 (kg)	—	—	230, 170	[31, 151, 100]	—	—	—	—	—	31, 381, 270
		使 用 量 (kg)	—	—	148, 870	4, 071, 060	—	—	—	—	—	4, 219, 930
		使 用 量 / 処 理 固 形 物 量	—	—	0. 6468	0. 1307	—	—	—	—	—	0. 1345
	工 業 用	使 用 量 (kg)	—	—	148, 870	4, 071, 060	—	—	—	—	—	4, 219, 930
		カーバイド かす	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	高 分 子 凝 集 剤	処 理 固 形 物 量 (kg)	—	34, 237, 500	230, 170	—	17, 938, 600	—	—	—	—	52, 406, 270
		使 用 量 (kg)	—	115, 802	3, 500	—	58, 906	—	—	—	—	178, 208
		使 用 量 / 処 理 固 形 物 量	—	0. 0034	0. 0152	—	0. 0033	—	—	—	—	0. 0034
水 処 理	次亜塩素酸 ナトリウム	処 理 水 量 (m ³)	15, 931, 780	—	—	5, 173, 397	—	—	—	0	3, 112, 320	76, 119, 167
		使 用 量 (kg)	28, 773	—	—	11, 605	—	—	—	0	6, 563	116, 852
		使 用 量 / 処 理 水 量	0. 0018	—	—	0. 0022	—	—	—	—	0. 0021	0. 0015
	塩化第二鉄	処 理 水 量 (m ³)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3, 043, 890
		使 用 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	154, 838
		使 用 量 / 処 理 水 量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0. 0509
	高 分 子 凝 集 剤	使 用 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	水 酸 化 ナトリウム	使 用 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	井水消毒用 処理水消毒(再利用)用 次亜塩素酸ナトリウム	水 量 (m ³)	126, 362	—	—	—	—	—	—	—	—	1, 034, 060
		使 用 量 (kg)	79	—	—	—	—	—	—	—	—	1, 068
臭 気 処 理	活 性 炭	使 用 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	水 酸 化 ナトリウム	使 用 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	269
	次亜塩素酸 ナトリウム	使 用 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	硫 酸	使 用 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	塩 酸	使 用 量 (kg)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
排 ガ ス 処 理 水酸化ナトリウム		使 用 量 (kg)	—	—	—	62, 083	—	277, 110	—	—	—	339, 193

1 []は、西部スラッジセンター焼却施設の搬入固形物量（添加薬品分を除く）で外数。

(4) 使用量状況(ポンプ場)

電力

ポンプ場

ポンプ場名				茨戸	茨戸	東雁来	伏古川	豊平川	米里	月寒川	野津幌川
項目				中部	東部	雨水	雨水			雨水	雨水
動力	水揚	汚水ポンプ	水量 (m ³)	34,665,020	12,676,620	—	—	91,810	1,508,220	—	—
			買電 (kWh)	1,021,080	431,500	—	—	4,461	91,552	—	—
			自家発 (kWh)	200	0	—	—	0	0	—	—
			使用 / 水量	0.0295	0.0340	—	—	0.0486	0.0607	—	—
	処水	雨水ポンプ	水量 (m ³)	1,221,710	692,770	108,630	294,120	247,300	86,150	—	485,120
			買電 (kWh)	26,190	21,580	6,609	32,870	6,669	2,931	—	19,570
			自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	—	0
			使用 / 水量	0.0214	0.0312	0.0608	0.1118	0.0270	0.0340	—	0.0403
	理	その他	買電 (kWh)	246,659	160,493	194,699	88,762	97,636	74,479	17,248	227,733
			自家発 (kWh)	0	0	0	50	10	3	1	0
			小計 (kWh)	246,659	160,493	194,699	88,812	97,646	74,482	17,249	227,733
	小計		買電 (kWh)	1,293,929	613,573	201,308	121,632	108,766	168,962	17,248	247,303
			自家発 (kWh)	200	0	0	50	10	3	1	0
			小計 (kWh)	1,294,129	613,573	201,308	121,682	108,776	168,965	17,249	247,303
光熱水	処理水	買電 (kWh)	79,050	21,410	52,251	35,381	39,920	36,316	868	38,097	
		自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小計 (kWh)	79,050	21,410	52,251	35,381	39,920	36,316	868	38,097	
使用量合計			買電 (kWh)	1,372,979	634,983	253,559	157,013	148,686	205,278	18,116	285,400
			自家発 (kWh)	200	0	0	50	10	3	1	0
			合計 (kWh)	1,373,179	634,983	253,559	157,063	148,696	205,281	18,117	285,400

ポンプ場名				川 北	厚 別 川 雨 水	定 山 溪	藤 野	簾 舞	藻 岩 下 第 2	手 稲	茨 戸 西 部	合 計
項 目												
動 力	水 処 理	揚 水	汚 水 水 量 (m ³)	1,301,430	—	1,182,740	474,010	350,010	67,550	43,910,350	18,857,280	115,085,040
			買 電 (kWh)	170,358	—	200,160	70,369	50,527	4,329	1,963,760	1,009,700	5,017,796
			自家発 (kWh)	0	—	10	7	120	0	0	0	337
			使用 / 水 量	0.1309	—	0.1692	0.1485	0.1447	0.0641	0.0447	0.0535	0.0436
		雨 水	水 量 (m ³)	331,480	981,900	—	—	—	—	—	1,181,310	5,630,490
			買 電 (kWh)	12,520	43,880	—	—	—	—	—	31,840	204,659
			自家発 (kWh)	810	0	—	—	—	—	—	0	810
			使用 / 水 量	0.0402	0.0447	—	—	—	—	—	0.0270	0.0365
	その他	買 電 (kWh)	92,987	261,148	69,676	15,061	31,761	2,495	330,582	221,567	2,132,986	
		自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	0	0	64	
		小 計 (kWh)	92,987	261,148	69,676	15,061	31,761	2,495	330,582	221,567	2,133,050	
	小 計	買 電 (kWh)	275,865	305,028	269,836	85,430	82,288	6,824	2,294,342	1,263,107	7,355,441	
		自家発 (kWh)	810	0	10	7	120	0	0	0	1,211	
		小 計 (kWh)	276,675	305,028	269,846	85,437	82,408	6,824	2,294,342	1,263,107	7,356,652	
光 熱 水	水 処 理	買 電 (kWh)	32,023	21,820	4,080	3,294	3,028	73	162,380	71,570	601,561	
		自家発 (kWh)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小 計 (kWh)	32,023	21,820	4,080	3,294	3,028	73	162,380	71,570	601,561	
使用量合計			買 電 (kWh)	307,888	326,848	273,916	88,724	85,316	6,897	2,456,722	1,334,677	7,957,002
			自家発 (kWh)	810	0	10	7	120	0	0	0	1,211
			合 計 (kWh)	308,698	326,848	273,926	88,731	85,436	6,897	2,456,722	1,334,677	7,958,213

1 自家発電使用量は、非常用及び常用の使用量（実負荷運転分）で試運転を含む。

燃料・用水

ポンプ場

ポンプ場名			茨戸部	茨戸部	東雁来雨	伏古川雨	豊平川	米里	月寒川雨	野津幌川雨
項目			中	部	水	水				
重油 (L)	雨汚水ポンプ	試運転	1,520	776	1,990	1,625	—	447	273	871
		実運転	4,208	4,575	2,032	2,739	—	923	149	4,452
		計	5,728	5,351	4,022	4,364	—	1,370	422	5,323
	自家発	試運転	153	79	50	73	—	922	10	—
		実運転	97	0	0	0	—	0	0	—
		計	250	79	50	73	—	922	10	—
	動力計	試運転	1,673	855	2,040	1,698	—	1,369	283	871
		実運転	4,305	4,575	2,032	2,739	—	923	149	4,452
		計	5,978	5,430	4,072	4,437	—	2,292	432	5,323
	光熱水		—	—	—	—	—	—	—	0
使用量合計		5,978	5,430	4,072	4,437	—	2,292	432	5,323	
灯油 (L)	雨汚水ポンプ	試運転	—	—	—	—	2,127	—	—	—
		実運転	—	—	—	—	11,865	—	—	—
		計	—	—	—	—	13,992	—	—	—
	自家発	試運転	—	—	—	—	1,026	—	—	—
		実運転	—	—	—	—	55	—	—	—
		計	—	—	—	—	1,081	—	—	—
	動力計	試運転	—	—	—	—	3,153	—	—	—
		実運転	—	—	—	—	11,920	—	—	—
		計	—	—	—	—	15,073	—	—	—
	光熱水		—	—	—	—	72	—	—	—
使用量合計		—	—	—	—	15,073	72	—	—	
軽油 (L)	自家発	試運転	—	—	—	—	—	—	—	—
		実運転	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	—	—	—	—	—	—	—	—
ガソリン (L)			—	—	—	—	—	—	—	—
水道水 (m ³)			8	12	3	0	1	0	7	0
地下水 (m ³)			36,465	12,808	11,398	1,712	7,786	9,936	150	4,034

ポンプ場名			川 北	厚 別 川 雨 水	定 山 溪	藤 野	簾 舞	藻 岩 下 第 2	手 稻	茨 戸 部 西	合 計
重 油 (L)	雨 汚 水 ポ ン プ	試 運 転	—	1,200	—	—	—	—	7,456	1,899	18,057
		実 運 転	—	7,490	—	—	—	—	31,300	9,881	67,749
		計	—	8,690	—	—	—	—	38,756	11,780	85,806
	自 家 発	試 運 転	134	42	—	—	124	—	349	1,164	3,100
		実 運 転	301	0	—	—	45	—	0	0	443
		計	435	42	—	—	169	—	349	1,164	3,543
	動 力 計	試 運 転	134	1,242	—	—	124	—	7,805	3,063	21,157
		実 運 転	301	7,490	—	—	45	—	31,300	9,881	68,192
		計	435	8,732	—	—	169	—	39,105	12,944	89,349
	光 熱 水		0	0	—	—	0	—	0	0	0
使 用 量 合 計		435	8,732	—	—	169	—	39,105	12,944	89,349	
灯 油 (L)	雨 汚 水 ポ ン プ	試 運 転	—	—	—	—	—	—	—	—	2,127
		実 運 転	—	—	—	—	—	—	—	—	11,865
		計	—	—	—	—	—	—	—	—	13,992
	自 家 発	試 運 転	—	—	581	184	—	—	—	—	1,791
		実 運 転	—	—	370	37	—	—	—	—	462
		計	—	—	951	221	—	—	—	—	2,253
	動 力 計	試 運 転	—	—	581	184	—	—	—	—	3,918
		実 運 転	—	—	370	37	—	—	—	—	12,327
		計	—	—	951	221	—	—	—	—	16,245
	光 熱 水		—	—	—	—	—	—	—	—	72
使 用 量 合 計		—	—	951	221	—	—	—	—	16,317	
軽 油 (L)	自 家 発	試 運 転	—	—	—	—	—	18	—	—	18
		実 運 転	—	—	—	—	—	0	—	—	0
		計	—	—	—	—	—	18	—	—	18
ガ ソ リ ン (L)			—	—	—	—	—	—	—	0	
水 道 水 (m ³)			0	0	5	40	40	9.4	9	44	178
地 下 水 (m ³)			5,307	5,179	—	—	—	—	36,236	23,159	154,170

(5) 契約電力

施設名		区分	種 別 ※	契 約 電 力 (kW)	夜間率 (%)
水	創 成 川		特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,400	51.2
			低 圧 電 力 (安春川バルブ室用)	1	-
			低 圧 電 力 (貯留管中間ゲート用)	24	-
再	拓 北		高 圧 電 力 Ⅲ 型 ・ 時 間 帯 別	274(4月～7月)、344(8月～3月)	51.2
			高 圧 電 力 Ⅱ 型	1,250	-
			低 圧 電 力 (低段・高段放流ゲート用)	3(低段)、8(高段)	-
生	伏 古 川		特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	2,960	53.3
			従 量 電 灯 B (流入量計測テレメータ用)	緑苑台(10A)、中部P(20A) 西部P・花川・花畔(30A)	-
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,600	52.1
プ	豊 平 川		定 額 電 灯 (北郷幹線水位計用)	-	-
			高 圧 電 力 Ⅲ 型	2,250	-
			高 圧 電 力 Ⅰ 型 ・ 時 間 帯 別 (汚水調整池)	254(4月～12月)、260(1月)、310(2月～3月)	55.6
ラ	厚 別		高 圧 電 力 Ⅲ 型	103(4月～7月)、102(8月～11月) 104(12月)、106(1月～3月)	-
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	2,930	53.5
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,450	50.8
ザ	定 山 溪		高 圧 電 力 Ⅲ 型	3,150	52.7
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	2,930	53.5
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,450	50.8
ザ	東 部		特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	2,930	53.5
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,450	50.8
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	2,930	53.5
ザ	新 川		特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,450	50.8
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,450	50.8
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,450	50.8
ザ	手 稻		高 圧 電 力 Ⅲ 型 ・ 時 間 帯 別	3,150	52.7
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	2,930	53.5
			特 高 受 電 ・ 時 間 帯 別	3,450	50.8

施設名		区 分	種 別 ※	契 約 電 力 (kW)	夜間率 (%)
ポ ン プ 場	茨戸中部		高圧電力Ⅰ型	970	-
	茨戸東部		高圧電力Ⅰ型	700	-
	東雁来雨水		高圧電力Ⅰ型	800	-
	伏古川雨水		高圧電力Ⅰ型	359(4月～7月)、368(8月)、 380(9月～3月)	-
	豊平川		高圧電力Ⅰ型	173(4月～6月)、168(7月～8月)、176(9月～10月) 178(11月～1月)、179(2月～3月)	-
	米里		高圧電力Ⅰ型	205(4月～6月)、199(7月)、202(8月)	-
	月寒川雨水		低圧電力	39	-
			従量電灯C	7kVA	-
	野津幌川雨水		厚別水再生プラザから給電	350	-
	川北		高圧電力Ⅰ型	439(4～6月)、395(7月)、409(8月)、 433(9～3月)	-
	厚別川雨水		高圧電力Ⅰ型	393(4月)、397(5月～3月)	-
	定山溪		高圧電力Ⅱ型	59(4月～6月)、95(7月～3月)	-
	藤野		高圧電力Ⅰ型	116(4月～6月)、95(7月～3月)	-
	簾舞		高圧電力Ⅰ型	82(4月～6月)、79(7月～8月)、 84(9月～3月)	-
	藻岩下第2		低圧電力	26	-
			従量電灯B	20 A	-
	手稲		高圧電力Ⅰ型・時間帯別	1,400	48.8
			定額電灯 (雨量計・流入量予測システム機器)	-	-
	茨戸西部		高圧電力Ⅰ型	900	-
そ の 他	西部スラッジ センター		特高受電・時間帯別	2,940	41.3
			低圧電力 (伏越管廊排水ポンプ用)	5	-
	厚別コンポスト工場		休 止	-	-
	東部スラッジ センター		東部水再生プラザから給電	-	-
	手稲沈砂洗浄 センター		高圧電力Ⅰ型	186(4月～2月)、181(3月)	-
	厚別洗浄センター		高圧電力Ⅰ型	175(4月～1月)、180(2～3月)	-
	手稲前田埋立施設		低圧電力	6	-

※北海道電力の料金メニューを基準に種別を記載

(6) 処理水の再利用状況

施設名	再利 用水量	場 内					利 用				
		水 処 理					汚 泥 処 理				
		消 泡	床 洗 浄	機 器 却	そ の 他	計	汚 泥 却	ろ 布 洗 浄	石 灰 溶 解	そ の 他	計
創成川	40,594			沈砂池シャワーリング等	791	791			置換水、圧送汚泥槽 洗浄水	249	249
拓 北	684	池洗浄含む 11	10	0	流水トラフコンベア洗浄水 コンベア等シャワーリング プロア冷却水等	126	148			置換水	536
伏 古 川	9,492	沈砂ホッパー室 2,478	13		コンベア等シャワーリング	84	2,575			置換水	571
茨 戸	1,976	0			1,516	1,516				置換水、圧送汚泥槽 洗浄水、生物脱臭用水	461
豊 平 川	9,956	3,382		終沈シャワーリング	576	3,958				汚泥圧送洗浄水・置換水	1,448
厚 別	27,729			トラフコンベア洗浄水 終沈シャワーリング	1,877	1,877				スクリーン洗浄 コンベア受皿洗浄 汚泥圧送置換水 希釈水・洗浄水	1,220
定 山 溪	809		24		流水トラフ 冷暖房熱源	136	160				0
東 部	12,014		193	54	トラフ、スカム除去装置 ポンプ封水、排水処理	4,568	4,815			厚別へ送水(置換水)	0
新 川	33,306	8,698			終沈シャワーリング、スカム除去装置	2,149	10,847			置換水、洗浄水	589
手 稲	19,386				終沈シャワーリング、コレクタチェーン洗浄	43	389			圧送汚泥希釈水・置換水	311
				307	39						
				エンジン・ブロワ・トラフ(ろ過水)		池槽水張、沈砂池洗浄水等					
合 計	155,947	14,569	240	361	11,905	27,075	0	0	0	5,385	5,385

単位： m³/日

施設名	場内利用			小計	場外利用							小計
	その他				洗浄センター	西部スラッジセンター	東部スラッジセンター	せせらぎ水路※	雪送	対水策※	その他	
	融雪※	その他	計									
創成川		5,558	5,558	6,598			安春川 屯田川 新琴似 創成川	14,351 (4,740) (20,440)	19,645 (9,730) (18,930) (29,150)	0	33,996	
拓北			0	684							0	
伏古川		604	604	3,750					5,742 (22,060)		5,742	
茨戸			0	1,976							0	
豊平川			0	5,406					4,550 (16,120)		4,550	
厚別		318	318	3,415	251				24,063 (107,110)		24,314	
定山溪	649 (1,717)		649	809							0	
東部			0	4,815			7,196			3	7,199	
新川		1,005	1,005	12,441				発寒流雪 琴似流雪 新川融雪	20,865 (15,000) (14,510) (53,410)		20,865	
手稲			0	700	315	18,371				0	18,686	
合計	649	7,485	8,134	40,595	566	18,371	7,196	14,351	74,865	3	115,352	

※ 年間の利用水量を単純に年度日数で割った数値

() 内は、利用した日数で割った数値

9 下水道施設の公園・スポーツ施設利用状況

令和7年度実績

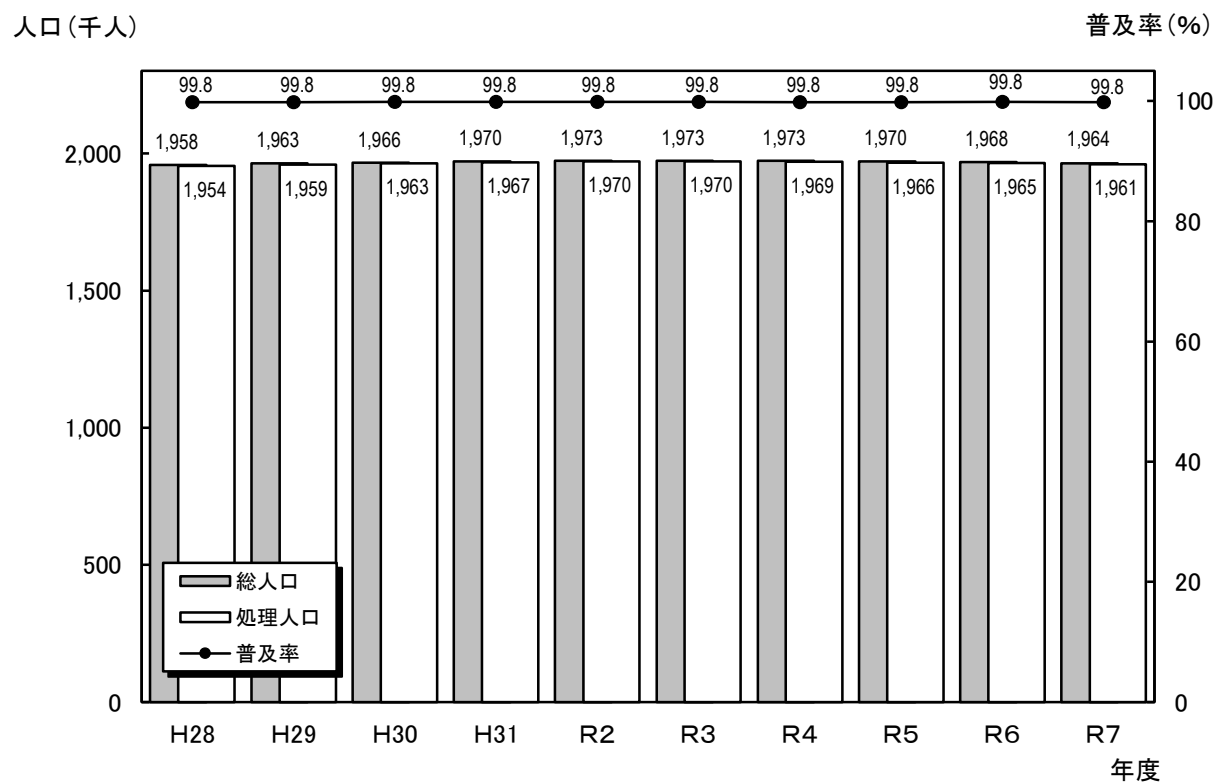
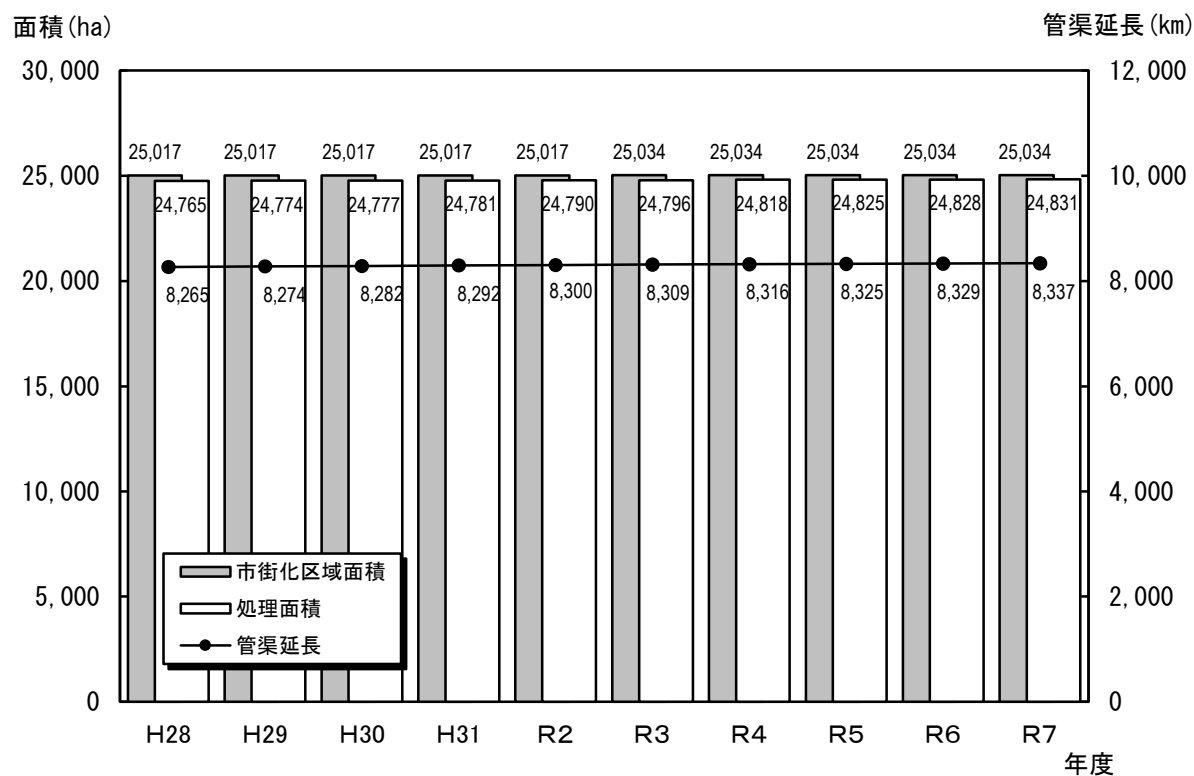
施設名	施設の種類	施設数	面積(m ²)	利用開始	利用者数(人)	見学者数(人)
創成川水再生プラザ	—	—	—	—	—	150
拓北水再生プラザ	—	—	—	—	—	38
伏古川水再生プラザ	テニスコート	2	2,070	平成元年9月 (平成21年4月 リニューアル)	13,272	0
	テニス壁打ちコート	1				
茨戸水再生プラザ	野球場	1	8,410	平成元年9月	6,120	0
	テニスコート	2	1,750	平成元年9月	—	
豊平川水再生プラザ	—	—	—	—	—	31
厚別水再生プラザ	—	—	—	—	—	0
定山渓水再生プラザ	—	—	—	—	—	0
東部水再生プラザ	ゲートボール場	1	374	平成17年7月	0	0
新川水再生プラザ	野球場	2	15,380	昭和58年4月	28,986	101
	テニスコート	4	3,300	昭和57年9月	13,247	
	パークゴルフコース	1	8,000	平成4年4月	7,991	
	緑地施設	1	5,740	昭和49年4月	多数	
手稲水再生プラザ	野球場	1	8,100	平成7年6月	6,703	0
	テニスコート	3	2,580	平成7年6月	4,097	
	パークゴルフコース	1	8,780	平成7年6月	9,342	
	緑地施設	1	8,500	昭和53年10月	多数	
西部スラッジセンター	—	—	—	—	—	56
東部スラッジセンター	—	—	—	—	—	22
下水道科学館	—	—	—	—	—	64,281
合 計	野球場	4			89,758	64,679
	ゲートボール場	1				
	テニスコート	11				
	テニス壁打ちコート	1				
	パークゴルフコース	2				
	緑地施設	2				
	施設数計	21				

1 利用者数の合計値は、緑地施設利用者を除いて集計

2 茨戸水再生プラザテニスコート(2面)・手稲水再生プラザテニスコート(1面)は休止中

10 参考資料

(1) 整備状況



(2) 流入水量状況

表－１ 処理水量等の推移

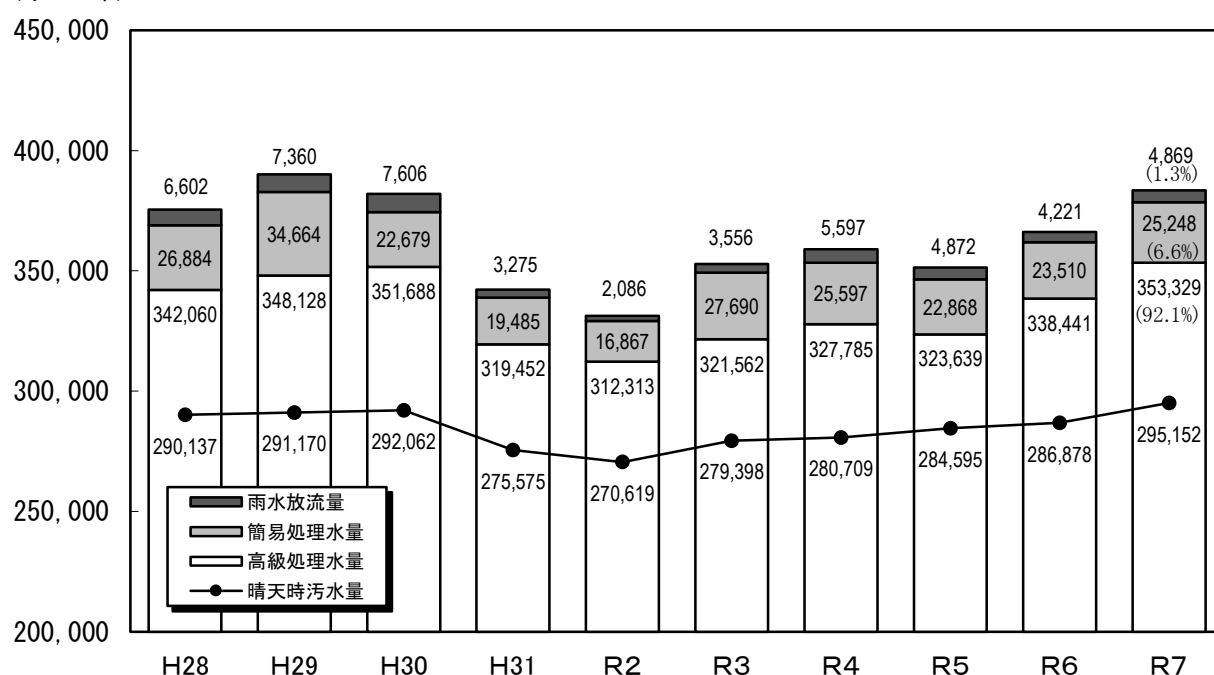
(単位： 千 m^3 /年)

項目 \ 年度	H28	H29	H30	H31	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
総流入水量	375,547 (100.0)	390,153 (100.0)	381,973 (100.0)	342,213 (100.0)	331,266 (100.0)	352,809 (100.0)	358,979 (100.0)	351,379 (100.0)	366,172 (100.0)	383,445 (100.0)
雨水放流量	6,602 (1.8)	7,360 (1.9)	7,606 (2.0)	3,275 (1.0)	2,086 (0.6)	3,556 (1.0)	5,597 (1.6)	4,872 (1.4)	4,221 (1.2)	4,869 (1.3)
総処理水量	368,944 (98.2)	382,792 (98.1)	374,367 (98.0)	338,937 (99.0)	329,180 (99.4)	349,252 (99.0)	353,383 (98.4)	346,507 (98.6)	361,951 (98.8)	378,577 (98.7)
簡易処理水量	26,884 (7.2)	34,664 (8.9)	22,679 (5.9)	19,485 (5.7)	16,867 (5.1)	27,690 (7.8)	25,597 (7.1)	22,868 (6.5)	23,510 (6.4)	25,248 (6.6)
高級処理水量	342,060 (91.1)	348,128 (89.2)	351,688 (92.1)	319,452 (93.3)	312,313 (94.3)	321,562 (91.1)	327,785 (91.3)	323,639 (92.1)	338,441 (92.4)	353,329 (92.1)
晴天時汚水量	290,137	291,170	292,062	275,575	270,619	279,398	280,709	284,595	286,878	295,152
処理雨水量	78,807	91,622	82,305	63,362	58,560	69,854	72,673	61,912	75,073	83,425
高度処理水量	59,942	59,500	57,958	53,691	53,124	54,896	51,571	52,032	90,481	91,498

* () は総流入水量に対する割合 (%)

* 茨戸水再生プラザ及び手稲水再生プラザにおける石狩市分を含む。

* 高度処理水量は創成川水再生プラザ及び伏古川水再生プラザ (H15から)、東部水再生プラザ (H17から)、茨戸水再生プラザ (R6から) で高級処理水量の内数

(千 m^3 /年)

図－３ 処理水量等の推移

(3) 汚泥処理処分状況

表－2 処理固形物量・脱水汚泥量等の推移

(単位： t/年)

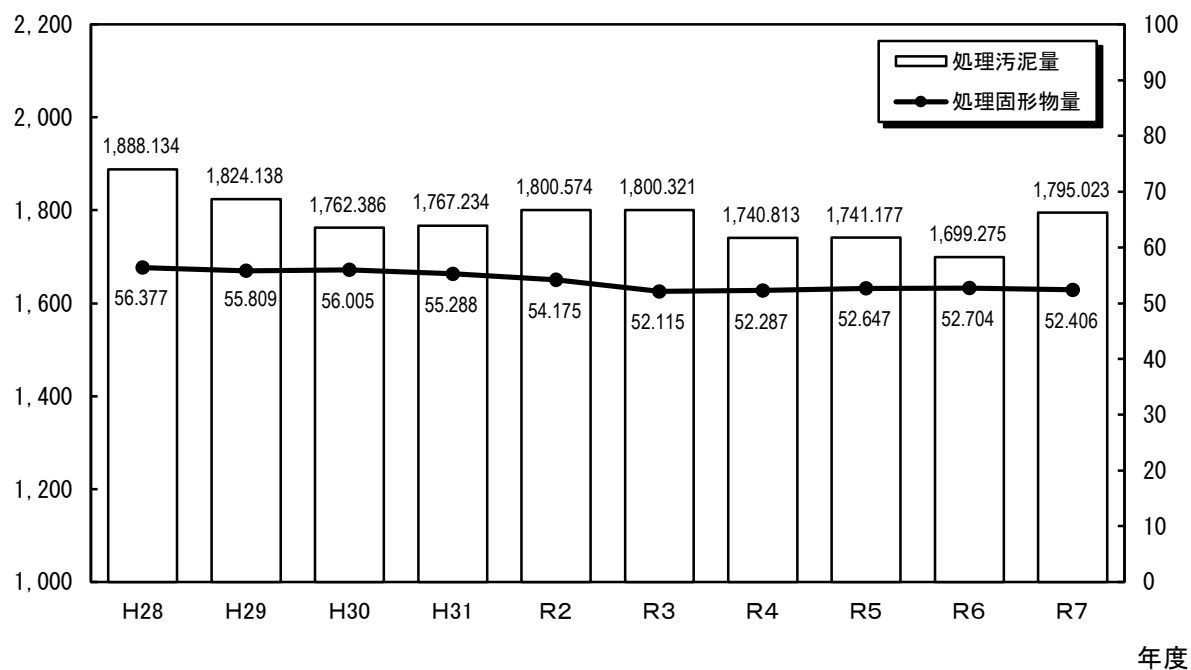
項目\年度	H28	H29	H30	H31	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
処 理 汚 泥 量	1,888,134	1,824,138	1,762,386	1,767,234	1,800,574	1,800,321	1,740,813	1,741,177	1,699,275	1,795,023
処 理 固 形 物 量	56,377	55,809	56,005	55,288	54,175	52,115	52,287	52,647	52,704	52,406
脱 水 汚 泥 量	218,047 (100.0)	215,499 (100.0)	216,226 (100.0)	213,886 (100.0)	207,986 (100.0)	202,762 (100.0)	204,733 (100.0)	205,545 (100.0)	206,350 (100.0)	208,690 (100.0)
焼 却	216,312 (99.2)	213,759 (99.2)	214,646 (99.3)	212,479 (99.3)	204,851 (98.5)	201,926 (99.6)	203,538 (99.4)	204,291 (99.4)	202,191 (98.0)	206,355 (98.9)
熱 処 理	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
西部スラッジ セ ン タ ー	148,618 (68.2)	149,028 (69.2)	149,606 (69.2)	143,981 (67.3)	129,617 (62.3)	134,409 (66.3)	139,044 (67.9)	133,009 (64.7)	120,958 (58.6)	129,986 (62.3)
東部スラッジ セ ン タ ー	67,695 (31.0)	64,731 (30.0)	65,040 (30.1)	68,498 (32.0)	75,234 (36.2)	67,517 (33.3)	64,494 (31.5)	71,282 (34.7)	81,232 (39.4)	76,369 (36.6)
埋 立	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)
セメント原料化	1,717 (0.8)	1,740 (0.8)	1,579 (0.7)	1,408 (0.7)	3,136 (1.5)	836 (0.4)	1,195 (0.6)	1,254 (0.6)	4,154 (2.0)	2,324 (1.1)
調査・その他	17 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (0.0)	10 (0.0)

* () は脱水汚泥量に対する割合 (%)

* 石狩市分全量を含む。

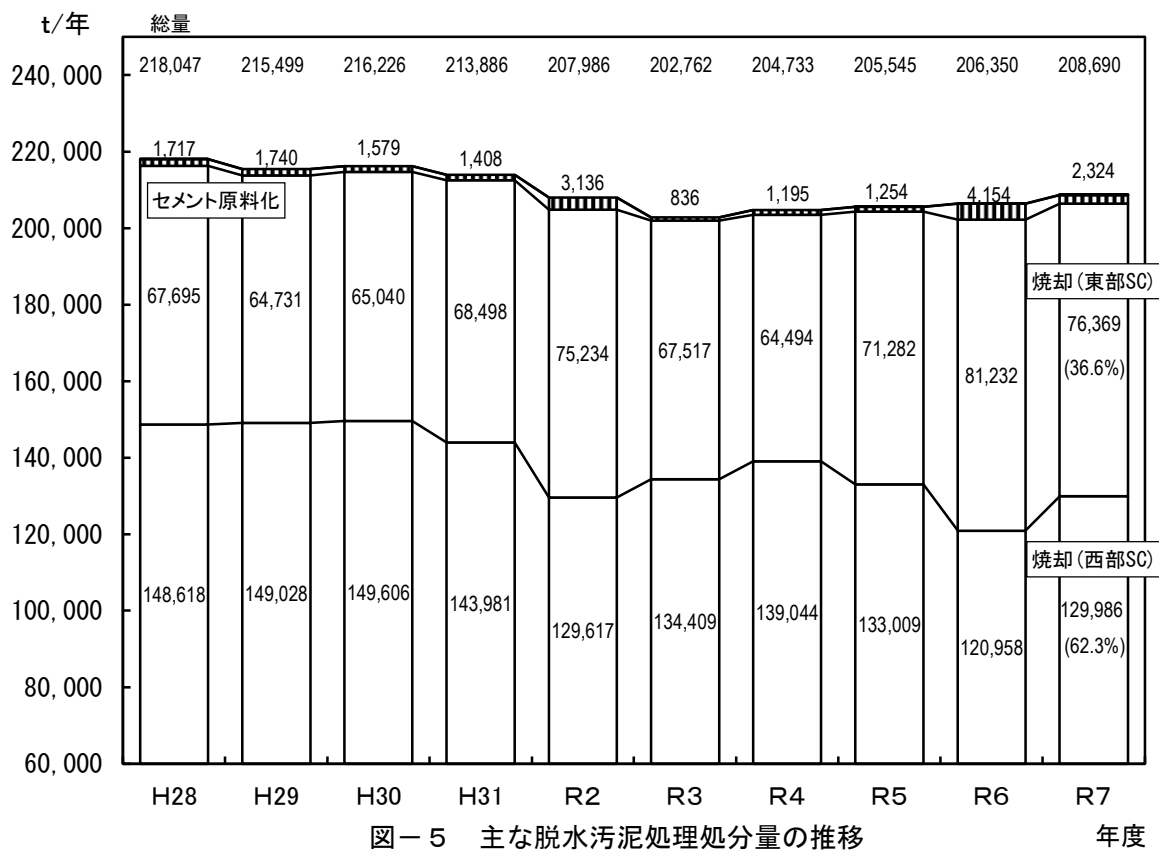
処理汚泥量(千m³/年)

処理固形物量 (千t/年)



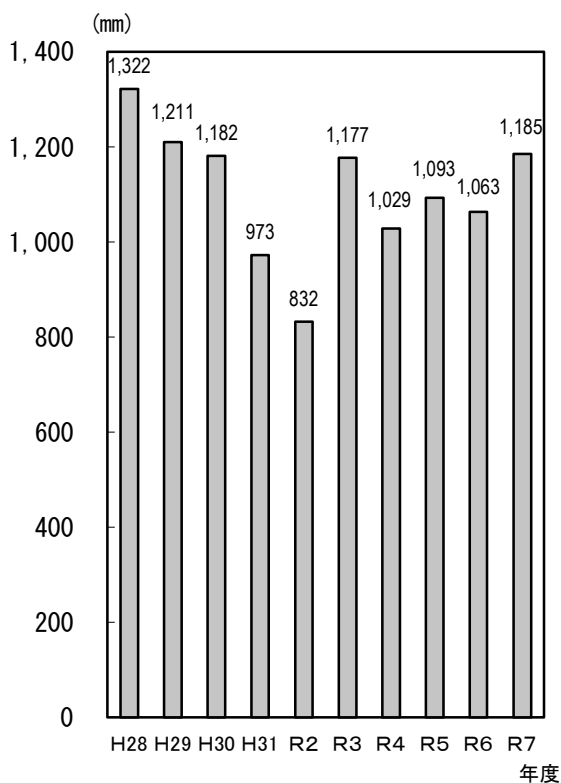
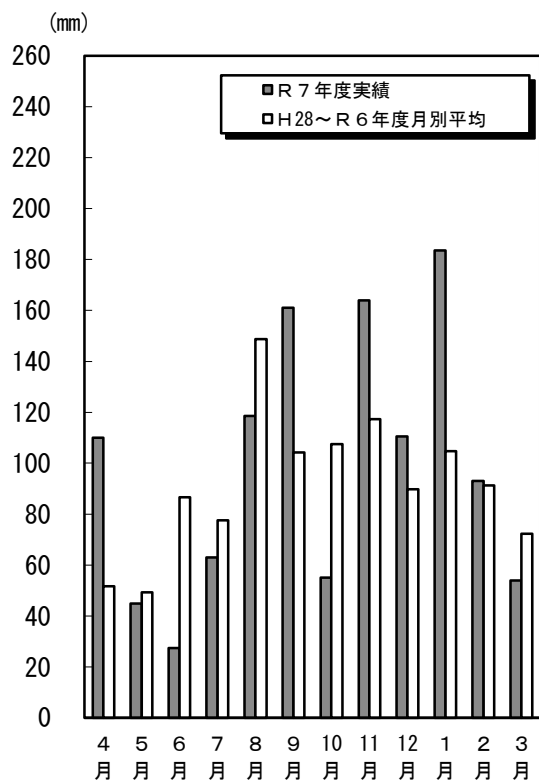
図－4 処理固形物量の推移

* 石狩市分全量を含む。



- * H19年度より東部スラッジセンターの焼却開始及び豊平川水再生プラザ熱処理休止
- * H25年度より厚別コンポスト工場運転休止
- * R5年度より東西連絡汚泥圧送管路供用開始

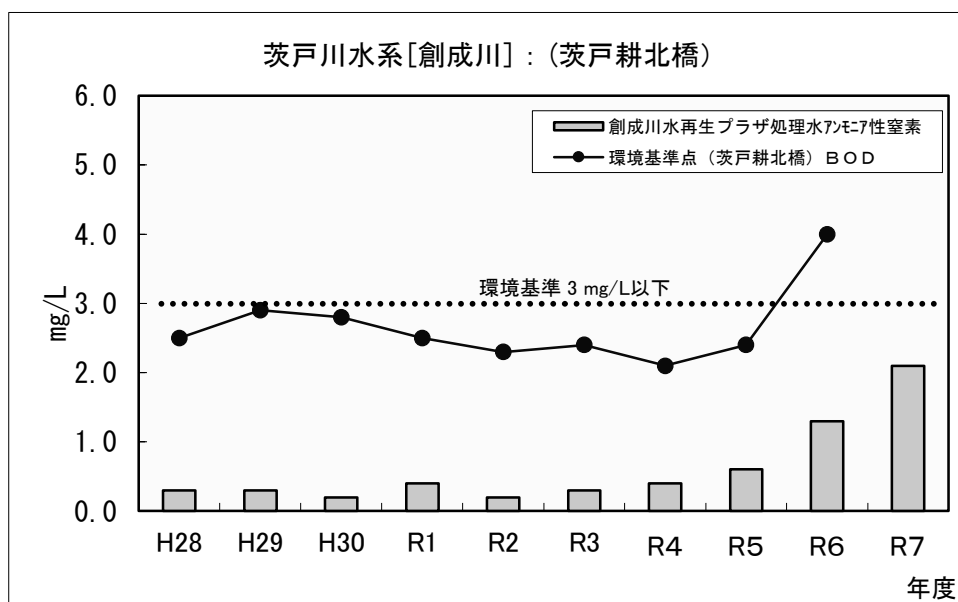
(4) 降水量



(5) 水再生プラザと環境基準点

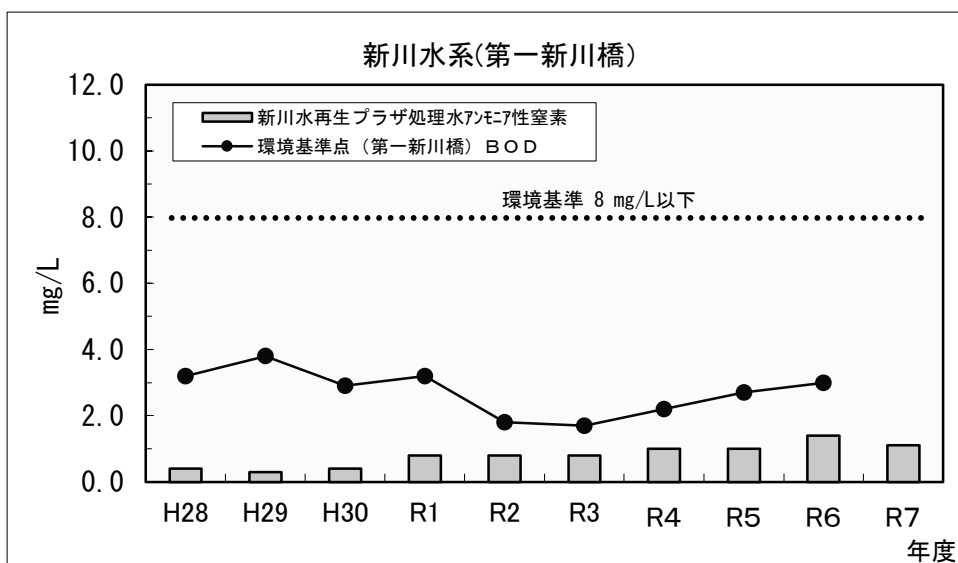
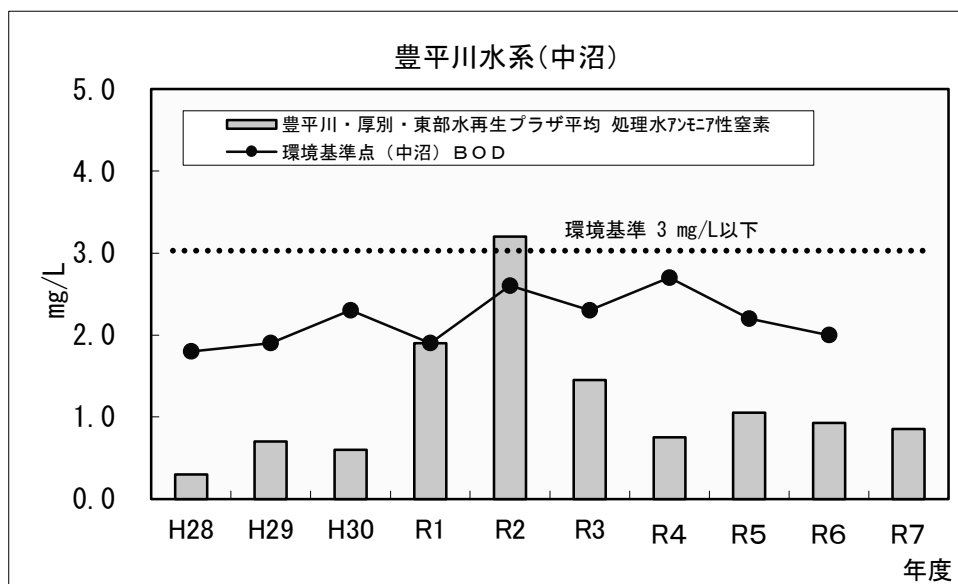
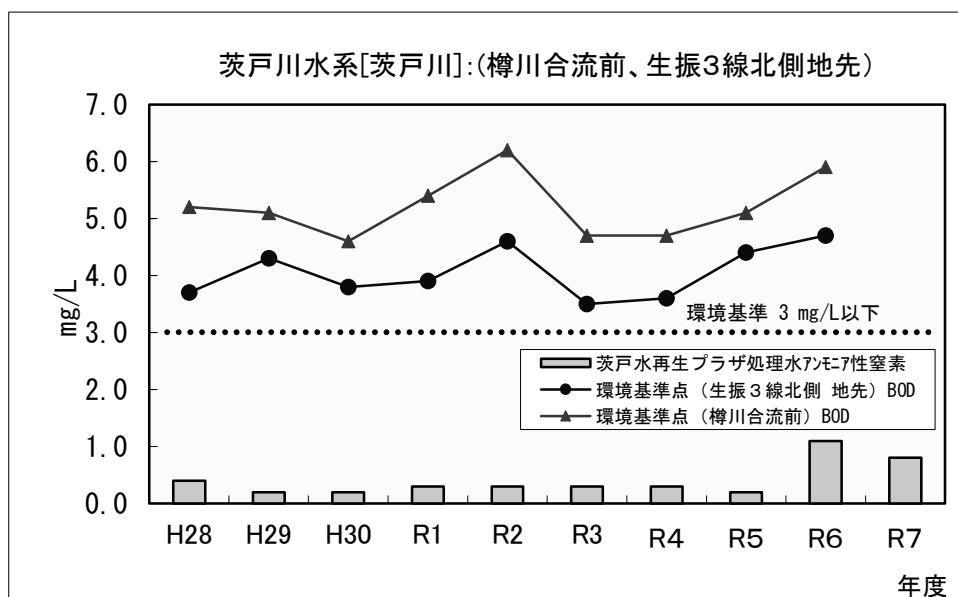


(6) 環境基準点のBODと処理水アンモニア性窒素の推移



備考 環境基準点のBODの値は、水質汚濁防止法所管庁の公表値で75%値である。

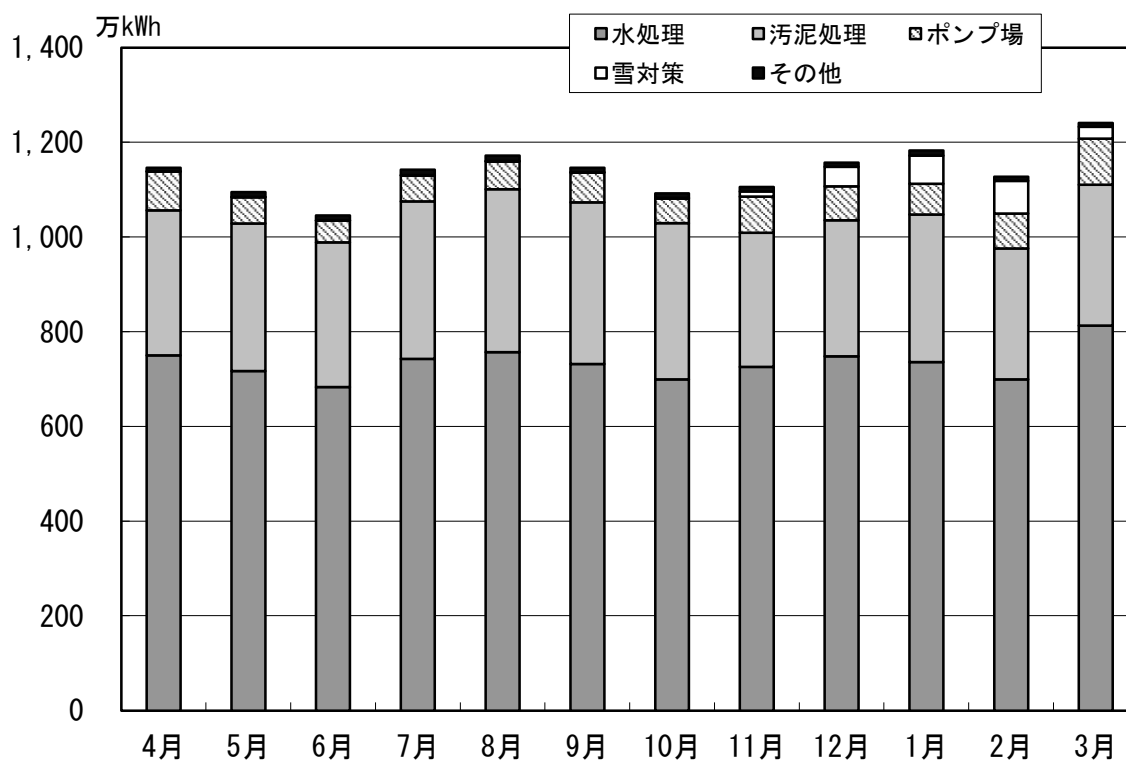
(75%値とは、n個の日間平均値を水質の良いものから並べたときに、 $n \times 0.75$ 番目にくる数値をいう。)



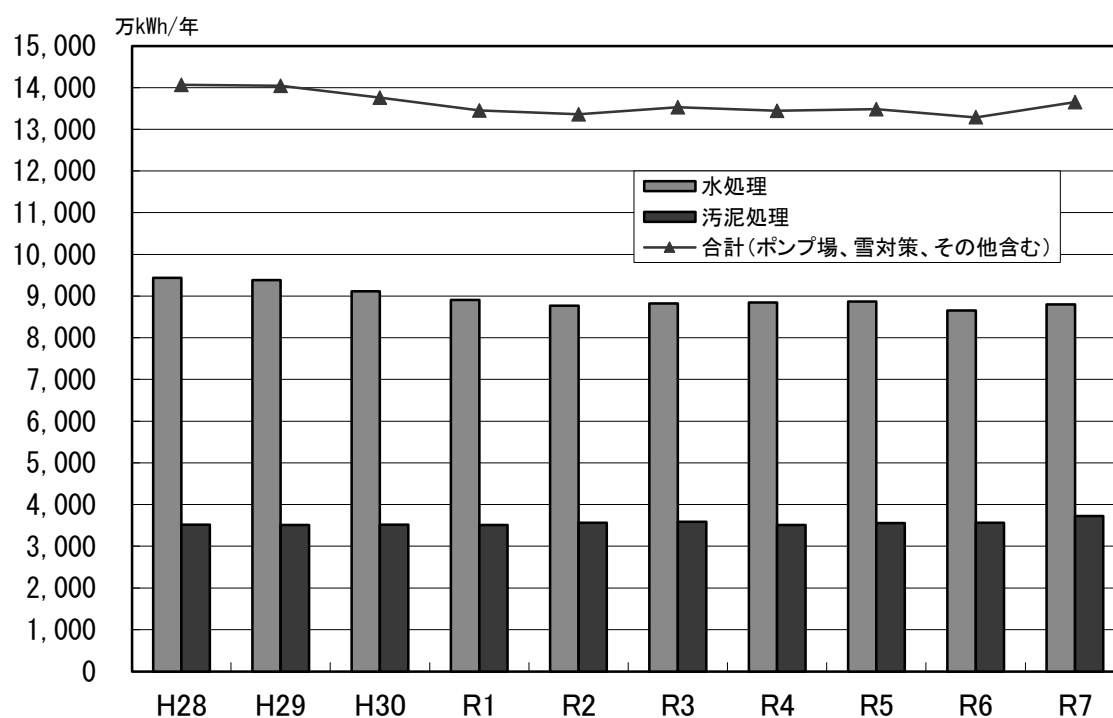
備考 環境基準点のBODの値は、水質汚濁防止法所管庁の公表値で75%値である。

(75%値とは、n個の日間平均値を水質の良いものから並べたときに、 $n \times 0.75$ 番目にくる数値をいう。)

(7) 電力使用状況



図－8 月別電力使用量（令和7年度実績）



図－9 電力使用量（年度計）の推移

* 電力使用量には、自家発電電力量も含む。

(8) 各水再生プラザの日常試験・24時間試験の項目等について

試験項目	試料と頻度 ^{注3}						24時間試験 ^{注5}
	流入水	初沈出水	反応タンク混合液	返送汚泥	終沈出水	放流水 ^{注4}	
(*印はスポットサンプル) ^{注2}							
水温 [*]	□週1	□週1	□週1		□週1		
透視度	□週1	◎週1			◎週3		
pH [*]	◎週1	◎週1	◎週1		◎週1	●月2	
アルカリ度		◎週1			◎週1		
SS	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	◎年2
DO [*]			◎週1				
BOD	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	◎年2
C-BOD					◎週1		◎年2
全窒素	◎週1	◎週1			◎週1		
アンモニア性窒素	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	◎年2
亜硝酸性窒素	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	
硝酸性窒素	◎週1	◎週1			◎週1	●月2	
全りん	◎週1	◎週1			◎週1		
りん酸イオン態りん	◎週1	◎週1			◎週1		
大腸菌数 [*]					◎週1	●月2	
MLSS [*]			◎週3				
MLVSS [*]			◎週1				
RSSS [*]				◎週1			
SV ₃₀ [*]			◎週3				

注1 上表内で、◎は状況把握、●は法的要求、□は統計・記録を目的に実施することを示す。

注2 日常試験の試料は原則としてコンポジットサンプル（10：00～8：00の2時間毎、12サンプルのコンポジット）を使用するが、試験項目のうち*印のあるものはスポットサンプル（午前10：00）を使用する。

注3 流入水の採取位置は、返流水が流入する前の箇所を基本とするが、代表的な試料を継続して採取できない場合はこの限りでない。

注4 終沈出水と放流水の水質が等しいと判断される場合、放流水についての試験は別途実施しない。

注5 24時間試験の試料は、アンモニア性窒素については初沈出水・処理水とし、BOD及びSSについては流入水・初沈出水・処理水とする。